

新潟から、文化でつながろう。



東アジア文化都市 2015 新潟市
事業報告書

目次

4	新潟市長挨拶
5	文化庁長官挨拶
7	開催概要
8	東アジア文化都市とは
9	推進体制
10	選定経過とビジョン
12	中国、韓国総領事館の支援
14	「東アジア文化都市 2015 新潟市」事業概要
15	主要実績
16	青島市の紹介
17	清州市の紹介
18	2015 年東アジア文化都市 共同宣言
19	オープニング期間
27	国際大会・フェスティバル
33	水と土の芸術祭 2015
39	こどもの交流
49	3都市相互の文化交流
55	新潟市独自の文化を生かした交流
61	その他の文化芸術イベント
73	その他の文化交流
81	クロージング
87	関連事業
95	フレンドシップ事業
99	広報活動
109	外国人誘客促進
113	資料編



「東アジア文化都市 2015 新潟市」ロゴマーク

東アジア3か国の文化のエネルギーが勢いよく交差することで、さらに飛躍するアジア文化のパワーを表現。筆で描くことにより温かさと調和、伝統を表します。

青色は「水」、黄金色は「大地の恵み」、朱色は「食文化」をそれぞれ表し、全体の形はアジアのAを象徴しています。

新潟市長挨拶

2015年の1年間、本市は東アジア文化都市の日本代表都市として、中国・青島市、韓国・清州市と手を取り合い、積極的かつ集中的に文化交流を行ってきました。相互派遣したアーティストらの数が400人を上回る大変密度の濃い交流により、それぞれの市民が隣国の文化への関心を高め、共通点と独自の魅力を知り合うことができ、3か国・3都市の相互理解の深化に大きく寄与したものと思います。

事業実施にあたっては、文化庁から多大なご支援をいただいたほか、本市に置かれている中国、韓国の総領事館からも全面的にご協力いただき、大きな成果を収めることができました。この場をお借りして御礼申し上げます。

本市で開催した文化イベントには、主要25事業で123万人もの来場者を集め、たいへんな盛り上がりとなり、多くの市民が中国、韓国の文化を楽しみながら、新潟市の文化の魅力を見つめ直す機会ともなりました。また、市民企画によるフレンドシップ事業は150事業を数え、本市から青島市、清州市に派遣する団は「オール新潟市」で構成するなど、本市の「市民力」が大いに発揮された1年となりました。

この経験を基盤とし、青島市、清州市との交流を重ねながら、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化プログラムなど文化創造の取り組みをいっそう推し進め、文化を基軸とした東アジアの交流拠点を目指します。

新潟市長 篠田 昭



文化庁長官挨拶

「東アジア文化都市2015新潟市」事業が、昨年の横浜市に続き大きな成功を収め終了しましたことを心よりお慶び申し上げます。

東アジア文化都市は、日中韓文化大臣会合での合意に基づき2014年から新たに開始された日中韓3か国の共同事業です。新潟市は、中国・青島市、韓国・清州市とともに、東アジア文化都市として1年間にわたり、水と土、食、伝統芸能等の多種多様な文化を生かして、舞台芸術の公演、展覧会、青少年交流事業等、多くの文化芸術イベントを開催してきました。これらを通じ、3か国の芸術家、市民など様々な人々の間で活発な交流が行われ、日中韓における相互理解の一層の進展に大きな成果を残しました。本事業に対する関係者の皆様の長期間にわたる御尽力に敬意を表します。

2015年12月に青島市で開催した「第7回日中韓文化大臣会合」において、日中韓3か国は、東アジア文化都市が日中韓の文化交流推進の重要なプラットフォームであることを確認するとともに、奈良市、寧波市、済州特別自治道を2016年の東アジア文化都市として選定いたしました。本年の成果が、環日本海のゲートウェイにある「文化創造都市にいがた」が東アジアの文化交流拠点としてより発展していくとともに、後に続く東アジア文化都市へと継承され、各都市がより一層発展していくことを祈念いたします。

文化庁長官 青柳 正規



開催概要

東アジア文化都市とは

「東アジア文化都市」は、日中韓文化大臣会合での合意に基づき 2014 年から始まった事業で、日本・中国・韓国の 3 国で文化芸術による発展を目指す都市をそれぞれ選定し、その都市においてさまざまな文化芸術イベントを実施することなどにより、相互理解を深め、多様な文化の国際発信力を高めようとするものです。同時に、選定都市がその文化的特徴を生かして、文化芸術・クリエイティブ産業・観光の振興を図り、事業実施を契機として継続的に発展することも目的としています。

新潟市は、2014 年 11 月 30 日に横浜市で行われた「第 6 回 日中韓文化大臣会合」において、中国・青島市、韓国・清州市とともに 2015 年の東アジア文化都市に正式決定しました。

新潟市は、2014 年の横浜市に続き、国内で 2 番目の東アジア文化都市開催地となりました。



左：篠田昭新潟市長 右：下村博文文部科学大臣



3 国文化大臣と 3 都市の代表者

推進体制

「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会

「東アジア文化都市 2015 新潟市」の事業推進にあたり、市民力・地域力を活用し、事業実施の効果を文化振興のみならず広くまちの活性化につなげるとともに、国際交流を進め国内外への発信を強化するため、文化、国際、経済、観光・交通、報道など幅広い分野の民間団体の参画により実行委員会を組織し、事業を企画・運営しました。

名称	「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会
設立年月日	2014 年 12 月 1 日
所掌事業	・東アジア文化都市事業の準備、実施及び事後処理 ・他団体が行う事業への協力及び支援 ・その他必要な事項
委員区分	有識者、経済団体、農業団体、観光団体、文化団体・文化施設管理団体、国際交流団体、交通関係、報道機関、行政機関
会長	篠田昭(新潟市長)
事務局	新潟市文化スポーツ部文化政策課



(実行委員会の規約、委員名簿は資料編に掲載しています。)

実行委員会開催状況

回	期日	議題
第 1 回実行委員会	2014 年 12 月 1 日	第 1 号 規約(案)について 第 2 号 役員等について 第 3 号 東アジア文化都市 2015 新潟市の取り組みと予算執行について
第 2 回実行委員会	2014 年 12 月 19 日	第 1 号 平成 26 年度事業計画(案)について 第 2 号 平成 26 年度予算(案)について
第 3 回実行委員会	2015 年 3 月 24 日	第 1 号 監事の選任について 第 2 号 平成 27 年度事業計画(案)について 第 3 号 平成 27 年度予算(案)について
第 4 回実行委員会	2015 年 7 月 3 日	第 1 号 監事の選任について 第 2 号 平成 26 年度事業報告及び決算(案)について 第 3 号 平成 27 年度事業計画(案)について
第 5 回実行委員会	2015 年 10 月 26 日	第 1 号 平成 27 年度事業計画(案)について 第 2 号 平成 27 年度補正予算(案)について
第 6 回実行委員会	2016 年 3 月 25 日予定	

選定経過とビジョン

文化創造都市 新潟市

新潟市には、世界に誇る食文化や地域に根づいた伝統芸能など、豊かな水と土の暮らし文化が息づいています。また、みなとまちとしての盛んな交流により、おもてなし文化を育み、さまざまな外来の文化を取り入れて、市民一人ひとりが日々、多彩な文化を楽しんでいます。

この「市民力」を生かして、文化芸術の創造性をまちの活力につなげる「文化創造都市 新潟市」の取り組みは全国的にも高い評価を受け、2015年、新潟市は、横浜市に続いて国内2番目の東アジア文化都市に選定されました。



東アジアの文化交流拠点へ

ともに東アジア文化都市に選定された中国・青島市、韓国・清州市と深く連携し、文化を切り口に交流を進めるとともに、中国・韓国の文化芸術の要素を取り入れながら多様なイベントを展開します。

この特別な一年、東アジアの共通性と多様性への理解を深め、東アジアの平和・共生の実現に力を尽くすとともに、「市民力」のウェーブをさらに大きくしながら、新潟市の誇る暮らし文化の魅力に磨きをかけて広く発信し、文化の力で交流人口の拡大を図ります。



新潟市が東アジア文化都市として集中的に事業を実施するのは2015年の1年間のみですが、上図にあるとおり、東アジア文化都市の取り組みの成果によって文化創造都市の推進にさらに弾みをつけていきます。

翌年以降、東京五輪の文化プログラムなど機会をとらえて取り組みを継続・強化し、国際ブランドの確立や交流人口の拡大など、文化の力を着実にまちの基盤強化につなげて飛躍を遂げることで、文化を基軸に発展し世界に開かれた東アジアの交流拠点の形成を図ります。

中国、韓国総領事館の支援

2015年東アジア文化都市の取り組みにあたっては、何平中華人民共和国駐新潟総領事館総領事、趙建熙駐新潟大韓民国総領事館総領事から全面的なご協力をいただき、中国・青島市、韓国・清州市と非常に密度の濃い文化交流を行うことができました。このことにより、東アジアの平和・共生の関係づくりを3都市から推進し、日中韓の関係改善に一定の役割を果たすことができました。



共同記者会見

2月には、新潟市、中華人民共和国駐新潟総領事館、駐新潟大韓民国総領事館の3者で共同記者会見を開催。オープニング期間の皮切りに、中華人民共和国駐新潟総領事館のご尽力で、「新潟春節祭」がにいがた食の陣・当日座と同時開催されました。4月の「アート・ミックス・ジャパン」では、東アジア文化都市プレミアムステージを企画し、両領事館のご協力のもと、両国の一流の芸能団による公演が実現しました。6月の「にいがた国際映画祭」では、駐新潟大韓民国総領事館のご尽力により、韓国の俳優を招請しトークショーを開催したほか、12月には、日韓国交正常化50周年「日韓アイドルコンサート」が開催され、友好の絆を深める機会となりました。



新潟春節祭



日韓アイドルコンサート

文化という絆で 心と心の交流を促進する—— 東アジア文化都市 2015 新潟へ

中華人民共和国駐新潟総領事 何平

まず、東アジア文化都市 2015 が無事閉幕を迎えましたことを、衷心よりお祝い申し上げます。この事業が始まって一年の間に、新潟市は中国の青島市、韓国の清州市と連携し、一連の多種多様で内容豊富な文化交流イベントを行いました。新潟総踊り、青島“五つの王者コンテスト”、清州“箬フェスティバル”などは実に素晴らしいイベントでありました。3都市の市民たちは、新潟の水と土の文化、青島の海洋文化と清州の生態文化を十分に理解し、たくさんの文化の饗宴を楽しむことができました。



文化は人と人の感情の架け橋であり、国と国の理解や信頼を深める絆であり、都市と都市が交流・協力しあう重要な繋がりでもあります。東アジア文化都市事業は、中日韓3か国が共に作り上げた地域間文化交流のブランドとして、東アジア文化交流を深めていくことや、アジア文化の国際的な影響力の向上に重要な意味を持っています。同時に、東アジア文化都市事業は単なる文化的イベントではなく、各都市が各自の文化的資源とそれぞれの潜在力を以て、多方面、多分野間の交流を行い、経済発展と関係回復に力を注いだと言えます。

今回の事業の成功は、確実に3都市間の友情を深め、3か国間の相互理解を促進し、東アジア地域の平和、共生、共同発展の関係を作り上げることに大きく貢献しました。今後も3都市が引き続き交流を深め、今度の関連イベントで得た貴重な経験と成果を伝承し、東アジア文化都市事業の国際化、継続を推進することで、東アジア文化が世界に広まっていくことを望んでいます！

「東アジア文化都市の事業報告書」の 発刊に寄せて

駐新潟大韓民国総領事 趙建熙

東アジア文化都市の事業報告書の発刊を心よりお祝い申し上げます。同事業報告書の発刊にご尽力いただいた関係者皆様のご労苦に深くお礼申し上げます。



2015年は、韓・日国交正常化50周年であり、また新潟市が韓国の清州市と中国の青島市とともに「東アジア文化都市」に選定された意味深い年でありました。それだけに、様々な行事が新潟市の至るところで行われ、3カ国の文化都市の友好や親善をさらに深くする契機になりました。私自身も東アジア文化都市の立派な行事を見ながら文化芸術都市、国際都市としての魅力に加えて新潟の偉大な底力を感じることができました。

ですが、そのような意義深い行事や催しがただ一過性のイベントで終わってはなりません。今年は、韓国の済州特別自治道・日本の奈良市・中国の寧波市が「東アジア文化都市 2016」としてその活動を開始しますが、去年の東アジア文化都市間の交流の意味や精神が正しく受け継がれるようにするのが肝要です。そのため、その間立派な経験がよく整理された事業報告書の発刊は後の世代に文化交流の重要性を教える資料として価値もあるし、現在推進中である東アジア文化都市ネットワーク構築のため「東アジア文化都市協議体」設立及び今後の活動にも大いに役に立つことと信じます。

この度東アジア文化都市事業報告書の発刊を契機に今後も東アジア地域の平和と安定のため、文化交流事業がさらに活発に行われることを願います。

「東アジア文化都市 2015 新潟市」事業概要

事業概要

東アジア文化都市の開催を契機に新潟市が東アジアの平和・共生・交流のセンターになることを目指し、中国・韓国との文化・芸術交流事業のほか、新潟市の独自文化の発信に関連した各種イベントを中国・韓国の文化を取り入れながら 2015 年 1 月から 1 年間展開していきます。

この期間中の様々な交流を通じ、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進するとともに東アジアの多様な文化の国際発信力の強化を図っていくほか、この事業実施を契機として新潟市が文化芸術・クリエイティブ産業・観光の分野において継続的に発展することも目指します。

開催期間

2015 年 1 月～ 12 月（うち中核期間 7 月～ 9 月）

来場者目標

76 万人

事業区分

○主要事業

東アジア文化都市 2015 新潟市の主要な取り組みとして、「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会の主催・共催により実施するもの。

○関連事業

「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会構成団体が行う期間内の文化芸術・国際交流イベントで、東アジア文化都市事業として一体的な広報宣伝を行うもの。

○フレンドシップ事業

「東アジア文化都市 2015 新潟市」実施期間内に行われる市民企画・運営の文化芸術・国際交流イベントで、東アジア文化都市の趣旨に合致するもの。

主要事業は、<文化芸術イベント>と東アジア文化都市 3 都市間の<文化交流事業>に区分されます。

本書では、以下のマークで区分を表します。

イ…文化芸術イベント

交…文化交流事業

主要実績

文化イベント事業数・来場者数

主要事業 25 事業 123 万人

関連事業等を含む総数 295 事業 357 万人

○内訳

主要事業 25 事業 123 万人

関連事業 120 事業 241 万人

フレンドシップ事業 150 事業 17 万人

※事業間での重複があるため、各事業の人数の和と総数は一致しません。

参加アーティスト数

23,000 人以上

うち市民アーティスト 18,000 人以上、海外アーティスト 700 人以上

日中韓文化交流事業数・相互派遣人数

42 事業 718 人

(受入 25、派遣 17) (受入 526、派遣 192)

うち 2015 年東アジア文化都市間交流

27 事業 416 人

(受入 11、派遣 16) (受入 254、派遣 162)

文化交流事業における新潟市からの派遣者は、すべて新潟市内に活動の本拠を置く団体などで構成。多彩な新潟市文化の魅力を「市民力」により国際発信しました。

青島市の紹介



青島は中国山東半島の南部に位置し、その南東部が黄海を臨み、北西部が中国大陸に繋がり、奇峰嶗山を背に「内海」とも言える膠州湾を取り囲み、海を隔て東に日本、韓国、北朝鮮を臨む、美しくモダンな歴史文化名城です。

青島は山、海、町が入り混じった独特の風貌を有し、海への旅行やレジャーに非常に適しています。

風味豊かな青島ビールは奥深くが計り知れない味わいがあり、青島市民の親切心は町に訪れた人にこの街をより一層の親しく感じさせます。

歴史文化名城でもある青島にはかつて齊と魯の国が存在していました。青島は儒教文化に広く影響されている一方、道教発祥の地でもあるため、道教思想に深く恵まれています。海洋文化、中国と西洋の文化がこの地で交わることにより、青島は「音楽の島」、「映画都市」「ヨット都市」として成長しています。

また、青島は活力あふれる町で、ハイアール、ハイセンス、青島ビールなどブランド企業の揺籃となり、中国重要な経済中心都市としてその役割を担っています。

親愛なるご友人の皆さま方、こんにちは。2015年の東アジア文化都市・新潟市シリーズイベントは円満に終了いたしました。青島市人民政府と青島の全市民を代表し、皆さまに心よりお祝い申し上げます。

2015年「東アジア文化都市」事業が始まって以来、青島市と新潟市、清州市はともに手を携え、積極的に行動し、心を尽くして計画をめぐらせ、あらゆる形態、スタイル、内容の文化交流活動を展開しました。我々が新潟の「水と土の暮らし文化」を感じ取り、清州の人々の心を揺さぶった「生命の大合唱」を聴くことにより、多彩な文化が融合し、心と心との距離が近づき、協力に向けた信念がより深まりました。これこそが「東アジア文化都市」の魅力と真髄でしょう。

日本、韓国のご友人の皆さま、ぜひ青島へお越しください。「東アジア文化都市」としての栄誉、その素晴らしいと楽しさを心に刻みましょう！



青島市 張新起市長

清州市の紹介



韓国の中心に位置する清州市は歴史と文化の都市であり、教育と生命の都市です。現存する世界最古の金属活字本「直指(チクチ)」をはじめ、数多くの歴史的資源を有しており、展示・公演・市民芸術などの文化イベントが年間を通して行われています。

清州市内だけで8つの大学、大小150余りの図書館を保有するなど教育に注力しており、並木道や大清湖などの生態系や農耕文化、自然環境の美しさを誇っています。

また、清州市は文化産業に特化した都市でもあります。先端文化産業団地、五松(オソン)バイオ団地などではIT、CT、BTなどの最先端技術と文化が融合したコンテンツ開発が盛んであり、ユッコリ市場などの伝統的な市場とソンアンギルなどの近代的なショッピングゾーンが市民生活にうまく溶け込んでいます。

清州国際空港、KTX 五松駅、高速道路など四方に張り巡らされた交通網と広大な土地の恩恵のもと、87万人の市民が夢を抱いて世界へ、そして未来へと走っています。

2015年は、清州、新潟、青島の3つの東アジア文化都市にとって、感動的かつ貴重な出来事が多い一年となりました。

3都市の児童、青少年、市民サークル、文化芸術家が一つになって踊ったり歌ったりし、今後進むべき方向について一緒に検討したりもしました。また、都市の素晴らしい風景や美味しい食べ物を満喫し、市民の優しさや夢と情熱に触れて感動しました。

日中韓の3カ国は、言語・生活様式・文化が違っても東アジアは一つだという揺るぎない事実を確認しました。これらすべての感動的な出来事は、東アジアの共同繁栄はもちろん清州、新潟、青島の3都市が手を取り合い、より素晴らしい未来へと前進して行くための礎になったと思います。

これまでの文化交流が価値あるものとして実を結ぶために尽力されてきた新潟市長に感謝いたします。共にご協力くださった新潟市民の皆様のご苦勞も決して忘れません。私たちの友情が今後さらに輝きを増すよう清州市も積極的に協力していくつもりです。ありがとうございました。



清州市 李承勳市長

2015年東アジア文化都市 共同宣言



恵新安中国共産党青島市委員会宣伝部長

篠田昭新潟市長

尹在吉清州市副市長

「2015年東アジア文化都市 共同宣言」は、2015年11月23日、新潟市のクロージングイベントにおいて、2015年東アジア文化都市3都市の代表が署名した成果文書です。

文化・芸術分野において2016年以後も継続的に交流と友好を促進するとともに、東アジア文化都市ネットワークの構築を視野に3都市が協力連携して取り組むことを宣言しました。

共同宣言の全文は、資料編に掲載しています。



オープニング期間

開幕式典に合わせて開催したオープニングイベントでは、青島市、清州市の団とともに、「新潟から世界へ」Hilcrhyme や Negicco のほか、新潟市芸能団が盛大に幕開けを飾りました。2月のオープニング期間内には、食のシンポジウムや千の風音楽祭など、新潟市文化の特色を発揮した催しを実施し、東アジア文化都市・新潟市の方向性を示しました。

取り組みの皮切りに開催されたのは、関連イベントの「新潟春節祭」。にいがた食の陣・当日座との同時開催で大変にぎわい、多くの市民が中国の芸能と食文化を楽しみました。



食文化創造都市にいがたシンポジウム

イ 交



各都市代表者によるパネルディスカッション

新潟市の食と花の総合アドバイザーである料理研究家の服部幸應氏による基調講演をはじめ、「食文化が世界を結ぶ」をテーマにシンポジウムを行い、東アジア文化都市の食文化を紹介するとともに、「東アジア食の共演」として、日中韓の料理を味わいながら国際交流を深めました。

基調講演では2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会を見据えた食のおもてなしに関する情勢やより良い都市間交流に向けた健康的な食生活のお話など、食分野で世界的知見を有する服部幸應氏ならではの講演となりました。

パネルディスカッションでは、創造都市を提唱し、その第一人者である佐々木雅幸氏のコーディネートにより、参加各都市が特色ある食文化を披露。専門的な知識も交えながらもわかりやすく、意見交換も盛り上がり、それぞれの食文化に対する理解を深めることができました。

ディナーパーティーでは、参加各国の料理やお酒が並び各国の料理の特色を理解しながら交流を深めることができました。また、日中韓の伝統芸能や歌などのパフォーマンスが会場をさらに盛り上げました。

開催日	2015/2/14(土)
会場	ホテルイタリア軒
来場者数	188人
受入・出演団	基調講演：学校法人服部学園理事長 服部 幸應（新潟市食と花の総合アドバイザー） パネルディスカッション コーディネーター 文化庁文化芸術創造都市振興室長 佐々木 雅幸 パネラー 2015年東アジア文化都市：中国・青島市、韓国・清州市 ユネスコ創造都市ネットワーク（食文化分野）加盟都市：中国・成都市、コロンビア・ポパヤン市、韓国・全州市 新潟市食文化創造都市推進会議
主催	新潟市、食と花の世界フォーラム組織委員会（新潟市食文化創造都市推進会議）、「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会
特別協力	文化庁



青島市一流ホテルのシェフが「山羊のあめに」を披露



韓国料理担当は新潟の人気韓国料理店



コロンビア料理もブースに並ぶ国際色豊かなディナーパーティー

千の風音楽祭

イ



会場全体が一体となり、感動に包まれた全員合唱

「東アジア文化都市2015新潟市」オープニングイベントのひとつとして開催された、第7回「千の風音楽祭」。新潟市は、名曲「千の風になって」を訳詞・作曲した新井満さんの出身地であり、「千の風のふるさと」です。

第1部は全国公募団体から選ばれた5団体が、演奏や合唱、創作ダンスなど多彩なパフォーマンスで「千の風になって」の世界を表現しました。

第2部は新井満さんと日中韓のゲストを迎えた「東アジア文化都市2015新潟市」スペシャルライブを行いました。フィナーレでは、出演者と客席がひとつになって「千の風になって」を歌い上げ、会場は感動に包まれました。

開催日	2015/2/21(土)
会場	りゅーとびあコンサートホール
来場者数	1,750人
出演者	新井満 トワエモワ 李広宏(中国) ZERO(韓国) 新潟市ジュニア合唱団(合唱・新潟市)、新潟医療福祉大学ダンス部(創作ダンス・新潟市)など、公募5団体
主催	千の風音楽祭実行委員会、「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会
特別協力	文化庁



「千の風になって」の産みの親である新井満さん



日中韓のゲストによる「千の風になって」



創作ダンスで「千の風になって」を表現



全出演者が勢揃いしたフィナーレ

2015年の東アジア文化都市である新潟市、青島市、清州市の芸能団が一堂に会して共演する特別なステージ。磨き上げられた珠玉の技と音色で東アジア文化都市2015新潟市の幕開けを盛大に飾りました。新潟市からは、和楽器ユニット「音魂」といがた総おどり、永島流新潟樽砵伝承会が出演。青島市、清州市を代表する芸能とともに迫力ある演奏と演舞で観客を魅了しました。

ゲストとして登場した新潟を拠点に全国で活躍する Hilcrhyme (ヒルクライム) も新潟愛と音楽を通じたアジアの融和を熱く語り、「新潟から世界へ」会場を一つに熱唱しました。

「東アジア文化都市2015新潟市」の文化親善大使、Negiccoも会場に駆けつけ、本事業への想いや歌を披露するなど、来場者に本事業の周知や日中韓の文化を身近に感じてもらえる良い機会となりました。

琴と尺八のユニット「薫風之音」のウェルカムコンサートから始まった式典・シンポジウムでは、本事業の推進アドバイザーである太下義之氏による東アジア文化都市の意義と期待される効果についての基調講演、横浜市の成果発表のあと、3都市代表をパネリストとしたパネルディスカッションが行われ、3都市の特徴や今後の取り組みなどについて意見が交換されました。

また、3都市の芸能披露では、新潟市から市内の住職で構成される雅楽の団体「新潟楽所」が麗かな演奏を披露しました。



和楽器ユニット「音魂」



青島市歌舞劇院有限公司



清州市・ノリマダン ウルリム

開催日	2015/2/27(金)
会場	オープニングイベント：新潟県民会館 大ホール 式典・シンポジウム：りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館 能楽堂
来場者数	オープニングイベント：1,600人 式典・シンポジウム：300人
出演団体	<オープニングイベント> 新潟市：音魂、いがた総おどり、永島流新潟樽砵伝承会、Negicco、Hilcrhyme、小林幸子(ビデオメッセージ) 青島市：中国古箏演奏 趙濤、青島市歌舞劇院有限公司、中国チャルメラ吹奏 戦春東、青島鴛鴦螭拳俱樂部 清州市：清州市立舞踊団、ノリマダン ウルリム <式典・シンポジウム> 新潟市：薫風之音(ウェルカムコンサート)、新潟楽所 青島市：中国古箏演奏 趙濤、中国チャルメラ吹奏 戦春東、戦翠 清州市：清州市立舞踊団、ノリマダン ウルリム
主催	「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会、新潟市
共催	文化庁



会場の熱気が最高潮となった Hilcrhyme の公演

Hilcrhyme の MC 紹介

日中韓の関係は、報道とかインターネットやテレビで見ている限り、重いものが多いなと思っているのですが、地方都市でも本当に民間レベルで、一人ひとりが手を取り合っていけば変わるんじゃないかと思っています。

少なくとも今日、楽屋で誰一人笑顔じゃない人は居なかった。韓国の方も中国の方も、もちろん俺たちも。

外交とはまた違う世界なんだろうけど、俺たち民間だけでも手を取り合っていきたいと思っています。



今後の友好交流を約束



太下氏の基調講演



3都市代表者によるパネルディスカッション

2015 東アジア文化都市中国青島イベントイヤー 開幕式

交



3都市芸能団が勢揃いしたフィナーレ

新潟市、清州市に続き、青島市で開催された開幕式では、3都市の芸能団による公演などが行われました。本市からは、新潟万代太鼓 華龍、永島流新潟樽砦伝承会、にいがた総おどりが1,600人の青島市民の前で公演を行い、本市の独自文化や多様性など、文化の魅力を青島市民に発信しました。また、東アジア文化都市事業の繁栄、発展を図るためのシンポジウムも開催され、2014年・2015年の東アジア文化都市の各都市が取り組みなどを発表し、知見や経験を共有しました。

開催日	2015/3/29(日)
会場	開幕式：青島大劇院オペラホール シンポジウム：シャングリラホテル青島
来場者数	開幕式：1,600人 シンポジウム：150人
派遣団体	新潟万代太鼓 華龍、永島流新潟樽砦伝承会、にいがた総おどり
主催	2015 東アジア文化都市・中国青島イベントイヤー組織委員会
共催	青島市



永島流新潟樽砦伝承会



新潟万代太鼓 華龍

東アジア文化都市 2015 清州 開幕式

交



フィナーレではアリランを参加者全員で合唱

清州市のオープニングイベントは、「清 (CHEONG)」のスペルの頭文字から「Clean (清)」「Happy (幸)」「Edutainment (学)」「Origin (本)」「Networking (結)」「Glocal (和)」をテーマに、3都市の芸能団による公演などが行われました。本市からは新潟万代太鼓 華龍、永島流新潟樽砦伝承会、にいがた総おどりが1,900人の清州市民の前で公演を行い、新潟の伝統芸能や踊りの文化を発信しました。フィナーレでは参加者全員でアリランを合唱し会場が一体となり盛り上がりました。またオープニングイベントに先立ってシンポジウムが開催され、2014年東アジア文化都市が成果と課題、2015年東アジア文化都市の各都市が取り組みなどを発表し、知見や経験を共有しました。

開催日	2015/3/9(月)
会場	オープニングイベント：清州芸術の殿堂 シンポジウム：清州文化産業団地ヨンサン館
来場者数	1,900人
派遣団体	<オープニングイベント> 新潟万代太鼓 華龍、永島流新潟樽砦伝承会、にいがた総おどり <シンポジウム> 発表者「にいがた総おどり」総合プロデューサー 能登剛史
主催	清州市
主管	東アジア文化都市清州組織委員会
後援	文化体育観光部、忠清北道など



にいがた総おどり、永島流新潟樽砦伝承会



シンポジウムでは各都市の取り組みを発表

新春日中文化交流フェスティバル ハルビン交響楽団公演

イ



「春節序曲」で開演

中国の旧正月「春節」にあわせて、音楽のまちとして知られるハルビン市から、中国国内では結成が最も早く、100年以上の歴史を誇るハルビン交響楽団を招へいし、公演を行いました。友好都市ハルビン市からの招へいである点やアジアの交響楽団という独自性もあり、大きな反響がありました。

ヨーロッパ、中国、日本の曲が、中国特有の二胡や琵琶などの独奏も交えて演奏されました。

開催日	2015/2/26(木)・28(土)
会場	新潟市民プラザ(2/26)、江南区文化会館(2/28)
来場者数	660人
出演団体	ハルビン交響楽団
主催	新潟市、「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会
特別協力	文化庁



広大な大草原を馬で競う情景を二胡で表現



力強い琵琶の演奏を終えて

国際大会・フェスティバル

特別な1年、さまざまな文化イベントに中国・韓国をはじめとする国際的な要素を取り入れて展開しました。中でも、コンテンポラリーダンス、プロジェクションマッピング、書といった分野では、新潟市の優位性を生かした国際大会を実施し、新潟市文化を国際的に発信しました。



Noism0 愛と精霊の家

Photo: 篠山紀信

3公演に渡って繰り広げられたダンスフェスティバルでは、日中韓それぞれの色が出た三者三様のパフォーマンスが見られました。

韓国・大邱の公演は、軽快な音楽と力強い動きで、コンテンポラリーダンスにあまり馴染みがない人でも楽しめる内容でした。中国・香港の公演では、映し出される映像とリンクする動きで観客を魅了し、観るものを興奮の渦に巻き込んでいきました。NIDFの最後を締めくくった日本・新潟の公演では、個人の圧倒的なパフォーマンスと作品の完成度の高さで、ほぼ満員となった観客の感動を呼び、公演終了後は拍手が鳴りやまず、スタンディングオベーションが起こるほど強い印象を与えました。

また、各舞踊団の芸術監督3名による文化鼎談は、それぞれの国での舞踊活動や理念を話し合うことで、その差異や共通性からアジアの劇場や舞踊団の未来について考える非常に有意義なものでした。

開催日	2015/8/21(金)、23(日)、28(金)、9/4(金)
会場	新潟市民芸術文化会館(公演)、新潟県民会館(文化鼎談)
来場者数	1,182人
出演団体	Noism0(日本) 大邱市立舞踊団(DCMDC)(韓国) 城市当代舞踊団(CCDC)(中国)
主催	新潟市、公益財団法人新潟市芸術文化振興財団
共催	「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会



Noism0 愛と精霊の家

Photo: 篠山紀信



Noism0 愛と精霊の家

Photo: 篠山紀信



城市当代舞踊団 As If To Nothing

Photo: 村井勇



城市当代舞踊団 As If To Nothing

Photo: 村井勇



大邱市立舞踊団 I Saw the Elephant (The Second Act) Photo: 村井勇



大邱市立舞踊団 Moon-Looking Dog

Photo: 村井勇



文化鼎談-劇場専属舞踊団の課題とアジアの未来

Photo: 遠藤龍

にいがた☆ MINATOPIKA



グランプリ作品

「CROSS/ 交差」をテーマに行ったプロジェクションマッピング国際コンペティションには、世界14の国・地域から42のエントリーがあり、一次審査を通過した7か国・地域16作品を上映しました。審査の結果、グランプリは、中国・マカオのNeba studio × Kaze patricio Chanによる「Hyakki Yagyō」、来場者投票で決定するオーディエンス賞は、日本のOne mapperによる「Cross of culture ~ ukiyo-E-do ~」が受賞しました。また、コンペ作品以外にも、3組の海外ゲストクリエイターによる見応えのある作品を上映し、会場に集まった多くの観衆やクリエイターを魅了しました。

このほか、ステージイベントでは、海外ゲストクリエイターが作品への思いや各国のプロジェクションマッピング事情を語ったほか、ダンサー・コレオグラファー（振付師）のKOHARU SUGAWARAが映像とシンクロしたキレのあるダンスで、会場を埋め尽くした9,000人の観衆を大いに沸かせました。

開催日	2015/9/19(土)~23(水・祝)
会場	新潟市歴史博物館みなとぴあ
来場者数	46,400人
出演者	プロジェクションマッピング・クリエイター多数 KOHARU SUGAWARA
主催	新潟市
共催	「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会



テーマ「CROSS / 交差」



海外ゲストクリエイター作品



準グランプリ作品



オーディエンス賞作品



審査員特別賞作品



新潟市特別賞作品



ゲストクリエイタートーク



KOHARU SUGAWARA スペシャルステージ



国際シンポジウム 共同討議



中国清時代の乾隆帝龍袍をはじめ、貴重な所蔵品を展示

<書の美学>をテーマとした一連のイベントを実施しました。

企画展覧会では、藤井斉成会有鄰館が所蔵する中国周代から清代にいたる美術品、とりわけ古代の文字が刻まれた青銅器や石刻拓本、さらに書道史に残る著名書家の書作品が展示され、普段なかなか見られない品々に、来場者からは好評を得ました。

また、国際シンポジウムは、名だたる研究者の方々に講師をお願いすることができ、内容的にも「書の王国」新潟に恥じないものとなり、ご来場者からは質問も飛び交うなど、充実したものとなりました。

関連イベントとして開催した、東アジア文化都市市民交流書道展（薄田東仙と仲間の刻字展）、大学生のワークショップには、参加できるイベントということもあり、家族での参加も多くみられました。東京学館新潟高等学校書道部の皆さんによるパフォーマンスは、ダイナミックな動きから見事な書道作品を生み出し、多くの方を魅了しました。

開催日	書之美ヒストリア(藤井有鄰館所蔵名品)：2015/8/1(土)～9/9(水) 東アジア文化都市市民交流書道展：2015/9/1(火)～6(日) 国際シンポジウム：2015/9/3(木)～4(金) パフォーマンス・ワークショップ：2015/9/5(土)
会場	書之美ヒストリア(藤井有鄰館所蔵名品)：會津八一記念館及び文化の記憶館 東アジア文化都市市民交流書道展：りゅーとびあ 4階ギャラリー 国際シンポジウム：りゅーとびあ能楽堂 パフォーマンス・ワークショップ：メディアシップみなと広場・そのら広場
来場者数	3,213人
出演団体	シンポジウム 日本、中国、韓国はじめ欧米含む7つの国・地域から21人の研究者が参加 パフォーマンス・ワークショップ 東京学館新潟高等学校、新潟大学など4大学の書道科
主催	「東アジア<書の美学>」実行委員会、「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会
特別協力	文化庁



大学生によるワークショップ



東アジア文化都市市民交流書道展



東京学館新潟高等学校による書道パフォーマンス

水と土の芸術祭 2015

「東アジア文化都市 2015 新潟市」のメイン事業として、「水と土」をテーマに3回目となる芸術祭を開催しました。「潟」をメインフィールドに、市民プロジェクト、子どもプロジェクト、アートプロジェクト、シンポジウム、食・おもてなしの5つのプロジェクトを展開しました。

水と土の芸術祭は、「私たちはどこから来て、どこへ行くのか〜」を基本理念とし、2009年、2012年そして2015年と3回目の開催となりました。

新潟市は、日本を代表する二大河川である信濃川と阿賀野川の河口を有する古くからの港町。かつては川の氾濫などにより広大な低湿地帯でしたが、先人たちの努力で乾田化に成功。やがて日本一の米どころとなった、まさに「水と土」が出会い、共存してきた地域です。この芸術祭は、水と土により形成された独自の風土や文化に光をあて、人間と自然との関わりかたを見つめ直し、未来を展望していくヒントとなるものを探る芸術祭。また、アートを媒介にし、先人たちが築きあげてきた水と土の文化などを国内外に発信します。さらに次代を担う子どもたちにそれらを伝えていくために開催するものです。

開催日	2015/7/18(土)～10/12(月・祝)
会場	4つの潟(鳥屋野潟、福島潟、佐潟、上堰潟)及び市内各所
来場者数	775,268人
主催	水と土の芸術祭 2015 実行委員会
共催	「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会



王文志(ワン・ウェンチー)
「新潟の夢 -Dream of Niigata-」
撮影：中村 脩

アートプロジェクト

深い地域性と高い芸術性を持ち、新潟の水と土の象徴である「潟」に光を当てながら、アートプロジェクトを実施しました。アーティストは、地域に入り、徹底した考察からその場所でしか表現できない作品を創作。潟とアートの出会いが作りあげる新しい風景を体感する機会となりました。



福島潟



安藤 栄作「大地のひと」

撮影：中村 脩



鳥屋野潟



大矢 りか「田舟で漕ぎ出す。」

撮影：中村 脩



佐潟



関根 哲男「原生一立つ土」

撮影：中村 脩



上堰潟



藤野 高志／生物建築舎「曲」

撮影：中村 脩

開催概要
オープニング
期間
国際大会、フエフエ1ハル
水と土の芸術祭
2015
こともの交流
3都市相互の文化交流
新潟市独自の文化を生かした交流
その他の文化
芸術イベント
その他の文化交流
クロージング
関連事業
フレンドシップ
事業
広報活動
外国人誘客促進
資料編

開催概要
オープニング
期間
国際大会、フエフエ1ハル
水と土の芸術祭
2015
こともの交流
3都市相互の文化交流
新潟市独自の文化を生かした交流
その他の文化
芸術イベント
その他の文化交流
クロージング
関連事業
フレンドシップ
事業
広報活動
外国人誘客促進
資料編

中国・韓国作家の参加



肖潇 (シャオ・シャオ) 「An Object from the Mountain」 撮影：中村 脩

「東アジア文化都市 2015 新潟市」のメイン事業として、中国、韓国の作家を招へいしアート作品を展示したほか、ワークショップや座談会など市民との交流事業を実施し、文化交流を積極的に図りました。



管懷賓 (グァン・ファイビン) 「心園の渡り (2009)」 撮影：中村 脩



管懷賓ワークショップ 撮影：中村 脩



イ・スギョン 「Translated Vases」 撮影：中村 脩



イ・スギョントーク (写真左) 撮影：中村 脩

市民プロジェクト、広域連携の取り組み

市民プロジェクト

市民自らが企画・運営する、伝統芸能・アート制作・パフォーマンス・広報など、まちづくりや地域活性化につながる 109 もの多彩な取り組みが市内全域で行われ、市民・地域がかかわりを持つ参加性の高い芸術祭となりました。

また、市民プロジェクトの一部は、「東アジア文化都市 2015 新潟市」フレンドシップ事業にも位置づけ、新潟市の特色である「市民力」を発揮して事業の盛り上げを図りました。



撮影：中村 脩



撮影：中村 脩

広域連携

芸術祭開催期間中に佐渡市で行われる「アース・セレブレーション」及び新潟市の「にいがた総おどり祭」と連携し、特典付与及び相互広報する広域連携を行いました。

また、大地の芸術祭実行委員会、佐渡市及び山形県鶴岡市と連携し、韓国の旅行会社・メディアを招へいして、アートや食などを楽しむ観光ルートを提案し、旅行商品の造成につなげました。



広域連携プロジェクトウェブ・TOP ページ

食・おもてなし



「漏るカフェ」とアート作品 金野 千恵「timber messenger ー山から海へ旅するカフェー」 撮影：中村 脩

「いただきます」をコンセプトに、新潟市の貴重な文化でもある「食」とアートがコラボレーション。福島潟・鳥屋野潟・佐潟・上堰潟を巡り、地元食材を使った食事が楽しめる「漏るカフェ」を展開するとともに、食の交流会で出会いの機会を創出しました。また、カフェ自体も、移動するたびに新たな形に生まれ変わるアート作品で設えられました。このほか、地域住民による体験乗船や地場野菜販売、史跡・自然ガイドなど、来場者の満足度を高める「おもてなし」を行いました。



食の交流会（鳥屋野潟）



撮影：中村 脩



地域のおもてなし「漏マルシェ」



地域のおもてなし「地場野菜販売」

こどもの交流

未来の東アジアの平和・共生を担う子どもたちの交流に力を入れて取り組みました。高校生など青少年を派遣し合い、文化交流プログラムの体験により交流を行う事業や、3か国語共通で歌える「わたしは未来」の合唱を通じた交流などを実施。子どもたちは、文化を通じて言葉の壁を軽々と乗り越え、友好の絆を深めました。

青少年交流 in 新潟

交



トウモロコシ畑で記念撮影

3都市間で相互に青少年を派遣し、現地の青少年を交えて文化を通じた交流プログラムを実施する青少年交流事業の先陣を切って、新潟市で交流を開催しました。

青島市、清州市から高校生各15人、本市からは高校生と専門学校生合わせて10人が参加し、「東アジア文化都市2015新潟市」のメイン事業である水と土の芸術祭の作品見学をはじめ、本市が世界に誇る食文化や農業、マンガ・アニメ文化などの独自文化に触れながら、交流を深めました。本市参加者にとっては、本市の文化に対する他都市参加者の評価を通じて、本市の価値や魅力を再認識する貴重な機会となりました。

また、文化親善大使（交流サポーター）であるNegiccoの皆さんも参加し、新潟の文化のPRをしたり、一緒に体験を行うなどしながら、参加者との親睦を深めました。



水と土の芸術祭の作品見学



Negiccoの皆さんによる作品説明



共同で船の帆を作成



新潟の地域文化、万代太鼓の体験

開催日	2015/7/27(月)～30日(木)
会場	水と土の芸術祭作品展示会場、いくとびあ食花、新潟市アグリパーク、日本アニメ・マンガ専門学校 ほか
受入団体	青島市・清州市青少年
主催	「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会



レクリエーションの様子



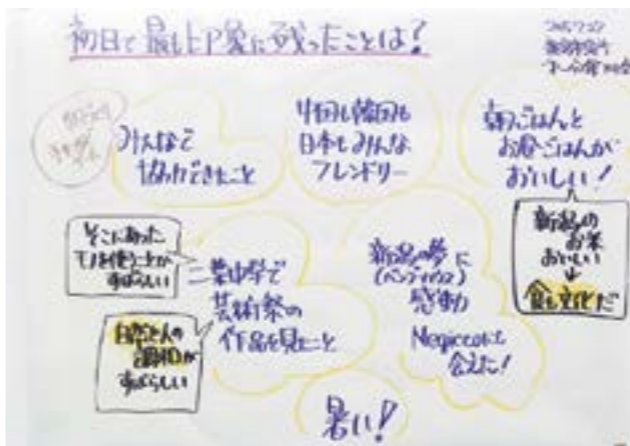
新潟の和菓子作り体験



マンガ講座



別れを惜しむ参加者



初日の感想まとめ



最終日の感想まとめ

青少年交流 in 青島

交



螳螂拳体験

青島市で開催された青少年交流事業には、新潟市から高校生と専門学校生合わせて15人、清州市から高校生15人が参加し、青島市の高校生15人と交流を行いました。

オリンピックセンターでのヨット乗船体験のほか、中国茶道・香道・書道や水墨画、螳螂拳の実習など、青島市ならではの活動日程が組まれ、3都市の青少年が青島市文化に親しみながら交流を深めました。

3都市の参加者は、すぐに打ち解け、意気投合するなど、この交流が次代の東アジアの平和・共生の関係づくりに向けて意義深いものであることを改めて認識することができました。

開催日	2015/8/5(水)～7(金)
会場	青島オリンピックセンター、青島市博物館、安欄書院、青島市美術館、嶗山製茶工場 ほか
派遣団体	新潟市青少年
主催	2015 東アジア文化都市・中国青島イベントイヤー組織委員会、青島市
共催	青島市芸術研究院



オリンピックセンターでヨット体験



水墨画実習



茶摘み体験

青少年交流 in 清州

交



伝統衣装を着て記念撮影

清州市で開催された青少年交流事業には、新潟市から高校生と専門学校生合わせて15人が参加し、清州市の高校生15人と交流を行いました。

参加者は、伝統衣装を着て礼節について学んだり、K-POP ダンスレッスンや韓紙作り体験など伝統的なものから現代的なものまで、バラエティに富んだプログラムを通じて、お互いの文化を理解し合いながら交流を深めました。

両都市の若者たちは、短期間の中でも急速に親睦を深め、今後の平和・共生・交流の関係づくりに繋げることができました。また、本市の参加者にとっては、他都市の文化に触れることで自都市の文化の独自性や魅力を再認識できる機会ともなりました。

開催日	2015/7/30(木)～8/2(日)
会場	清州郷校、古印刷博物館、ダンスストリッツ、文義ボラク韓紙村 ほか
派遣団体	新潟市青少年
主催	清州市
主管	東アジア文化都市清州組織委員会
後援	文化体育観光部、忠清北道など



ボディアート体験



K-POP ダンスレッスン



韓紙作り体験

青少年交流参加者感想文

参加者がこの交流を通じて、互いの国の人や文化に実際に触れて感じたことなどを綴った感想文の一部を紹介します。



伊藤紗月さん

「遊ぶ」と「行動する」 新潟高校1年 伊藤 紗月
私は中学生の時、派遣事業で韓国の子と交流しました。しかしその時は、初めて会う人への緊張感、恥ずかしさ、という壁をどうしても乗り越えられずほとんど話す事が出来ませんでした。その経験を活かして、今回はもう緊張をしないように交流中は緊張感の中で、人見知りや不安な気持ちを克服し、とにかく言葉を楽しみました。例を聞きながらおぼろげに話せました。何を言っているかわからずにとりあえず無難な話題を繰り返す。思ったより話を進められたので、本当に嬉しかった。本気で相手と心を合わせようと思ったのは久しぶりかもしれないのなのではないかと思えます。
別れの時、私たちは涙声で泣きました。
「あんなら英語で？」と言いつつも話さずして泣いてしまいました。
今更になんか後悔はなくていいかなと思った。今更にはずっと友達です。」と書き、スマホに見せました。デザイン系の大学に行きたいという話
「いふよからもっといふよおそく」が自分のスマホに書いてあるのから熱に浮かされた。日本語が上手な友達です。彼女はうなずき、日本語を書いて私に見せました。ひらがなで「あーんくすね、ね」。小学生が書いたような書きた文字は、さらにぐちゃぐちゃに書かれて見えてくる。今度は私が書いてみる。さっきと似たような文字を書きました。さっきと似たような文字を書きました。さっきと似たような文字を書きました。さっきと似たような文字を書きました。



伊藤紗月さん感想文（新潟市開催、青島市開催に参加）



須貝優貴さん



須貝優貴さん感想文（青島市開催に参加）



孫鋭さん（中央）

山東省青島第九中学 孫鋭

私は代表メンバーの1人としてこのイベントに参加できたことを大変光栄に思い、責任の重大さを感じながら、今回のイベントの趣旨を忘れずに新潟の現地文化をはじめ、日本や東アジア地域の文化への理解をより一層深めました。

新潟市が用意したプログラムは、きめ細かく豊富で、スケジュールもメリハリがあり、主催者のおもてなし・心遣いを感じました。私たちが共に体験した「水と土の芸術祭」、太鼓演奏、稲刈り等は、私にとってこれまでに経験したことのないものでした。

5日間の交流を通じて、私たちは日韓の青少年らと厚い友情を築き、理解・勉強し合ったことで、東アジア文化の真髄とその相違点・相通点をより一層感じることができました。文化は包括的なものであるため、この事業により「求同存異」の精神はきっと我々の世代でも引き続き継承され、東アジア文化もきっと我々の世代で引き続き発展するでしょう。

孫鋭さん感想文（新潟市、青島市開催に参加）



シン・ヒョンシクさん

シン・ヒョンシク（五松中学校2年）

新潟はきれいなところでした。真夏でしたが、美しく、海風も気持ちよかったです。すべてが新しく、ずっとわくわくしていました。今回の機会を通じて私は日本、中国の青少年に会い、彼らとの文化交流によって色々なことを学び感じる事ができました。

中でも一番良かったのは、日本に行って日本文化を知り、体験できることでした。特に「水と土の芸術祭」が最も印象深かったです。韓国とは違い、地域全体で祭りを実施していました。清州にも「工芸ビエンナーレ」がありますが、新潟のように地域全体の祭りに発展すれば良いと思いました。

新潟市の関係者の親切な案内と指導で私の心は快適でした。新潟の青少年はいつも表情が明るく、見知らぬ友人を喜んで迎えてくれました。一緒にご飯を食べたり、文化探訪したり、交流して過ごす間、彼らはずっと私の温かい友でした。

また今回の文化交流では、国籍が違う学生同士がパートナーになるプログラムがあり、これが仲良くなるきっかけになりました。言語、国籍、考え方、慣習は違いますが、私たちは一緒に過ごせることを確認しました。これからも韓国でもこの事業を維持し、発展させて欲しいです。

シン・ヒョンシクさん感想文（新潟市開催に参加）

日中韓「わたしは未来」合唱交流



3都市合唱団による合同合唱

日中韓3カ国語で歌える合唱曲「わたしは未来」を通じて、日中韓3都市（新潟市・青島市・清州市）の子どもたちが合唱交流を行いました。

第1部では、3都市それぞれの合唱団による発表のほか、中韓の子どもたちを歓迎して、本市の子どもたちによる芸能の披露や、元宝塚歌劇団月組組長の越乃リュウさんのゲストステージを行いました。第2部では、「わたしは未来」の制作者である、宮田亮平氏（東京藝術大学学長）、松下功氏（同大学副学長）、夢枕獏氏（作家）から、歌に込められたメッセージをいただいた後、オーケストラをバックに、3都市の子どもたちが合同合唱をし、歌を通じて心を通わせました。

最後は、出演者と来場のみなさんが一緒になって「わたしは未来」を合唱し、フィナーレを飾りました。

開催日	2015/8/14(金)
会場	りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館 コンサートホール
来場者数	550人
出演団体	受入団体：青島市群星青少年合唱団、CYL ジュニア合唱団(清州市) 出演団体：新潟市ジュニア合唱団、新潟万代太鼓振興会(飛龍會、若藤会)、 にいがた総おどり(響'連、新潟総踊り連 あじかた まごころ)、新潟室内合奏団 ゲスト：元宝塚歌劇団月組組長 越乃リュウ、東京藝術大学学長 宮田亮平(ビデオメッセージ)、作曲家・東京藝術大学副学長 松下功、 作家 夢枕獏
主催	新潟市、「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会
特別協力	文化庁



青島市群星青少年合唱団



CYL ジュニア合唱団



交流する参加者

「わたしは未来」



新潟市ジュニア合唱団によるみなと新潟春フェスタ 2015 での披露

「わたしは未来」とは

○制作の経緯

「わたしは未来」は、佐渡市出身の東京藝術大学宮田亮平学長が共通の歌詞を3カ国の言葉に訳した歌の創作を提案、同大松下功副学長が作曲、作家の夢枕獏さんが作詞を手がけて実現した歌で、2013年に新潟市などで開催された第9回日中韓文化交流フォーラムで初めて披露されたものです。

○披露の場など

日中韓文化交流フォーラムをはじめとした国際会議における交流の場や新潟市でのクロージングイベントなど、本市で開催されるイベントで新潟市ジュニア合唱団などにより歌われています。また、青島市で開催された青少年交流で新潟市青少年団が3カ国語で合唱し喜ばれたほか、市内の小中学校などにもCDを配布することで、地域の人たちに親しまれています。



国際会議の歓迎夕食会で披露



日本海夕日コンサートで地元小学生が合唱



青島市で行われた青少年交流で合唱

新潟市ジュニア合唱団 団長 コメント

新潟市ジュニア合唱団 団長 高校2年 中野太一

新潟市ジュニア合唱団は、1年間「わたしは未来」を歌い続けてきました。5月のみなとびあでのステージ、8月の中国・韓国の合唱団との合唱交流、そして11月にクロージングイベントと、様々な場所で演奏させていただきました。中国語と韓国語の歌を歌うのは初めてで苦労しましたが、他国の合唱団と共演するという貴重な経験ができ、歌があればどんな人とも繋がれる歌の素晴らしさを改めて知ることが出来ました。また共演したいです！！



日本・中国・韓国・ロシアこども文化交流

交



4 国 6 都市の子どもたちが大集合

「はばたけ 21 未来の子どもたちへ」として、1992 年以来 22 回にわたり行われてきたプログラムを東アジア文化都市事業の一環で実施しました。

新潟市、清州市のほか、中国、韓国、ロシアの都市から児童の参加を募り、将来の北東アジア交流の担い手である子どもたちの国際感覚の養成を図りました。

4 国の子どもたちは、1 週間にわたる共同生活と日本文化のプログラムなどの体験を通して距離を一気に縮め、最後にはお互いを「家族」「きょうだい」と呼び合うまで打ち解けたり、次は運営の手伝いをしたいという感想が聞かれたりと、友好の絆を強くすることができました。

開催日	2015/8/18(火)～23(日)
会場	市内各所、新潟県妙高市
受入団体	清州市：小学生 その他中国、韓国、ロシア 4 都市の小学生
主催	はばたけ 21 未来の子どもたちへ実行委員会、「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会

子どもたちの感想をちょっとだけ紹介

「思っていた以上にやさしい人がたくさんで、『言葉は違っても心は同じだな』と思った。」(新潟市)

「4 国は互いに近い国だけれど互いの文化が違うことを直接感じられた。違う国の友達と生活することに大きな意味があると思う。次も機会があればもっと成長した形で参加したい。」(清州市)



日本文化を通じて交流



ホームステイ ホストファミリーとご対面



参加者全員がひとつに

3都市相互の文化交流

各都市のオープニングや各都市が相互に文化を紹介し合う「文化ウィーク」などで互いの文化を発信。青島市、清州市のイベントでは芸能公演や作品展示などで新潟文化をアピールしました。新潟市から派遣した芸能団は、すべて市内に活動の本拠を置く団体等で構成し、その数は 162 人となりました。新潟市のイベントでは、両市の芸能団などを受け入れ、市民の皆さんに東アジア文化の魅力を感じていただきました。

「東アジア文化都市」文化ウィーク in 新潟



青島市の水彩画や水墨画、清州市の伝統工芸品など両市の文化を代表する作品を展示し、両市の文化を紹介しました。また、新潟まつりお祭り広場では両市のPRブースを設け、青島市の切り絵やクルミ彫り、清州市の書道であるカリや韓国伝統茶の実演を通じ、新潟市民との交流を図りました。さらに両市からは芸能団がお祭り広場のステージに出演し、中国の雑技や韓国のKポップダンスを披露したことで、市民にとって両都市の文化に直接触れる貴重な機会となりました。

青島市、清州市訪問団は、新潟まつりのパレードや大民謡流しなどに参加し、新潟市の文化に触れると共に、新潟市民との交流を深めました。

開催日	作品展示：2015/8/2(日)～9(日) 芸能公演・PRブース：2015/8/8(土)～9(日)
会場	作品展示：NEXT21 1F アトリウム 芸能公演：新潟まつり「お祭り広場ステージ」(万代シティ広場) PRブース：新潟まつり万代シティ広場
来場者数	85,000人
受入団体	青島市：山東省雑技団 ほか PR ブース運営関係者 清州市：ドリームアイ&ストリッツ ほか PR ブース運営関係者
主催	「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会
特別協力	文化庁

作品展示

市中心部の商業ビルに両都市の文化を代表する作品の展示や都市の紹介を行い、両都市の文化や特色を発信しました。



青島市作品展示



清州市作品展示



青島市作品展示



清州市作品展示

PRブース

来場の市民に両都市の文化に直接触れてもらい、魅力を伝えるとともに市民同士の交流を行いました。



清州市 カリ実演



青島市 クルミ彫実演

芸能公演

多くの観客の前で両都市の芸能団が磨きぬかれた演技を披露しました。



青島市 山東省雑技団



清州市 ドリームアイ&ストリッツ

新潟祭りへの参加

訪問団は、本市最大のイベント新潟まつりに参加し、本市の文化に触れ、市民と交流しました。



パレード参加



大民謡流し参加

文化ウィーク in 青島

交



セレモニーのフィナーレ 青島芸能団と古町芸妓

新潟市と清州市の文化を青島市民に紹介し、理解を深めてもらうために開催された「文化ウィーク in 青島」。オープニングセレモニーのほか、水彩画美術作品展、3都市写真展が行われました。

オープニングセレモニーでは、新潟市を代表する踊りの文化として、古町芸妓、永島流新潟樽碇伝承会、新潟下駄総踊りが演舞を披露。新潟市独自の優美で情熱的なパフォーマンスは現地の報道にも大きく取り上げられました。

水彩画美術作品展では、新潟市美術協会洋画部門の役員の方から個性豊かな作品 19 点を借り受け出品。新潟市の自然や都市風景、文化施設、イベントなどの写真が展示された写真展とともに、新潟市文化の魅力を発信しました。

開催日	オープニングセレモニー：2015/7/24(金) 水彩画美術作品展：2015/7/24(金)～8/10(月) 3都市写真展：2015/7/24(金)～31(金)
会場	オープニングセレモニー：青島市人民会堂 水彩画美術作品展：青島市美術館 3都市写真展：嘉木美術館
来場者数	オープニングセレモニー：1,000人 水彩画美術作品展：50,000人 3都市写真展：3,000人
派遣団体	古町芸妓、永島流新潟樽碇伝承会、新潟下駄総踊り
主催	2015 東アジア文化都市・中国青島イベントイヤー組織委員会
共催	青島市



永島流新潟樽碇伝承会



新潟下駄総踊り



水彩画美術作品展

文化ウィーク in 清州

交



Negicco のステージ

清州市で開催された、新潟市と青島市の文化を紹介する文化ウィークでは、展示会、芸能公演、PR ブース運営が行われました。新潟市は大凧や鯛車などの工芸品や写真を展示するとともに、オリジナルアニメなどの DVD を上映しました。

芸能公演にはアイドルグループで文化親善大使の Negicco や三味線の佐藤兄弟が出演し、会場を大いに盛り上げ、現地メディアをはじめ、全国放映でも取り上げられました。

PR ブースではマンガの作画体験や、特産品である日本酒の試飲などを行い新潟市を代表するマンガ・アニメや、食文化などを広く PR するとともに、多くの清州市民と交流を図り、相互理解につなげました。

開催日	芸能公演：2015/5/21(木)～23(土) PR ブース：2015/5/22(金)～23(土) 展示会：2015/5/21(木)～6/20(土)
会場	旧たばこ製造場
来場者数	展示会：12,000人 イベント会場：6,700人
派遣団体	Negicco、佐藤兄弟
主催	清州市
主管	東アジア文化都市清州組織委員会
後援	文化体育観光部、忠清北道など



PR ブース マンガ作画体験



PR ブース 日本酒の試飲



新潟市文化の写真や物品の展示

交流に参加した新潟市芸能団からのコメント紹介

「東アジア文化都市 文化で繋がる」

新潟万代太鼓 華龍 渡辺百枝

今回芸能団として、青島市、清州市へあわせて3度訪問しました。行く先々では言葉が通じず苦労したこともありましたが、しかし本番の舞台上では言語の違いなど関係ありません。新潟の文化をアピールしたいという想いと勢いを演奏に乗せ、表現することにエネルギーを注ぎました。その結果、演奏後には盛大な拍手と歓声に包まれ、会場と一体となれたことを確信できました。また、2度目の清州訪問の際、現地の多くの方と「再会」ができ、深い交流ができていると実感しました。これらの貴重な経験のなかで、言葉の壁を乗り越え、芸能文化や和楽器で繋がることができる素晴らしさ、交流継続の大切さを、改めて今感じています。今後益々新潟の響きを世界に届け、文化で繋がる友人をたくさんつくっていきたく思います。



新潟万代太鼓 華龍 渡辺百枝さん

佐藤兄弟

東アジア文化都市交流事業では、新潟市代表として、中国・青島市、韓国・清州市と交流をさせていただき、芸術文化や暮らしの文化などの違いを知ることができました。これから更に東アジアの方々との理解を深め、絆を強くするために、我々佐藤兄弟は、新潟から日本を代表する伝統音楽三味線で、文化の魅力を世界へ発信していきたいと思えます。



津軽三味線 佐藤兄弟

新潟市独自の文化を生かした交流

食文化やマンガ・アニメなど新潟市が有する多様な文化を生かした交流や、フランス・ナント市など国内外の創造都市とのネットワークと東アジア文化都市をつなぐ取り組みを実施し、新潟市文化の独自性や文化創造の資産を活用する新潟市ならではの交流を行いました。

オープニング期間に行った「食文化創造都市にいがたシンポジウム」でも、食文化による創造都市づくりに取り組む新潟市が有する食分野の都市間ネットワークと東アジア文化都市とをつなぎ、交流の輪を広げました。





新潟市は、姉妹都市であり世界的な創造都市のトップランナーであるフランス・ナント市などとともに、日仏の創造都市などによる国際会議「日仏都市・文化対話」を2007年度以降開催・参加してきました。

2015年は、新潟市が東アジア文化都市に選定されたことから、日本とフランス及び中国、韓国の文化創造に取り組む10都市が参加し、新潟市で会議を開催しました。

総合テーマを「持続可能な街づくりにおける文化の存在」とし、小テーマを「文化と食」「文化と産業」「文化と福祉」の3つを設けて、各都市の代表者や関係者、アーティストなどを交えて積極的な対話を行いました。

それぞれの文化を生かした都市の取り組みや交流提案など、様々な視点からの議論が交わされる機会となりました。

また、最後には「日仏中韓都市・文化対話2015」新潟宣言が採択されました。

開催日	2015/10/22(木)～23(金)
会場	朱鷺メッセ
参加者数	68人
参加都市	新潟市、清州市、横浜市、金沢市、豊島区、鶴岡市、ナント市、パリ市、西安市、光州広域市
主催	新潟市、文化庁
共催	ナント市、「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会



新潟市と姉妹都市であり文化対話のパートナー
フランス・ナント市 助役 カリーヌ・ダニエル氏



2015年東アジア文化都市 韓国・清州市から
東アジア文化都市清州組織委員会 事務局長 卞光燮氏



新潟市アーティスト代表として交流提案を発表
アート・ミックス・ジャパン実行委員会総合プロデューサー 能登剛史氏



新潟宣言を発表する篠田昭 新潟市長

「日仏中韓都市・文化対話2015」新潟宣言(抄)

発表と議論を通じて、以下の諸点について、その重要性を参加者一同で確認し、文化と創造産業の連環したまちづくりを通じ、市民の生活の質を高めるとともに、創造都市の連携を活用しながら創造的文化産業の振興に向けて取り組むことを宣言します。

- 1 市民、事業者、行政などが一体となり、都市固有の文化芸術を活かした創造都市づくりを推進し、創造都市間のネットワークの発展に努める。
- 2 欧州文化首都や東アジア文化都市など、他の枠組みとの協力・連携を含め、文化芸術による都市間交流に努める。
- 3 創造的文化産業に関わる人材育成に努めるとともに、各都市が有する多様な文化芸術の融合により、創造的文化産業の活性化を図る。

2015年10月23日

「日仏中韓都市・文化対話2015」参加都市

マンガ交流



日中韓のマンガ家やマンガ関係者らが交流

マンガ・アニメを活用したまちづくりを進めている「マンガ・アニメのまち にいがた」として、マンガコンテスト「にいがたマンガ大賞」や、アニメ・マンガフェスティバル「がたふえす」といった独自の取り組みを通じて交流を行いました。

マンガ交流 in 新潟

イ 交

「にいがたマンガ大賞」に青島市、清州市から作品を募集し、東アジア文化都市特別枠として審査を行いました。優秀作品やプロマンガ家の作品は、第6回にいがたアニメ・マンガフェスティバル「がたふえす Vol.6」の一環で日本の優秀作品と共同展示し、東アジアのマンガ文化や東アジア文化都市事業を広く市内外の皆さんに伝えました。また、優秀者やプロマンガ家などを「がたふえす」に招待して、本市のマンガ文化とこれを活用したまちづくりに触れてもらうとともに、本市のマンガ家及び関係者との交流により相互のマンガ文化への理解を深める機会としました。

開催日	2015/10/24(土)～25(日)
受入団体	青島市：プロマンガ家、青島市マンガアニメクリエイティブ協会、「にいがたマンガ大賞」特別枠優秀者 清州市：プロマンガ家(ウリ漫画連帯会員)
主催	にいがたマンガ大賞実行委員会 にいがたアニメ・マンガフェスティバル実行委員会 「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会



展示作品を相互に鑑賞



特別賞表彰式



華やかに会場を彩るコスプレパレード

がたふえす Vol.6 (第6回にいがたアニメ・マンガフェスティバル)

第6回を迎えたマンガ・アニメの祭典。「マンガ・アニメのまち にいがた」ならではの充実の展示をはじめ、人気声優やアニソンシンガー等によるステージ、痛車展示、コスプレパレード、ワークショップなど多彩な企画を開催。古町エリア飲食店タイアップやオリジナルグッズ、スタンプラリーといった作品コラボレーションにも多数取り組みました。幅広い地域・世代の方からお楽しみいただき、まさに「新潟市がマンガ・アニメ一色に染まる2日間」となりました。

開催日	2015/10/24(土)～25(日)
会場	万代・古町・白山エリア
来場者数	59,000人
主催	にいがたアニメ・マンガフェスティバル実行委員会
共催	「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会

マンガ交流 in 青島

交

「にいがたマンガ大賞」と青島市開催の「日中韓マンガアニメクリエイティブ大会」とで連携し、相互に応募作品を提供し合いました。

「にいがたマンガ大賞」からは一次審査通過作品10作品を出品。4作品が上位入賞し、優秀団体賞を受賞しました。作品展でも多くの作品が展示され、青島市民に広く新潟市のマンガ文化とそのレベルの高さをアピールする機会となりました。

表彰式には新潟市のプロマンガ家を派遣し、青島市のマンガ関連施設を視察したほか、青島市のマンガ家との交流をさらに深めることができました。

交流の成果として、両都市のコンテストの作品集にプロマンガ家がイラストを寄せ合うこととなり、今後の交流に弾みをつけました。



表彰式典



作品展

開催日	2015/11/13(金)
会場	青島農業大学
来場者数	20,000人
派遣者	プロマンガ家
主催	青島市、中国共産党青島市委員会高等学校(大学)管理委員会
共催	青島農業大学マンガアニメメディア学院、青島市マンガアニメクリエイティブ産業協会



新潟市出品作品の展示



マンガ関連施設の視察



青島市、新潟市マンガ家交流

マンガ交流記念 イラスト交換

新潟市、青島市、清州市のマンガ作品およびプロマンガ家交流の印として、新潟市の「第18回にいがたマンガ大賞」作品集と、青島市の「日中韓マンガアニメクリエイイト大会」作品集にそれぞれプロマンガ家のイラストを寄せ合いました。

「日中韓マンガアニメクリエイイト大会」作品集への提供作品

新潟市マンガ家 下西輝氏作

東アジア交流の3都市の文化をイメージしたイラストです。



「第18回にいがたマンガ大賞」作品集への提供作品

中国・青島市マンガ家 単偉氏作

新潟市での交流会の様子を描いたもので、手にしたカードには「第18回新潟マンガ大賞マンガ家集合写真」と記されています。

韓国・ウリ漫画連帯会員 コ・ギョンイル氏作

新潟の象徴である雪、酒、マンガをテーマに描かれています。



第18回にいがたマンガ大賞 作品集

その他の文化芸術イベント

2015年は東アジア文化都市として、新規事業はもとより既存の多彩な文化イベントにも中国、韓国の文化芸術の要素を加えるなどして国際的な取り組みとし、年間を通じて豊富なラインナップで事業展開しました。

アート・ミックス・ジャパン 2015



東儀秀樹

狂言、落語、歌舞伎、三味線、太鼓、浄瑠璃等、一流を気軽に楽しめる和の祭典「アート・ミックス・ジャパン」。普段は敷居の高い和の伝統芸能を、お手軽な価格で気軽にはしごできるこのイベントも3年目を迎え、晴天にも恵まれ前年度を超える集客となりました。

東アジア文化都市事業と連携した「東アジア文化都市プレミアムステージ」では、韓国、中国、日本の三国による公演を、フィナーレでは三国合同で日本の古くから伝わる童謡「さくら」を共演しました。一般の公演も歌舞伎、狂言、大田楽と日本のルーツを感じられる公演や、能と歌のコラボレーション公演などを実施しました。

25日のラストの公演をかざった東儀秀樹氏は解説を交えた分かりやすい公演を行い、26日の最終公演の吉田兄弟は三味線2本のみで公演で会場を盛り上げました。

また、劇場公演、コンサートホール公演の開場時間に行った無料公演も好評となりました。

開催日	2015/4/25(土)～26(日)
会場	りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館 燕喜館 旧小澤家住宅 行形亭 鍋茶屋 新潟駅南口広場 白山公園空中庭園
来場者数	14,127人
出演者	【東アジア文化都市プレミアムステージ】 中国・山東歌舞劇院 韓国・クク・スホ・ディティム韓国伝統舞踊団 日本・狩野泰一、宮本貴奈 ほか
主催	アートミックスジャパン2015 実行委員会
共催	公益財団法人新潟市芸術文化振興財団、「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会



麻衣(歌)・梅若紀彰(能)



クク・スホ・ディティム韓国伝統舞踊団



山東歌舞劇院

みなと新潟春フェスタ 2015 ～光の響演～



みなとびあプロジェクションマッピング

今年で2回目となる「みなと新潟春フェスタ2015～光の響演～」。みなとびあプロジェクションマッピングは、東アジア文化都市をテーマに実施。今年は新たにレーザー照明を導入し、光と映像の融合により幻想的な空間を演出しました。また、Noism2とのコラボレーションでは、東アジア文化都市交流事業の一環でNoismに合流中の韓国舞踊家イム・ウビンの来日後初出演となりました。このほか、アーティストステージでは日中韓のアーティストが会場を盛り上げたほか、会場周辺の萬代橋やみなと・さがんなどの水辺空間をイルミネーションや光のオブジェなどで空間演出し、多くの方を魅了しました。また、県民会館プロジェクションマッピングでは、ラ・フォル・ジュルネ新潟2015のテーマ「バシオン～恋する作曲家たち～」を映像アートで表現しました。

開催日	2015/4/29(水・祝)～5/10(日)
会場	新潟市歴史博物館みなとびあ ほか
来場者数	133,500人
出演者	【プロジェクションマッピング×Noism2コラボ公演】 Noism2 【日中韓アーティストステージ】 日本・Yucca(ユッカ) 韓国・NU'EST(ニューイースト) 中国・中国芸術ショー
主催	新潟市
共催	「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会



Noism2 コラボ公演



光で演出したファンタジーゾーン



県民会館プロジェクションマッピング

ラ・フォル・ジュルネ新潟 2015



0歳からのコンサートでオーケストラとダンサーが共演

テーマ：パシオン～恋する作曲家たち～

赤ちゃんからクラシックファンまで、誰でも楽しめるクラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ新潟」。

この音楽祭は、新潟市と姉妹都市であり、創造都市の世界的なトップランナーであるフランス・ナント市で1995年に誕生し、今までのクラシックの常識を覆した、まったく新しい音楽祭です。

今年は、中国の楽器・二胡や、韓国の伝統芸能・パンソリといった中国や韓国の文化の要素が加わり、より国際色豊かなプログラムをお届けしました。

開催日	プレ公演：2015/4/26(日)、本公演：2015/5/8(金)～10(日)
会場	りゅーとびあ(コンサートホール・劇場・能楽堂)、燕喜館、旧齋藤家別邸、旧小澤家住宅
来場者数	95,595人
出演者	【日中韓アーティスト】 中国・姜建華(二胡) 韓国・ペ・イルドン(歌手)、キム・ドンウォン(鼓手) 日本・史佳 Fumiyoshi(三味線) ほか
主催	ラ・フォル・ジュルネ新潟「熱狂の日」音楽祭実行委員会
共催	「東アジア文化新潟市 2015 新潟市」実行委員会



中国古来の楽器・二胡の演奏



韓国の伝統芸能・パンソリの公演



楽器体験も子どもたちに大人気

にいがた国際映画祭 (東アジア映画祭)



キム・ミョンゴン氏のトークショー

市民ボランティアの企画・運営により開催される「にいがた国際映画祭」。今年は、東アジア文化都市の一環（東アジア映画祭）として実施し、中国・韓国の作品を中心に、全17作品を上映しました。

初日のオープニング無料上映では、韓国の俳優キム・ミョンゴン氏のトークショーが開催され、トーク後のサイン会には多くの人が列を作りました。

2日目には、リム・カーワイ監督作品の一挙上映に合わせて監督のトークもあり、監督の作品に対する考え方や、撮影時のエピソードなどをお話しいただきました。

また、期間中には、日韓合作映画「ノーボーイズ・ノークライ」のロケ地を巡るバスツアーも行われ、全国から映画のファンが集まりました。

開催日	2015/6/20(土)～21(日)、6/27(土)～7/5(日)
会場	新潟市民プラザ、新潟・市民映画館シネ・ウインド ほか
来場者数	1,323人
出演者	【トークショー】 俳優 キム・ミョンゴン 監督 リム・カーワイ
主催	にいがた国際映画祭実行委員会
共催	新潟市・(公財)新潟市国際交流協会・駐新潟大韓民国総領事館・韓国文化院・「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会



キム・ミョンゴン氏のサイン会



リム・カーワイ監督のトークショー



日韓合作映画「ノーボーイズ・ノークライ」のロケ地を巡るバスツアー

新潟ジャズストリート



観客でにぎわうライブ会場

まちなかのお店やコンサート施設などがライブ会場となり、地元ミュージシャンや遠方からのゲスト・ミュージシャンが集まって、様々なスタイルの JAZZ とその周辺の音楽の演奏を繰り広げる「新潟ジャズストリート」を開催しました。フリーパスチケットで全会場を自由に入出でき、この一日、新潟の街は「音楽の街」になりました。今年、中国と韓国からのミュージシャンも参加して、音楽による交流が行われました。

開催日	2015/7/18(土)～19(日)
会場	音楽文化会館 ほか
来場者数	7,450 人
主催	NPO 法人新潟ジャズストリート実行委員会、新潟市
共催	「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会



日中ジャムセッション



観客を魅了する韓国のジャズバンド

モンゴル友好書道展



34 点のモンゴル書道作品を展示



B. アルタントヤ「Muchir (枝)」

北東アジアの広大な高原の国、モンゴルには独自のモンゴル文字があります。これは 13 世紀頃ウイグル文字から派生した文字で、日本と同じく書道作品も制作されています。新潟で 34 点ものモンゴル書道作品が紹介されるのは初めてだったこともあり、大きな関心を集めました。初日に駐日モンゴル国大使をお招きして開催したオープニングセレモニーでは、「これを契機としてモンゴルと新潟との友好が深まるよう祈念する」と大使が期待を述べられました。日本在住モンゴル人による民族音楽の演奏も披露され、来場者は遥かな草原の国の情景を思い浮かべながら聴き入っていました。また、在住モンゴル人が提供した乳製品とミルクティーの試食・試飲コーナーでは、素朴な味覚に舌鼓を打ちながら原料や製法の説明を受けていました。

開催日	2015/9/12(土)～30(水)
会場	知足美術館
来場者数	622 人
主催	新潟市
共催	駐日モンゴル国大使館、「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会



オープニングセレモニーで挨拶する駐日モンゴル国大使



馬頭琴奏者の演奏



民族音楽アンサンブルによるアトラクション

日中韓踊りと食の文化交流

イ



済南市民間舞踊団



ウルサン市伝統文化芸術団

中国・済南市民間舞踊団と韓国・ウルサン市伝統文化芸術団が9月19日・20日「にいがた総おどり祭」に出演。2日間で済南市が2回、ウルサン市が3回公演を行い、中韓固有の踊りにより国際色豊かな彩りを添え、イベントを盛り上げました。20日には江南区文化会館でも「中国・韓国伝統文化ステージ」と題して公演を行い、約350人の来場がありました。また、19・20・21日の「にいがた総おどり祭」開催期間中、万代シティ2階会場で中韓料理の屋台が10店舗出店し、多くの市民が中韓の食文化を堪能しました。

開催日	2015/9/19(土)～21(月・祝)
会場	万代シティ2Fシーキューブ未来広場、古町6・7番町、江南区文化会館、万代シティ十字路メイン会場
来場者数	27,000人
受入団体	中国・済南市民間舞踊団 韓国・ウルサン市伝統文化芸術団
主催	新潟市
共催	「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会



中韓料理屋台が万代シティ2Fに出店

2015NIIGATA オフィス・アート・ストリート

イ



最優秀賞作品「環日本海・風習俗絵巻風」

まちなかにぎわいを創出し、みなとまち新潟の歴史や文化が感じられる空間として魅力を高めようと、新潟市のメインストリートである榎谷小路と東大通に面したオフィスビルのショーウィンドー等に公募等により選考したアート作品27点を展示し、まちなかをアートで彩りました。

今年は作品テーマを「みなとまちにいがた～東アジアとつながるまち～」に設定し、日本・中国・韓国に関連した作品が寄せられました。

開催日	2015/9/26(土)～10/25(日)
会場	榎谷小路、東大通
主催	NIIGATA オフィス・アート・ストリート実行委員会
共催	「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会



優秀賞作品「Cloudy day」



優秀賞作品「グラサンストーリー」



路上プレゼンテーションによる公開審査

中国・韓国陶磁展 愛知県陶磁美術館所蔵品による

イ



中韓陶磁器 115 点を展示

愛知県陶磁美術館は、中国や韓国の陶磁器コレクションや世界各地の優品を多く所蔵しています。本展覧会では、紀元前3千年頃の中国陶磁から20世紀の韓国陶磁に至るまで約5千年分の中韓陶磁器から選りすぐりの作品115点を展示することにより、東アジア地方の文化の魅力を紹介しました。あわせて北方文化博物館では、連携事業として同博物館所蔵の中国陶磁などを展示。本展との相互入館割引を実施しました。

開催日	2015/10/24(土)～12/6(日)
会場	新潟市新津美術館
来場者数	4,679人
主催	新潟市
共催	新潟日報社、「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会



貴重な陶磁器を鑑賞する来場者



記念講演会「中国と韓国の陶磁の魅力」

韓国舞踊家レジデンス・プログラム

イ



Noism2 × 永島流新潟樽砵伝承会「赤降る校庭 さらにもう一度 火の花散れ」
 水と土の芸術祭 2015 参加作品

Photo: 村井勇

今最も韓国で活気があり、将来有望な舞踊家が多く集まる若手振付家コンクール（2014年11月に韓国・ソウルで開催）において、「東アジア文化都市／新潟 Noism 賞」が設けられ、その受賞者にイム・ウビンが選ばれ新潟市に招かれました。イムは2015年3月から12月まで新潟市にレジデンスして、Noism2のメンバーとともにレッスン、リハーサルなどの活動に参加、4つの公演に出演しました。このたび日本、韓国それぞれの文化環境において育まれた若いアーティストが、10ヶ月間にわたり交流を重ねることにより、相互に刺激し合うことで、舞台芸術に対する考え方を再認識する貴重な機会になりました。

活動期間	2015/3～12月
来場者数	9,000人
主催	公益財団法人新潟市芸術文化振興財団
共催	「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会



みなと新潟春フェスタ Noism2 × プロジェクションマッピング「Kiss Of Light」



Noism2 定期公演「Painted Desert」(再演)
 Photo: 村井勇



イム・ウビン

1年間 Noism は私に多くの変化を与えてくれた。Noism は私の舞踊人生のターニングポイントになったと思う。私に足りなかったところを充分に変化させ、より成長するきっかけをつくってくれた。Noism カンパニーではバレエが基本だ。韓国はバレエを基本動作に求めないため、最初は私にとって Noism のトレーニングは本当に難しく、大変だった。しかし、時間が経つにつれて踊ることの大切さ、ありがたさ、そして楽しさを感じながら踊るようになった。本当に私の考えと気持ちを変えてくれた。今まで踊って初めて抱く感情もたくさんあった。私がどれほど踊ることを愛しているのか気づかせてくれたのが Noism だった。また機会に恵まれば再び Noism で活動したい。新潟市もまた私にとってすごく良い思い出をつくってくれた。親切な人たち。きれいで静かなまち。私がすごく好きなタイプの都市だ。今、目の前には重要な兵役免除の国際コンペが控えている。(コンペの年齢制限には) 2年の余裕があるが、今年兵役免除が決定したら、私はすぐ Noism に戻りたい。私の踊りのスタイル、私の気持ち、すべてのことに変化を与えてくれた穂さんに感謝しながら、なぜ皆が彼を尊敬するのか、私もその理由がわかった。一日も早く兵役免除を受けて、Noism に帰りたい。

イム・ウビン

総おどり体操（シニアはつらつにいがた総おどり事業）

イ



イベント参加「にいがた総おどり祭」

新潟市の踊り文化を生かして制作した「総おどり体操」の体験会等を公民館や健康センター等で行うとともに、「にいがた総おどり祭」において、パパイヤ鈴木さんと一緒に踊ることで、高齢者が踊り文化に触れながら、健康づくりや生きがいがづくりに積極的に取組める機会を提供しました。また、イベントにおいて、大勢の観客の前で体操を披露することで、健康寿命の延伸という社会的な課題を文化を活用して解決しようとする取り組みの魅力を国内外に発信しました。

開催日	体験会を各区で随時開催
会場	市内各所
来場者数	3,222人
主催	新潟市
共催	「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会



体験会などを各区で開催



イベント参加「アート・ミックス・ジャパン」



イベント参加「福島潟自然文化祭」

その他の文化交流

青島市、清州市のメディアを招へいして本市文化に触れてもらうメディア交流を実施したほか、青島市、清州市で行われた数多くの文化交流事業に参加し、相互の文化を知り合いながら友好の絆を深めました。

メディア交流 in 新潟

交



水と土の芸術祭の取材



「東アジア文化都市 2015 新潟市」のコア期間であり、特徴的な文化イベントが集中的に行われた9月の週末、青島市、清州市のメディア関係者を招き、メディア交流事業を実施しました。

新潟のメディア関係者との意見交換では、相互に各社の概要や国際連携の取り組みなどを紹介したほか、地方メディアとしての共通の課題なども話題に上りました。

両市のメディア団は2日間にわたり、新潟市内のイベント会場や文化施設を巡り、多数の関係者にインタビューを行うなど精力的に取材活動を展開。テレビや新聞、インターネット動画などで記事が配信され、青島市、清州市をはじめ、中国、韓国の多くの市民に新潟市の魅力が伝えられました。

開催日	2015/9/19(土)～20(日)
会場	新潟市内イベント会場(水と土の芸術祭 2015、にいがた☆MINATOPIKA、にいがた総おどり祭)、新潟日報メディアシップ、北方文化博物館、いくとびあ食花
受入団体	青島市、清州市メディア関係者
主催	「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会



新潟市メディア関係者との意見交換



新潟日報社を視察

取材の様子



多数の文化・イベント関係者にインタビューを実施

各所で行われたロケーション

報道の状況

- テレビ
 - 中国：青島テレビ（地方局）
 - 韓国：清州 MBC（全国テレビの地方局）、現代 HCN 忠北放送（地方ケーブルテレビ）
- 新聞
 - 中国：青島早報（地方紙）
 - 韓国：中部毎日（地方紙）
- インターネット
 - 中国：青島全搜索ほか、テレビ、新聞とも各局・社のウェブサイトからも発信



現代 HCN 忠北放送での配信の様子

2015年東アジア文化都市「五つの王者」大会

交



大会のフィナーレ

青島市、新潟市、清州市の芸能団等が、歌、踊り、劇、楽器演奏、ショーの5部門で技を競い合う「五つの王者」大会が、青島市で開催されました。

このイベントは、テレビ放映されるなど、青島市で最も注目度の高いイベントの一つで、本市は、歌、ダンス、楽器演奏、ショーの4部門に、各種協会、団体の推薦により、新潟市ジュニア合唱団、剣舞道峰精館、薫風之音、菅井甚右エ門・哲さんが参加し、和の文化、新潟市の誇れる文化を披露しました。

大会はコンテスト形式で行われ、青島市のスゴ技演者が優勝するなど、レベルの高い青島市芸能団の中にあっても、本市の芸能はひと味違った個性を発揮し、新潟らしい文化の風を吹かせました。



剣舞道峰精館



新潟市ジュニア合唱団



薫風之音



菅井甚右エ門・哲

開催日	2015/12/14(月)～18(金)
会場	青島市人民会堂
来場者数	各日 800～1,000人
派遣団体	新潟市ジュニア合唱団、剣舞道峰精館、薫風之音、菅井甚右エ門・哲
主催	2015 東アジア文化都市・中国青島イベントイヤー組織委員会
共催	青島市

「共同の記憶」無形文化遺産特別公演・写真展

交



開催日	2015/6/9(火)
会場	青島市人民会堂
来場者数	1,500人
主催	2015 東アジア文化都市・中国青島イベントイヤー組織委員会、青島市
共催	青島市文化館

10年来、積極的に無形文化遺産の保護や伝承発展に取り組んでいる青島市において、無形文化遺産の保護知識の普及を目的に特別公演と写真展が開催されました。

新潟市は写真展に参加し、多彩な踊り文化や地域芸能などの写真の展示により、青島市民に新潟市文化をPRしました。

箸フェスティバル

交



オープニングセレモニー

清州市で日中韓3国共通の文化である「箸」の文化的同質性と多様性を学ぶとともに箸文化を世界に向け発信するため、展示会、シンポジウム、芸能公演などの記念行事が開催されました。

芸能公演には新潟市から新潟万代太鼓 華龍が参加し、清州市の打楽器チームとの合同公演では見事なコラボレーションを披露しました。青島市や中国の2014年東アジア文化都市である泉州市からも芸能団が参加し行事を盛り上げ、友好の輪を広げました。

展示会には新潟市の伝統的工芸品である新潟漆器の竹塗「萬代箸」を出展し、新潟市の伝統工芸品をPRしました。

また、記念行事では箸使いの上手さを競う「箸コンテスト」が開催され、新潟市訪問団も参加し清州市民との交流を深めました。

開催日	記念行事：2015/11/11(水) 展示会：2015/11/10(火)～12/17(木)
会場	記念行事：清州国民生活館 展示会：清州百済遺物展示場
来場者数	35,000人
派遣団体	新潟万代太鼓 華龍
主催	清州市
主管	東アジア文化都市組織清州組織委員会
後援	文化体育観光部、忠北道など



新潟市、清州市芸能団による合同公演



箸の展示会には新潟漆器「萬代箸」を展示



豆を移動させる速さを競う箸コンテスト

清州芸術祭

交



和太鼓 和伝楽 意

開催日	2015/4/10(金)
会場	無心川ローラースケート場
来場者数	800人
派遣団体	和太鼓 和伝楽 意
主催	(社)清州芸総
後援	清州市



清州市の舞台芸術、美術など幅広い分野の団体が参加する「清州芸術祭」が清州市で開催され、新潟市、青島市からも芸能団が参加しました。

屋外のローラースケート場に設けられた特設ステージで開催されたこの芸術祭に、新潟市からは「和太鼓 和伝楽 意(こころ)」が参加し、多くの清州市民に日本文化である太鼓と獅子舞を披露しました。

清州民族芸術祭

交



参加都市合同演奏

開催日	2015/8/23(日)
会場	清州芸術の殿堂
来場者数	1,200人
派遣団体	津軽三味線奏者
主催	(社)清州民芸総
後援	清州市



芸能団同士の交流

清州地域の芸術運動と祭りを結合した新しい形式の芸術祭、「清州民族芸術祭」が清州市で開催され、新潟市からは津軽三味線奏者5名が参加し、息の合った演奏を披露しました。

フィナーレでは、このイベントに参加した東アジア文化都市の3都市とモンゴル、ベトナムの芸能団が合同で韓国の代表的な民謡「アリラン」を演奏することで、文化の融合による新たな魅力を創出しました。

また、この合同演奏のため、本番前日に合同練習が行われ、参加者同士の交流が活発に行われました。

書道交流（清州市開催）

交



日中韓書道大展（一般の部）

3 国共通の文化である書道を通じ相互理解を深め、芸術文化の交流拡大を目的に、清州市で日中韓書道大展「日中韓文字で通じる」が開催されました。

新潟市からは一般の部に新潟市美術協会会員女流作家のかな文字の書 25 作品、学生の部に市内高等学校書道部の作品 23 作品を出展し交流を図りました。

また、この書道展に先立って韓国世宗市で「世界文字書道代表作家招待展」が開催され、新潟市も清州市書道展に出展する作品から 5 作品を出展し、交流の幅を広げました。

開催日	世界文字書道代表作家招待展：2015/10/6(火)～18(日) 日中韓書道大展：2015/10/28(水)～11/3(火)
会場	世界文字書道代表作家招待展：国立世宗図書館 日中韓書道大展：清州市文化産業振興財団展示場
来場者数	世界文字書道代表作家招待展：750 名 日中韓書道大展：950 名
出展作品	世界文字書道代表作家招待展：新潟市美術協会会員作品 5 作品 日中韓書道大展：新潟市美術協会会員作品 25 作品、市内高等学校書道部作品 23 作品
主催	(社)海東研書会
後援	世界文字書道代表作家招待展：世宗市国立世宗図書館 日中韓書道大展：清州市



日中韓書道大展（学生の部）



世界文字書道代表作家招待展

クロージング

3 都市でそれぞれクロージングイベントを実施しました。

相互に年間の活動を振り返り、今後の交流について話し合うとともに、各都市の文化的特徴を発揮したイベントで 1 年の活動を締めくくりました。



出演者全員によるフィナーレ

1年間、青島市、清州市との文化交流や多彩な文化イベントを集中的に実施してきた、「東アジア文化都市 2015 新潟市」のクロージングを開催しました。

ステージイベントでは、文化親善大使の小林幸子さんと Negicco の皆さんのステージをはじめ、新潟の誇る芸能団が多数出演。様々な芸能を繰り広げるなど、「オール新潟」の文化の力で会場を魅了しました。また、中国、韓国の芸能団も磨きぬかれた伝統の技と音色で会場を大いに盛り上げ、1年間の取り組みを盛大に締めくくりました。来場の方々には日中韓の文化を身近に感じてもらえる機会となっただけでなく、新潟市民が地元新潟の文化に愛着や誇りを持つ素晴らしい機会となりました。



古町芸妓



小林幸子さんによる庄巻のステージ



Negicco はメドレーを披露



Negicco や新潟市芸能団により「にいがた★JIMAN!」披露



新潟市ジュニア合唱団



Hanna



新潟万代太鼓 華龍



津軽三味線 佐藤兄弟



にいがた総おどり



アルビレックスチアリーダーズ & ジュニアチアリーダーズ



中国雑技団有限公司



清州農楽



3都市の代表によるパネルディスカッション



3都市による共同宣言

イベントに先立って開催した式典・シンポジウムでは、3都市の代表者が1年間の取り組みや成果を発表し、この1年で得られた経験・知見を共有したほか、翌年以降の3都市交流事業や新たなネットワーク構築について意見交換を行いました。成果文書として、継続的に交流と友好を促進することなどを共同宣言にまとめ、署名しました。

開催日	2015/11/23(月・祝)
会場	ステージイベント：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター メインホール(スノーホール) 式典・シンポジウム：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 国際会議室(マリンホール)
来場者数	ステージイベント：1,000人 式典・シンポジウム：130人
出演団体	新潟市：新潟市ジュニア合唱団、Hanna、古町芸妓、朝風・夕風、新潟万代太鼓 華龍、津軽三味線 佐藤兄弟、にいがた総おどり、永島流新潟樽碓伝承会、アルビレックスチアリーダーズ&ジュニアチアリーダーズ、Negicco、小林幸子 青島市：中国雑技団有限公司 清州市：清州農楽 奈良市：万葉オペラ・ラボ
主催	「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会、新潟市

東アジア文化都市 2015 清州 閉幕式

交



閉幕式フィナーレ

清州市の閉幕式には、2015年東アジア文化都市の3都市に加えて、韓国における2014年東アジア文化都市の光州広域市と2016年の済州特別自治道も参加して開催されました。

ステージイベントでは、5都市の芸能団が一堂に会し、華やかな祝いの場を演出しました。

本市からは、この日のために結成された柳都箏竹楽団が、琴と尺八という伝統的な楽器で新潟の美しい風景の映像とともに演奏し、多くの清州市民に本市文化の魅力を発信しました。

また3都市の代表による共同宣言文の署名式が行われ、先に新潟市で行った共同宣言の内容を3都市で改めて共有し、今後も継続して交流、友好を促進するための機運を高めました。

開催日	2015/12/23(水)
会場	ラマダプラザ清州ホテル グランドボールルーム
来場者数	1,400人
派遣団体	柳都箏竹楽団
主催	清州市
主管	東アジア文化都市清州組織委員会
その他	文化体育観光部、忠清北道など



共同宣言文署名式



柳都箏竹楽団



東アジア文化都市の各芸能団と交流

2015 東アジア文化都市 中国青島イベントイヤー 閉幕式

交



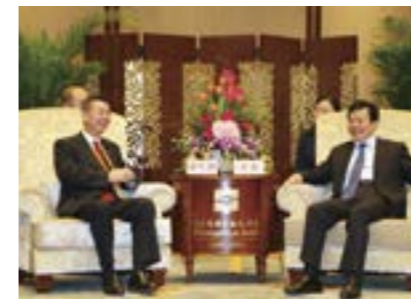
2015年東アジア文化都市事業のフィナーレ

2015年12月30日に行われた青島市の閉幕式が、2015年東アジア文化都市の最終事業となりました。

イベントに先立ち、中国共産党青島市委員会トップの李群書記と篠田昭・新潟市長が会見を行い、東アジア文化都市開催年の閉幕をこれからの3都市の友好交流の新しいスタートと位置づけ、今後交流を推進していく意欲をともに示しました。

ステージイベントでは、2016年の中国の東アジア文化都市・寧波市の団も含めてハイレベルな中国芸能が展開される中、新潟市代表として出演した和楽器集団「音魂」と新潟医療福祉大学ダンス部も会場を沸かせ、新潟市の多彩な文化を青島市民にしっかりとアピールしました。

開催日	2015/12/30(水)
会場	シャングリ・ラホテル青島(会見、シンポジウム) 青島大劇院オペラホール(ステージイベント)
来場者数	1,200人
派遣団体	音魂、新潟医療福祉大学ダンス部
主催	2015年東アジア文化都市・中国青島イベントイヤー組織委員会
共催	青島市



篠田市長と李書記との会見



和楽器集団 音魂



新潟医療福祉大学ダンス部

関連事業

「東アジア文化都市 2015 新潟市」では、期間内に実行委員会の構成団体が行う文化芸術・国際交流イベントを、既存の地域の祭りや行事なども含んで関連事業に位置づけ、地域の特色を生かしながら、まち全体で一体的に東アジア文化都市事業に取り組みました。
(関連事業の一覧は、資料編に掲載しています。)

地域文化イベント

北区 阿賀野川ござれや花火

阿賀野川の河口にほど近いところで開催。花火をごく間近で体験できるのが最大の特徴で、眼前に大輪の華が広がり、ドーンとおなかに響く音を体感できます。「ござれや」とは地元の言葉で、「おいでください」の意。多彩な花火により、街をあげて約20万人の来場者を歓迎しました。



東区歴史浪漫プロジェクト

東区にあったとされる説が有力な「淳足柵（ぬたりのき）」という「日本最古の城柵」と、2014年に古墳であると確認された「牡丹山諏訪神社古墳」の2つをキーワードに、地域の誇りづくりと活性化につなげるためのフォーラムや、区内をめぐるまち歩きなどさまざまなイベントを実施しました。



中央区えんでこ（まち歩き）

中央区の見どころを巡るまち歩き事業です。新潟シティガイドの皆さんの解説を聞きながら、みなとまち新潟の歴史的・文化的な宝物に触れられるとあって、多くの申込みがありました。

英語通訳ボランティア付きのコースでは、さまざまな国からの参加者が散策を楽しみました。



江南区 かめだ梅の陣

江南区・亀田の特産・藤五郎梅をはじめ、まちの歴史や文化、産業などの地域資源を活用し、商店街や産業の活性化を図り春と初夏に実施。

多くの参加者が梅の花とともに、商店街でのギャラリーの見学などでまち歩きを楽しみ、梅実スイーツや梅実菓膳などを味わいました。



地域文化イベント

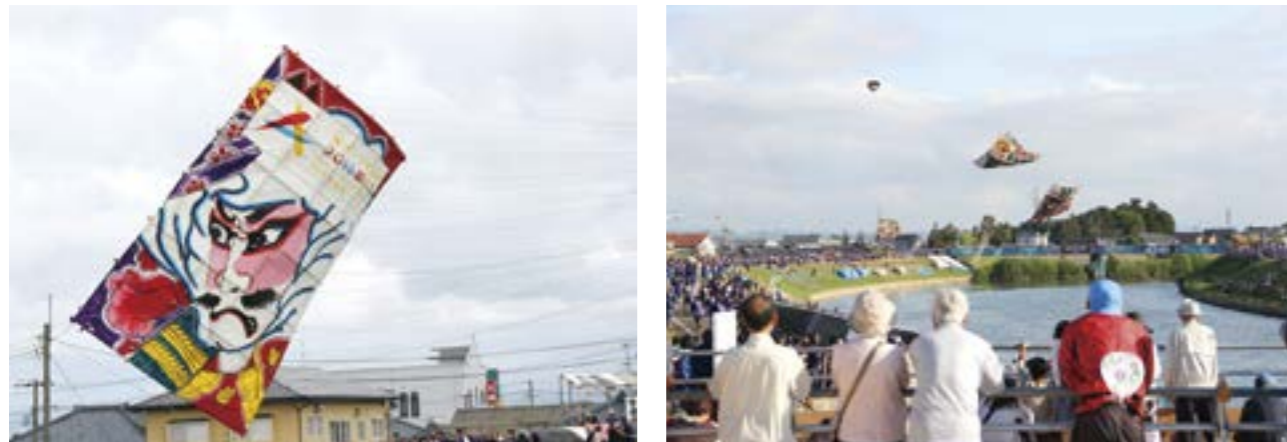
秋葉区 にいつ鉄道まつり

鉄道の要衝、「鉄道のまち」として栄えた新津の歴史と文化を広くアピールするお祭りを新津駅東口駅前広場を中心に開催。ステージイベント、駅弁販売、鉄道資料の展示、ミニSLの走行、鉄道模型の実演走行など、鉄道一色のイベントとなりました。



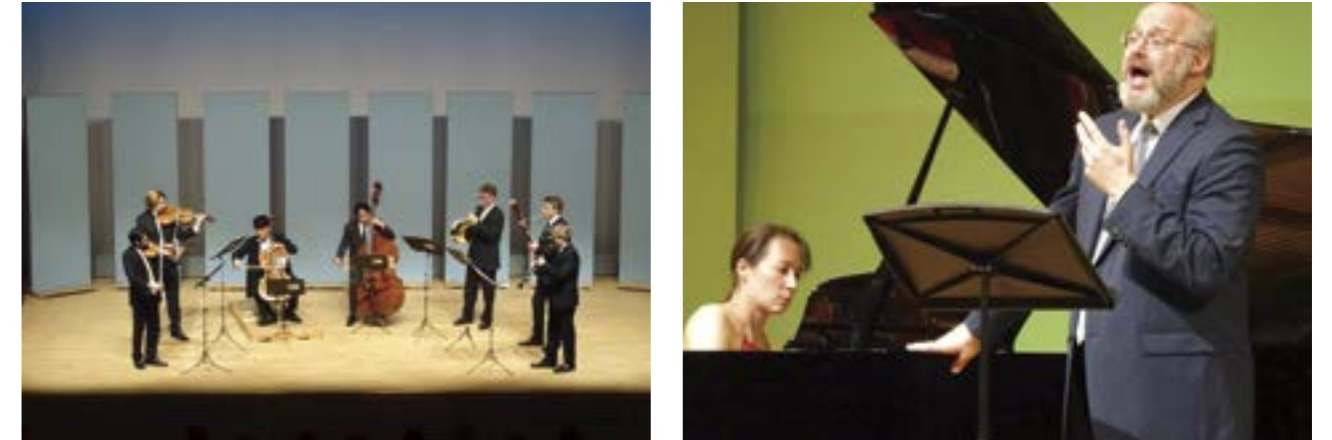
南区 白根大凧合戦

越後平野を流れる大河信濃川の支流、中ノ口川（川幅約80m）の両岸から畳24畳分の大凧を揚げ、空中で絡ませ川に落とし、相手の凧網が切れるまで引き合う勇壮な世界最大スケールの大凧合戦。新潟県無形民俗文化財。5日間で48戦もの大凧の合戦が行われ、大勢の人でにぎわいました。



西区 暮らしっく広場 2015 コンサート

「西区国際音楽祭」をテーマに、新潟大学と西区役所で協働企画のコンサートや楽器体験ワークショップを実施。西区出身者を含む世界的な室内楽団など、海外アーティストの一流の演奏を身近に楽しむとともに、普段触れることのできない楽器に触れて、音楽の楽しさを感じてもらいました。



西蒲区 アートサイト岩室温泉 2015

開湯300年を誇る西蒲区岩室温泉の旅館に、武蔵野美術大学の卒業・修了制作展の中から選ばれた作品の展示などを行う、岩室温泉とアートの魅力を一度に感じられる芸術祭。展示のほかにも大学で行っているさまざまな授業をワークショップ形式で実施し、来場者から好評を得ました。



主な関連イベント

新潟春節祭

旧正月を祝う中国最大級のお祭りを中国総領事館等との共催により新潟で初めて開催しました。中国山東省、四川省、湖南省などからシェフやアーティストを招へいし、中国の食、手工芸、伝統芸能などを披露。広く市民に中国文化を体験してもらいました。「にいがた冬 食の陣 当日座」とも連携し、来場者数は2日間で6万5千人と大変好評を得ました。



日韓アイドルコンサート in にいがた

日韓国交正常化50周年・「東アジア文化都市2015新潟市」を記念し、韓国総領事館と新潟市の文化事業として開催。新潟・Negicco、韓国・Rion Fiveら計4組のステージに、観客は自身が応援するグループ以外にもペンライトを振って声援を送っていました。エンディングでは「にいがた★JIMAN!」を出演者と来場者全員で歌い、両国の友情を深めました。



「文化プログラム」に向けたシンポジウム

スポーツの祭典であると同時に文化の祭典でもある2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会。2016年秋から展開される予定の「文化プログラム」について、意義や最近の動き、取り組みの方向性などについて話を伺い、「オール新潟」で取り組む契機としました。



日中韓クリエイティブ・シティ・ネットワーク・フォーラム

文化芸術活動による社会課題の解決について知見を共有し、日中韓3か国のさらなる相互理解を促進するため、新潟市と文化庁が共催。3か国の関係者に加え、創造都市の先駆者であるフランス・ナント市も交えてさまざまな事例報告と意見交換を行い、都市交流を継続することの重要性が確認されました。



りゅーとびあ主催事業



りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館は、新潟市の音楽・舞台芸術の拠点施設として1998年に開館。年間を通じて行われる多彩な独自企画の事業を「東アジア文化都市2015新潟市」の関連事業として一体的に展開しました。

Noism

日本初の劇場専用舞踊団として2004年に設立。今なお国内唯一の公共劇場専用舞踊団として、21世紀日本の劇場文化発展の一翼を担うべく、常にクリエイティブな活動を続けています。2015年は「水と土の芸術祭2015」の一環で、さまざまなパフォーマンスプログラムを実施しました。



Noism1 近代童話劇シリーズ Vol.1 「箱入り娘」
撮影：篠山紀信

ジュニアの育成

オーケストラ、合唱、邦楽のジュニア音楽教室と演劇スタジオ キッズ・コースでジュニアを育成、定期公演も開催しています。2015年には東京、浜松から邦楽の合奏団を招き、「ジュニア邦楽合奏フェスティバル」を開催しました。



1 コイン・コンサート

りゅーとびあが全国に先駆けて2002年から実施。平日昼の1時間、1コイン（500円）で質の高い生演奏が気軽に楽しめるコンサートです。2015年で通算開催回数は80回を超えました。



フレンドシップ事業

市民の文化活動が盛んで、「市民力」が文化創造都市推進の大きな原動力となっている新潟市。東アジア文化都市の取り組みでも、趣旨に合致する市民企画・運営の文化イベントや国際交流イベントなどを「フレンドシップ事業」として募集・認定し、市民の皆さんと一緒に盛り上がりました。認定された事業は、公式ウェブサイトに掲載するなど広報面で支援する一方で、イベントのチラシやポスター、インターネット等の広報にフレンドシップ事業のロゴマークを掲出してもらい、相互に広報の連携を行うことで相乗効果の創出を図りました。「水と土の芸術祭2015市民プロジェクト」や「食文化創造都市推進プロジェクト」などの認定を受けた事業についても、フレンドシップ事業に位置づけて広報連携しました。（事業一覧は、資料編に掲載しています。）

フレンドシップ事業ピックアップ

フレンドシップ事業として1年間で150もの取り組みが行われました。その中から、新潟市の文化の特徴を生かした事業や地域や市民が一体となって取り組んだ事業をいくつか紹介します。

<2015にいがた花絵プロジェクト>

球根育成のために摘み取られるチューリップの花を使った巨大壁画を、新潟駅南口中央広場で制作



<わく灯籠で夕涼み>

かつて農作業に使用した田植え枠に灯りを灯した「わく灯籠」を各所に設置し、灯りの道を創出



<第4回新潟ジャズコンテスト>

「ジャズのまち新潟」での本格的なジャズコンテスト。参加者は県内はもとより東北、関東、九州と広域に及び、本選会では見事なジャズ生演奏を披露



<臼井アートプロジェクト>

臼井地区で長年愛され親しまれてきた、元酒屋の空き店舗（築約100年）を活用し、アーティストインレジデンスを実施。作家と地元住民等で協働して作品を制作



水と土の芸術祭 2015 撮影：中村脩

<未来へつなぐ希望の光“鯛車”>

東日本大震災で被災した人々を対象とした「鯛車製作教室」を東北で開催



<新潟美人寿司の開発プロジェクト

「新潟美人～やさいのみしさを食べる～」>

寿司職人、生産者、新潟の女性たちが一緒になって、新潟の食材やヘルシーな食材を使った「新潟美人寿司」を開発。新潟野菜をたっぷり使った料理と共に味わえるイベントを開催



<雁迎灯>

福島潟に約10,000本のろうソクを用いて、ロシアから訪れるオオヒシクイのアート作品を作成



<2015 内野新川ほたる>

全国的にも珍しい川と川との立体交差点付近に、LEDのイルミネーション22,500球を空中に展示



広報活動

広く市民に東アジア文化都市の取り組みと開催の意義を理解してもらい、
誇りと愛着につなげるとともに、市民ぐるみ・地域ぐるみでの
盛り上げが図られるよう広報展開しました。
また、青島市、清州市と連携をとりながら、本市の独自文化や、
文化創造都市としての取り組みを国内外に向けて広く発信しました。

文化親善大使



3都市の芸能団らと同じステージに立ち交流

1年間、「東アジア文化都市 2015 新潟市」の文化親善大使を務めてくれたのは、新潟市出身の歌手・小林幸子さんと、新潟発のアイドル・Negiccoの皆さん。

文化イベントへの出演や、新潟市文化の魅力を発信するプロモーションビデオ「にいがた★JIMAN!」での共演など、さまざまな場面で東アジア文化都市・新潟市を国内外に発信しました。

Negiccoは、交流サポーターとして3都市間の文化交流事業に参加し、市民交流の橋渡しも行いました。



新潟市クロージングのラストを飾る




交流サポーターとして清州市のステージに出演

この1年間、東アジア文化都市 2015 新潟市の文化親善大使を務めさせていただきました。新潟市出身の代表として、新潟市の文化の魅力を様々な場で伝えて参りました。新潟市の文化を紹介するプロモーションビデオ「にいがた★JIMAN!」ではたくさんのお新潟市民のみなさんと Negicco ちゃん達とも共演させて頂き、歌と映像を通して、新潟市の魅力を紹介しました。

東アジア文化都市 2015 新潟市を通じて、新潟市の魅力が、日本、そして、中国や韓国のみなさんにも伝えられたものと思っております。これからも、引き続き、新潟市の文化の魅力を伝えて行きたいと思っております。

「東アジア文化都市 2015 新潟市」文化親善大使 小林幸子




東アジア文化都市 2015 新潟市の文化親善大使交流サポーターとして活動させて頂く事が出来たのはとても有意義でした。

私たちは新潟に住んでいるので、中国、韓国はとても身近な存在です。文化面でアジアのパートナーとなる為の絆を結ぶ役割をさせていただき本当にありがとうございました。

これからもこの東アジア文化都市の交流がもっともっと深くなる事を祈っています。

Negicco でした。

「東アジア文化都市 2015 新潟市」文化親善大使（交流サポーター）Negicco





青少年の輪に加わって友好の橋渡し



ともに文化親善大使として新潟市文化をPR

にいがた発信プロジェクト



プロモーションビデオの1シーン 巨大化した小林幸子さんはインパクト大

にいがた★JIMAN! Negicco feat. 小林幸子

東アジア文化都市事業実施を契機に、新潟市文化を全国にアピールするとともに、市民の誇りや愛着を高め、シビックプライド獲得をレガシー（有益な遺産）とするため、オリジナルソングとプロモーションビデオ「にいがた★JIMAN!」を制作し、積極発信しました。

取り組みにあたっては、有志の市民・企業・団体からなる「にいがた発信プロジェクト」を発足し、市民ぐるみ、街ぐるみで機運を高めました。

楽曲について

テーマ：「新潟市は、もったいない」

新潟市にある素晴らしい文化を再認識し、どんどん自慢しようと呼びかけるもの。市民には新潟市で暮らす誇りを、市外の人々には新潟市の魅力への新たな気づきを与えます。

コンセプト：「歌えて踊れて広まるPRソング」

アップテンポなリズムと単純で印象的なメロディと歌詞により、口をついて出る、歌い踊りたくなる、他の人に教えたくなる楽曲としました。

制作陣

作詞・作曲：connie（新潟市在住、Negicco プロデューサー）

プロデュース：小西康陽（元ピチカート・ファイヴ リーダー）

歌：「Negicco feat. 小林幸子」

出演：約 500 人の新潟市民の皆さん

主な発信・活用の内容及び効果

Youtube 配信：再生回数 13 万回以上（2016 年 3 月時点）

市内小中高校、幼稚園・保育所等への DVD・CD 配布と県内各種メディア等でのプロモーション：市民の 5 人に 1 人が視聴
話題化による全国キー局の番組やネットなどへの波及効果：広告費換算 1 億 5 千万円



記者会見には Negicco も出席し PR



小林幸子さんは撮影衣装でビデオメッセージを寄せた

撮影会メイキング

みなとびあでの撮影会には約 400 人の市民が参加しました。



明るく楽しく、歌って踊って新潟市文化を発信♪

機運醸成の取り組み

新潟市の特色を生かし「市民力」を発揮した事業展開が図られるよう、特に初期段階では、東アジア文化都市事業が行われることとその趣旨、新潟市が選定された意義や取り組み内容などを広く、わかりやすく伝え、市民の機運醸成を図ることを主眼に置いた広報宣伝を実施しました。

ロゴマークの徹底露出

開催正式決定の直後にロゴマークを定め、年間を通じて屋内外の掲示物、印刷物などに掲出しました。

- ・市内中心部のパナフレラッグ 260 枚の掲出
- ・市役所・区役所などでの横断幕・懸垂幕、のぼり 180 本の掲出
- ・市内飲食店 60 店舗へののぼり設置



- ・公用自動車 121 台に 242 枚のマグネットシートの掲出
- ・毎週 27 万 8 千部発行、新聞折込の「市報にいがた」に、年間を通じてほぼ毎号掲出



事業趣旨の周知

さまざまな媒体により、選定の意義や事業の趣旨を発信し、市民主体の取り組みとなるよう努めました。

- ・オープニング告知チラシや市報に選定の意義を盛り込んで新聞折込で配布
- ・東アジア文化都市事業全体の概要と趣旨を記載したチラシを年間 4 回発行



- ・小中学生対象に、平易な表現で事業趣旨などを伝える子ども向けリーフレットを作成し、学校を通じて全生徒・児童に配布



- ・区役所内などで開催趣旨と 3 都市の文化などを紹介するパネルを年間通じて掲出
- ・ウェブサイトで選定経過やビジョンを掲出



国際発信力の強化

国家的プロジェクトである東アジア文化都市の日本代表都市に選定され、中国、韓国の都市とともに集中的に、独自文化を生かした大型イベントや国際交流を行うことをまたとない好機ととらえ、国際発信力の強化に努めました。

青島市、清州市との広報連携

それぞれが有するウェブサイト相互に都市の概要や文化などを紹介するページを設置。相手国語で原稿を提供し、両国に新潟市を周知しました。



「オール新潟市」による交流事業への積極参加

青島市7事業、清州市9事業の文化交流事業に「オール新潟市」体制で参加し、新潟市文化を発信。来場者へのアピールのほか、現地メディアを通じて広く発信しました。

中国、韓国のメディアにおける露出件数は全国紙・局など27件を含む約400件に上りました。



メディア招へい事業の実施

文化交流事業や主要文化芸術イベントの関連で中国、韓国のメディアを招へいして取材してもらい、現地での報道につなげました。



国外メディアへのパブリシティ及びネット広告

中国、韓国のメディアに対してプレスリリースを年2回実施し、ウェブニュースへの記事掲載につなげました。また青島市、清州市をターゲットに、ウェブ・SNSの広告掲出を実施し、670万件超の表示回数を得ました。



ウェブサイト、SNS等での多言語対応

ウェブサイトでは、4か国語で事業概要や主要イベントの情報などを発信しました。



SNSや動画共有サイトの記事・動画投稿でも多言語配信したほか、中国のSNS・微博や動画共有サイト・優酷を利用した情報発信も行いました。



外国人誘客促進

東アジア文化都市でつながる中国、韓国をはじめとした
海外からの誘客促進を強化しました。
現地旅行会社への観光セールスや、商品造成・販売の促進に対し支援を行うなど、
本市を組み込んだ旅行商品の造成を働きかけるとともに、
観光施設等における Wi-Fi の整備など、
外国人旅行者の受け入れ体制の充実を図りました。
また、「水と土の芸術祭」を通じた誘客促進について、
「大地の芸術祭」の開催地である十日町市をはじめ、
広域的な連携により取り組みました。

外国人誘客促進の取り組み

<国内外旅行商品造成促進事業>

東アジアをはじめとする国外および国内からの観光誘客を促進する旅行商品造成・販売の促進に対し支援を行い、ツアー造成・催行につなげました。

韓国の旅行会社は3泊4日の新潟ツアーを造成。大地の芸術祭や企業の視察、新潟県内の観光をはじめ、水と土の芸術祭の見学や岩室温泉での宿泊を組み込んだ内容で、夏を中心に催行されました。

また、中国・上海の旅行会社は4月から8月の間、2泊3日～3泊4日の新潟ツアーを造成。春のツアーは主に新潟市内での花見や観光果樹園での苺狩り、酒蔵見学と東京でのショッピングを組み合わせた内容で催行され、夏には上海の子供たちがアグリパークやいくとびあを訪れ、食の体験や動物とのふれあいを体験するツアーが催行されるなど、中国、韓国を中心に多くの外国人観光客が新潟市を訪れました。



韓国旅行会社が造成したツアー広告

<中国・韓国への観光セールス・プロモーション>

青島市、清州市の旅行会社を訪問し、モデルルートの提案など観光セールスを行ったほか、北京、台湾、香港で開催された国際観光展などに出席しました。また、本市と包括連携協定を結ぶ(株)ぐるなびと連携し、Web上で旅行商品と連動した上海向けプロモーションを実施し、本市の知名度向上に努めました。



ぐるなびと連携した上海向けHP広告



北京で開催された国際旅遊博覧会に出展



清州市の旅行会社を訪問し観光セールス

<水と土の芸術祭～東アジア文化都市に合わせた、アートと食による外客誘致促進事業>

「水と土の芸術祭」をはじめとしたアートと食をテーマに韓国の旅行会社・メディアを対象とした招へい事業を行いました。実施にあたっては、「大地の芸術祭」の開催地である十日町市や広域観光圏として連携実績のある佐渡市、食文化を通じ深い関係を築いた山形県鶴岡市の協力を得ながら連携。ツアー催行につなげるとともに、参加メディアを通じて広く韓国に広域の魅力を伝えました。
(平成27年度ビジットジャパン地方連携事業)



水と土の芸術祭 2015～「新潟の夢 -Dream of Niigata-」を視察
作家 王文志



十日町市 大地の芸術祭まつだい「農舞台」を視察



佐渡市 たらい舟を体験



鶴岡市 精進料理を紹介



韓国旅行専門誌「TOUR KOREA」掲載記事



ブログ「良い写真 良い旅行」掲載記事

<外国人受入環境整備>

本市の文化・観光施設18施設に無料公衆無線LANの導入を進めたほか、マリニピア日本海など3施設の展示解説文をWeb上で多言語表示し、外国人観光客がスマートフォンでQRコードを読み取ってアクセスできるようにするなど、受入環境整備を進めました。



Niigata City FREE Wi-Fi ロゴマーク

資料編

2015年東アジア文化都市 共同宣言

日本新潟市、中華人民共和国青島市及び大韓民国清州市は、2015年東アジア文化都市として、文化・芸術分野における交流事業や各都市の独自文化の魅力を発揮する多彩な取り組みを実施し、東アジア域内の相互理解の深化と多様な文化の国際発信力の強化に努めてきた。

3都市において本年1年間で得られた成果や知見、経験を共有し、今後の継続的な交流促進や発展に関する議論を通じて、以下の諸点について、協力連携して取り組むことを宣言する。

- 1 3都市は相互協力のもと、文化・芸術分野などにおいて継続的に交流と友好を促進するとともに、民間レベルによる交流の活性化を図る。
- 2 東アジア文化都市発展のため互いの知見や経験を共有し、協力して事業を推進するよう努める。
- 3 歴代の東アジア文化都市をはじめとした新たなネットワーク構築を視野に入れて協力連携し、文化の力による社会的課題の解決に貢献する。

2015年11月23日

日本国
新潟市長

中華人民共和国
中国共産党
青島市委員会
宣伝部長

大韓民国
清州市副市長

「東アジア文化都市 2015 新潟市」主要文化芸術イベント一覧

事業名	概要	会場	期間	主催者
食文化創造都市にいがたシンポジウム	新潟市の食と花の総合アドバイザーである料理研究家の服部幸應氏による基調講演をはじめ、「食文化が世界を結ぶ」をテーマにシンポジウムを行い、東アジア文化都市の食文化を紹介するとともに、「東アジア食の共演」として、日中韓の料理を味わいながら国際交流を深める。	ホテルイタリヤ軒	2月14日	新潟市、食と花の世界フォーラム組織委員会(新潟市食文化創造都市推進会議)、「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会
千の風音楽祭	「千の風になって」をさまざまなジャンルで表現するコンサート。第1部は、全国公募団体から選ばれた5団体のパフォーマンス、第2部は、新井満さんと日本・中国・韓国のゲストを迎えた「東アジア文化都市 2015 新潟市」スペシャルライブを開催。	りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館 コンサートホール	2月21日	千の風音楽祭実行委員会・「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会
ハルビン交響楽団公演(新春日中文化交流フェスティバル)	中国の旧正月「春節」に合わせて、友好都市ハルビン市の交響楽団による公演を実施。100年以上の歴史を誇る由緒ある楽団が友好都市35周年の祝賀ムードを盛り立てる。	新潟市民プラザ、新潟市江南区文化会館	2月26日・28日	新潟市、「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会
東アジア文化都市2015新潟市オープニングイベント	新潟市、青島市、清州市の芸能団やアーティストらによる公演を実施し、広く「東アジア文化都市 2015 新潟市」の開幕や3都市の文化を発信するとともに、芸能団相互及び市民との交流の機会とする。また、開幕式典のほか、東アジア文化都市の意義や取り組み内容などに関するシンポジウムを実施し、開催都市間及び市内外の関係団体と知見の共有を図り、事業推進に資する。	新潟県民会館 大ホール、りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館 能楽堂	2月27日	「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会、新潟市
アート・ミックス・ジャパン2015	一流を気軽に楽しむ和の祭典。普段は敷居の高い和の伝統芸能を、お手軽な価格で気軽にはじごできる。今年は東アジア文化都市プレミアムステージなど、東アジア文化都市の特別プログラムも実施。	りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館、ほか	4月25日～26日	アートミックスジャパン2015実行委員会
みなと新潟春フェスタ2015～光の響演～	みなとまち新潟の歴史と文化を象徴する建造物や水辺空間を活用し、プロジェクションマッピングほか光や映像の演出を、ラ・フォル・ジュルネ新潟などの文化イベントや、Noism2をはじめとする地元アーティスト、さらに東アジア文化都市企画として日中韓アーティストによるステージなどと連動して実施。	新潟市歴史博物館みなとびあ、ほか	4月29日～5月10日	新潟市
ラ・フォル・ジュルネ新潟2015	赤ちゃんからクラシックファンまで、誰でも楽しめるクラシックコンサート。まち全体が音楽一色のお祭りムードとなり、新潟の食と花も満喫。中国・韓国要素も加え、さらに国際色豊かに。	りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館、ほか	5月8日～10日 ※プレ公演4月26日	ラ・フォル・ジュルネ新潟「熱狂の日」音楽祭実行委員会
にいがた国際映画祭	映画を通じて多文化共生・異文化理解を進めることを目的に、市民ボランティアの企画・運営により開催される「にいがた国際映画祭」の中で、中国・韓国をはじめとする東アジアの名画を取り上げることで、東アジアの文化に触れる機会を増やし、映画を通じて東アジアへの理解を深め、連帯感を醸成する。	新潟・市民映画館シネ・ウインド、新潟市民プラザ、ほか	6月20日・21日、6月27日～7月5日	にいがた国際映画祭実行委員会
水と土の芸術祭2015	「水と土」をテーマに、「市民プロジェクト」、「子どもプロジェクト」、「アートプロジェクト」、「シンポジウム」などを実施。芸術祭全体を通して「潟・食・おどり」の要素を取り入れて開催する。	4つの潟(鳥屋野潟、福島潟、佐潟、上堰潟)及び市内各所	7月18日～10月12日	水と土の芸術祭 2015 実行委員会事務局
新潟ジャズストリート	古町エリアを中心に、市内の店舗やコンサート施設など約30か所でジャズライブを繰り広げる。今年は中国・韓国の出演者を招へいし、日中韓の出演者によるジャムセッションを含む公演を行う。	市内各所	7月18日～19日	NPO法人新潟ジャズストリート実行委員会、新潟市
東アジア<書の美学>企画展覧会及び国際シンポジウム等	藤井有鄰館の所蔵する中国の書を中心とした展覧会と、東アジア文化都市市民交流書道展として「薄田東仙と仲間の刻字展」を開催。また、東アジアにおける「書の美学」の伝統と変容について、中韓を含む海外の研究者を招聘し研究発表と共同討議を行う。	新潟市會津八一記念館、りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館、ほか	展覧会 8月1日～9月9日 国際シンポジウム 9月3日・4日	「東アジア<書の美学>」実行委員会、「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会
「東アジア文化都市」文化ウィーク新潟開催	中国・韓国の東アジア文化都市である青島市・清州市の文化を紹介するため、各都市の作品展示を行うとともに、新潟まつりで実施するステージとブース出展に参加してもらう。	NEXT21 1F アトリウム、新潟まつりお祭り広場	作品展示 8月2日～9日 芸能団公演、PRブース出展 8月8日・9日	「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会

事業名	概要	会場	期間	主催者
日中韓「わたしは未来」合唱交流	共通の歌詞を3か国語の言葉に訳して創作され、本市などで行われた第9回日中韓文化交流フォーラムで初めて披露された「わたしは未来」の歌唱や歌を通じた交流を行う。	りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館 コンサートホール	8月14日	新潟市、「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会
NIDF2015 - 新潟国際ダンスフェスティバル	日中韓それぞれの国で、同時代の作品創造を行う初のプロフェッショナルカンパニーとして創設された3団体が、りゅーとびあに集い、公演を実施。合わせて各舞踊団の芸術監督による文化鼎談を開催し、互いの国での舞踊活動や文化理念を話し合う。	りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館 劇場、新潟県民会館	公演 8月21日、28日、 9月4日 日中韓文化鼎談 8月23日	新潟市、公益財団法人新潟市芸術文化振興財団
モンゴル友好書道展	北東アジアの広大な高原の国、モンゴルの書道作品を展示。同国書道家のパフォーマンスやワークショップも開催する。	知足美術館	9月12日～30日	新潟市
日中韓踊りと食の文化交流	中国・濟南市、韓国・ウルサン市の文化団を招へい。「にいがた総おどり祭」で演舞を披露するとともに、中韓両国の食文化を体験できる機会を提供する。また、市民の方向けに中韓公演団の特別公演を開催し、新潟からも文化公演団を派遣して、市民交流を促進する。	市内万代地区、江南区文化会館、ほか	9月19日～21日	新潟市
にいがた☆MINATOPIKA	プロジェクトマッピング国際コンペティションとして世界各地から作品を募集し、一次審査を通過した応募作品を上映。来場者投票や公開審査により最終審査を行う。韓国ほか、国外クリエイターを交えたトークセッションや、ダンスと光や映像とのコラボレーションも行う。	新潟市歴史博物館みなとびあ	9月19日～23日	新潟市
2015 NIIGATA オフィス・アート・ストリート	新潟市のメインストリートである榎谷小路と東大通に面したオフィスビルのショーウィンドー等に、「みなとまち新潟～東アジアとつながるまち～」をテーマに、公募により選考したアート作品を展示。また、なかのにぎわいを創出し、湊町新潟の歴史や文化が感じられる賑わいの空間として魅力を高める。	榎谷小路、東大通	9月26日～ 10月25日	NIIGATA オフィス・アート・ストリート実行委員会
日仏中韓都市・文化対話2015	日仏の創造都市が参加して行ってきた「日仏都市・文化対話」を、東アジア文化都市に選定されたことを契機に中韓の都市も交えて開催し、さらなる知見の交換と交流の拡大を図る。	朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター	10月22日～23日	新潟市、文化庁
にいがたアニメ・マンガフェスティバル「がたふえすVol.6」	「新潟市がマンガ・アニメ一色に染まる2日間」として、ステージイベントや原画展、コスプレレードや痛車展示など、数多くのイベントを実施。今年は東アジア文化都市の特別企画として、青島市、清州市のマンガ作品の展示も行う。	市内万代、古町、白山エリア	10月24日～25日	にいがたアニメ・マンガフェスティバル実行委員会
中国・韓国陶磁展	愛知県陶磁美術館が所蔵する中国陶磁、韓国陶磁の名品から約100点を展示し、展覧会を開催する。中国・韓国の美意識や技術を通じて、東アジアの魅力を広く紹介する。合わせて北方文化博物館とも連携し、同館所蔵品による中国陶磁展などを開催する。	新潟市新津美術館	10月24日～ 12月6日	新潟市
東アジア文化都市2015新潟市クロージングイベント	閉幕式典に合わせてシンポジウムを実施し、3都市が1年間の取り組みで得られた経験、知見を共有して、活動を総括する。また、クロージングイベントとして、青島市、清州市の芸能公演を本市芸能と交えながら行うほか、本市の芸能団・アーティストによるステージを多数展開するなどして、「東アジア文化都市2015新潟市」の締めくくりとする。	朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター	11月23日	「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会、新潟市
韓国舞踊家レジデンス・プログラム	韓国で活躍する舞踊家を選考し Noism に招へい。専属舞踊者として Noism の活動に参加し、イベント、ワークショップなどに出演する。	りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館、ほか	3月～12月	公益財団法人新潟市芸術文化振興財団
シニアはつらつにいがた総おどり事業	本市の踊り文化を生かして制作した「総おどり体操」について、体験会の開催や指導者の派遣、「にいがた総おどり祭」などへの参加を実施する。東アジア文化都市に係る取り組みとして、制作するPR動画に文化交流の要素を取り入れるとともに、関連イベントにおける体操の披露や交流を実施する。	市内の文化施設、公民館、コミュニティ施設など	4月～12月	新潟市
おもてなし交流事業	市内中心部などで東アジア文化都市のシンボル掲示物や特設インフォメーションブースの設置など「おもてなし」を行い、来訪者を迎える環境整備と機運醸成を図る。また中国、韓国の作家と市民との交流事業を実施し、日中韓の文化交流を推進する。	市内各所	4月～12月	「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会

事業等の記録

ここに掲載している事業、シンポジウム等は報告書や記録を公開しています。
 詳細は「東アジア文化都市2015新潟市」のウェブサイトを確認するかまたは主催者にお問い合わせください。

事業報告書を有する主要文化芸術イベント

事業名	対応言語	主催者*
アート・ミックス・ジャパン2015	日本語	アートミックスジャパン2015実行委員会(事務局 新潟総踊り祭実行委員会事務局)
みなと新潟春フェスタ2015～光の響演～	日本語	新潟市(文化政策課)
ラ・フォル・ジュルネ新潟「熱狂の日」音楽祭2015	日本語	ラ・フォル・ジュルネ新潟「熱狂の日」音楽祭実行委員会(事務局 新潟市文化政策課)
水と土の芸術祭2015	日本語	水と土の芸術祭2015実行委員会(事務局 新潟市水と土の文化推進課)
NIDF2015 - 新潟国際ダンスフェスティバル	日本語、英語	新潟市(文化政策課)、公益財団法人新潟市芸術文化振興財団
モンゴル友好書道展	日本語	新潟市(国際課)
にいがた☆MINATOPIKA	日本語	新潟市(文化政策課)
2015NIIGATA オフィス・アート・ストリート	日本語	NIIGATA オフィス・アート・ストリート実行委員会(事務局 新潟市地域・魅力創造部)
日仏中韓都市・文化対話2015	日本語、中国語、韓国語、フランス語	新潟市(文化政策課)、文化庁
「がたふえすVol.6」第6回にいがたアニメ・マンガフェスティバル	日本語	にいがたアニメ・マンガフェスティバル実行委員会(事務局 新潟市文化政策課)

記録を公開しているシンポジウム・会議等

名称	対応言語	主催者*
食文化創造都市にいがたシンポジウム	日本語	食と花の世界フォーラム組織委員会(事務局 新潟市食と花の推進課)
千の風になって 絆トーク	日本語、中国語、韓国語	「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会(事務局 新潟市文化政策課)
東アジア文化都市2015新潟市オープニング シンポジウム	日本語、中国語、韓国語	「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会(事務局 新潟市文化政策課)
水と土の芸術祭2015 第1回シンポジウム「潟をあらわすということ 潟であらわすということ」	日本語	水と土の芸術祭2015実行委員会(事務局 新潟市水と土の文化推進課)
水と土の芸術祭2015 第2回シンポジウム「水と土の地における米」	日本語	水と土の芸術祭2015実行委員会(事務局 新潟市水と土の文化推進課)
東アジア<書<の美学>国際シンポジウム「東アジアにおける<書<の美学>の伝統と変容」	日本語、中国語、英語	「東アジア<書<の美学>」実行委員会(事務局 新潟市文化政策課)
東アジア文化都市2015新潟市 クロージング シンポジウム	日本語、中国語、韓国語	「東アジア文化都市2015新潟市」実行委員会(事務局 新潟市文化政策課)

(※担当課、事務局などは事業実施当時の情報です。)

2015年東アジア文化都市 3都市交流事業一覧

新潟市開催（11事業実施）

事業名	日程
食文化創造都市にいがたシンポジウム	2月14日
東アジア文化都市 2015 新潟市 オープニング	2月27日
青少年交流 in 新潟	7月27日～30日
東アジア<書<の美学>企画展覧会及び国際シンポジウム等	8月1日～9月9日
「東アジア文化都市」文化ウィーク in 新潟	8月2日～9日
日中韓「わたしは未来」合唱交流	8月13日～14日
日本・中国・韓国・ロシア子ども文化交流	8月18日～23日
メディア交流 in 新潟	9月19日～20日
日仏中韓都市・文化対話 2015	10月22日～23日
マンガ交流 in 新潟	10月24日～25日
東アジア文化都市 2015 新潟市 クロージング	11月23日

青島市開催（7事業参加）

事業名	日程
2015 東アジア文化都市中国青島市イベントイヤー 開幕式	3月29日
「共同の記憶」無形文化遺産特別公演・写真展	6月9日
文化ウィーク in 青島	7月24日～8月10日
青少年交流 in 青島	8月5日～7日
漫画交流 in 青島(日中韓マンガアニメクリエイティブ大会)	11月13日
2015 年東アジア文化都市「五つの王者」大会	12月14日～18日
2015 東アジア文化都市中国青島市イベントイヤー 閉幕式	12月30日

清州市開催（9事業参加）

事業名	日程
東アジア文化都市 2015 清州 開幕式	3月9日
清州芸術祭	4月10日
文化ウィーク in 清州	5月21日～6月20日
青少年交流 in 清州	7月30日～8月2日
清州民族芸術祭	8月23日
世界文字書道代表作家招待展	10月6日～18日
日中韓書道大展「日・中・韓 文字で通じる」	10月28日～11月13日
箸フェスティバル	11月10日～12月17日
東アジア文化都市 2105 清州 閉幕式	12月23日

「東アジア文化都市 2015 新潟市」関連事業一覧

事業名	主催者	概要	会場	期間
福島潟ウィンターフェスタ	新潟市	新潟の原風景であり「水と土」の象徴である「潟」と「人々の生活」に着眼した自然文化をコンセプトとし、様々な芸術分野での市民参加型イベントを開催。	水の公園福島潟	1月18日
水と土の芸術祭 2015 第2回プレシンポジウム	水と土の芸術祭 2015 実行委員会 / 新潟市	「潟」と「人」そしてあらゆるものをつなぐ基盤となる「土」。「土」が生み出す文化を講演だけでなく、多様な観点から新潟の潟に迫る。	新潟市民プラザ	2月11日
新潟春節祭	新潟春節祭実行委員会	中国の旧正月を祝う「新潟春節祭」を、「食の陣当り座」と同時開催し、中国の味覚、伝統芸能や文化を多くの市民から体験してもらい、日中友好の機運を盛り上げる。	古町通6番町	2月14日～2月15日
冬のにいがた魅力発見! にいがた食花フェア	いくとびあ食花	にいがた食の陣シーズンに合わせ、「新潟の食と花」の魅力を紹介。こどもと親、祖父母など家族連れ向けに、新潟の食文化や伝統の体験教室などを開催。	いくとびあ食花	2月14日～2月15日
スタジオジブリ「思い出のマーニー」監督 米林宏昌原画展	同展新潟展実行委員会 / 「思い出のマーニー」製作委員会	映画「思い出のマーニー」の監督を務めた米林宏昌の原画展。自ら描きためていた未公開の美女画など、画集に収めきれなかった習作を含めた作品 100 点以上を展示。	新潟市マンガ・アニメ情報館	3月7日～5月10日
アートサイト岩室温泉 2015	アートサイト岩室温泉実行委員会	開湯 300 年を誇る西蒲区岩室温泉の旅館で行われる、武蔵野美術大学の卒業・修了制作品の展示を中心とした芸術祭。旅館の持つ和の空間で、最新の学生アート作品が楽しめる。	岩室温泉街の各旅館	3月7日～3月15日
かめた梅の陣(春)	かめた梅の陣実行委員会	亀田の特産・藤五郎梅、まちの歴史や文化、産業などの地域資源を活用し、商店街ストリートギャラリー、亀田橋ギャラリー、梅実業園&梅実スイーツ、かめた梅まつりを実施。	亀田地区内	3月14日～4月5日
りゅーとびあ春フェスタ 2015	(公財)新潟市芸術文化振興財団	桜の開花時期に合わせて、りゅーとびあ東ロビーで、地元アーティストによるクラシックやジャズ、邦楽のステージを開催。	りゅーとびあ東ロビー特設ステージ	4月10日～4月19日
ふるまち春フェスタ 2015	ふるまち春フェスタ実行委員会	期間中の週末や祝日を中心に、音楽・踊りのステージなど楽しいイベントが盛りだくさん。期間を通して、スタンプラリーや商店街の優待割引も実施。	古町通1～8番町、NEXT21、県政記念館ほか	4月10日～5月10日
日本のアニメーション美術の創造者 山本二三展	山本二三展新潟展実行委員会	日本アニメーション界で、背景画家、美術監督として数々の名作に携わってきた山本二三の初期作品から最新作まで数々の名作の背景原画やイメージボードなど約 200 点を紹介。	新潟市新津美術館	4月11日～6月7日
いくとびあ食花 チューリップキャンペーン	いくとびあ食花	10 万本 57 品種のチューリップが咲くいくとびあ食花で、チューリップ人気投票、ライトアップなど様々な催しを行う。	いくとびあ食花	4月18日～5月6日
新潟花街茶屋	(公財)新潟観光コンベンション協会	200 年の伝統を誇る「古町芸妓の舞」を、新潟市中心部の、かつての商家のお屋敷「日齋藤家別邸」で観覧し、新潟のおもてなし文化を体験。	日齋藤家別邸 2階大広間	4月18日～6月27日
新潟日本酒リーグフェスタ	株式会社トッキー	4/25(土)・26(日)に開催される「アート・ミックス・ジャパン」開催に合わせて新潟の財産でもある日本酒と中国、韓国のお酒を県内外のお客さまにご紹介。	新潟駅西側連絡通路	4月25日～4月26日
第 18 回にいがた市民文学	新潟市	市民からの応募作品のうち、各部門の優秀作品を掲載して発刊する作品集「新潟市民文学」の作品募集。		4月26日～9月4日
暮らしく広場 2015 コンサート	「暮らしく広場」実行委員会	区内の公共施設を会場とした、新潟大学・西区役所協働企画のコンサート。「西区国際音楽祭」をテーマに、西区出身者を含む、世界で活躍するアーティストによる各種コンサートを実施。	西新潟市民会館 黒崎市民会館	4月29日～8月8日
万代島右岸緑地完成記念イベント	新潟オープンカフェ実行委員会	萬代橋周辺の新たな賑わい空間として整備が完了した「万代島緑地」で、「萬代橋サンセットカフェ」を期間限定で開催。	万代島右岸緑地	5月2日～5月6日
新潟日本酒リーグフェスタ	株式会社トッキー	NST 川まつり、万代アースフェスタと合同開催の CoCoLo スペシャルフェスタに合わせて開催。新潟の財産でもある日本酒と合わせて、中国、韓国のお酒を紹介。	新潟駅西側連絡通路	5月3日～5月5日
もやしもん×純潔のマリア原画展～石川雅之の世界～	もやしもん×純潔のマリア原画展新潟実行委員会	石川雅之作品過去最大規模の原画展。原画及び未公開原画を合わせ、300 点以上を展示。オリジナルグッズの販売や「新潟市アグリパーク」とのコラボ企画も開催。	新潟市マンガ・アニメ情報館	5月16日～6月21日
日韓近代美術家のまなざし - 「朝鮮」で描く	新潟県立万代島美術館	20 世紀前半における日本と韓国の美術と美術家同士の交流に焦点を当てた展覧会。日韓近代美術史における代表作家や、戦前の在「朝鮮」日本人作家の作品など多数紹介。	新潟県立万代島美術館	5月16日～6月28日
中央区えんでこ(まち歩き)事業	新潟市	中央区の見どころを新潟シティガイドの皆さんの解説を聞きながら巡り、みなとまち新潟の歴史的・文化的な宝物に触れる、中央区まち歩き事業。	新潟市中央区 各所	5月16日～7月11日
東京交響楽団第 89 回新潟定期演奏会	(公財)新潟市芸術文化振興財団	りゅーとびあオーケストラによる定期演奏会第 1 弾。桂冠指揮者ユベール・スダーンによるモーツァルトとブラームスを取り上げた演奏会。	りゅーとびあコンサートホール	5月17日
能楽基礎講座「若手能楽師に聞く 能の楽しみ」	(公財)新潟市芸術文化振興財団	若手能楽師のよるわかりやすい解説と実演による能楽講座。テーマ:<第 1 回>能「半部」、<第 2 回>能「忠度」、<第 3 回>能「花月」	りゅーとびあ能楽堂	5月19日
りゅーとびあ・1 コイン・コンサート 2015 ～ランチタイム・コンサート～第 76 回	(公財)新潟市芸術文化振興財団	公演時間 1 時間、料金はチケットレスの 500 円、アーティストのトーク付という気軽なコンサート。第 76 回は、ピアニスト中川賢一が登場。	りゅーとびあコンサートホール	5月21日
古町芸妓と料亭の味事業	新潟三業協同組合	「みなとまち」新潟市の豪商文化・花街文化が身近に親めるよう、中央区の老舗料亭にて芸妓の舞を鑑賞しながら、料亭の味を低価格で楽しめる企画。	新潟市中央区内 各料亭	5月～7月 10月～12月

事業名	主催者	概要	会場	期間
まちなかこどもピクニック	新潟ピクニッククラブ	「ピクニック」を通じて信濃川ややすらぎ堤などの自然や歴史にふれ、参加者の皆さんが持ち寄る多種多様な料理等を通じて様々な文化にふれる。	信濃川やすらぎ堤左岸(八千代橋～萬代橋間)	5月24日
私のエディット ～松坂慶子が語るエディットピアフの物語	(公財)新潟市芸術文化振興財団	「物語の女たちシリーズ」9作品目は、初めて外国の女性を取り上げ、不世出のシャンソン歌手エディット・ピアフの人生を松坂慶子が語る。	りゅーとびあ劇場	5月30日
第9回 萬代橋サンセットカフェ	新潟オープンカフェ推進実行委員会	新潟市中心部を流れる信濃川のほとりで川風に吹かれながら、食事と川面に輝く夕日鑑賞が楽しめる萬代橋サンセットカフェ。	やすらぎ堤右岸 みなとさがん港湾広場	5月30日～9月27日
白根大風合戦	白根大風合戦実行委員会	越後平野を流れる大河、信濃川の支流(川幅約80m)の両岸から畳24畳分の大風を揚げ、空中で絡ませ川に落とし、相手の風網が切れるまで引き合う世界最大スケールの大風合戦。	新潟市南区白根・西白根中ノロ川堤防	6月4日～6月8日
Noism1 近代童話劇シリーズ Vol.1「箱入り娘」	(公財)新潟市芸術文化振興財団	りゅーとびあレジデンシャル・ダンス・カンパニー Noism1の最新作はバルトークの音楽「かかし王子」にのせて描くオリジナルの物語舞踊。現代を生きる大人と子どものための「近代童話劇」。	りゅーとびあスタジオB	6月6日～8月1日
東京交響楽団第90回新潟定期演奏会	(公財)新潟市芸術文化振興財団	東京交響楽団音楽監督 ジョナサン・ノットによるプログラム。リヒャルト・シュトラウス：メタモルフォーゼン(変容) ～23の独奏弦楽器のための習作 ほか	りゅーとびあコンサートホール	6月7日
りゅーとびあ・1コイン・コンサート2015～ランチャタイム・コンサート～第77回	(公財)新潟市芸術文化振興財団	公演時間 1時間、料金はチケットレスの500円、アーティストのトーク付という気軽なコンサート。第77回は、所沢市民文化センター「ミュージス」のオルガニスト梅千野安未が登場。	りゅーとびあコンサートホール	6月12日
まさ夏まつり	まさ夏まつり協賛会	巻神社の例大祭に合わせ開催される市内で最も早い夏まつりは、江戸時代から続く地域の伝統行事。民謡流しに始まり、神輿渡御や花火大会、最終日は「やかた竿燈」で締めくくる。	西蒲区 巻本町通り周辺	6月12日～6月14日
かめた梅の陣(初夏)	かめた梅の陣実行委員会	亀田の特産・藤五郎梅、まちの歴史や文化、産業などの地域資源を活用し、商店街ストリートギャラリー、亀田織ギャラリー、梅のまち歩き、料理講習などを実施。	亀田地区内	6月14日～7月12日
タリス・スコラーズ	(公財)新潟市芸術文化振興財団	奇跡の純正なハーモニーによる至高の美しさ。英国の空室「キングオブクワイア」、14年ぶり待望の新潟公演!	りゅーとびあコンサートホール	6月18日
ようこそ光のワンダーランドへ 魔法の美術館	魔法の美術館新潟展実行委員会	音や光・映像で作られた変幻自在な作品の中に飛び込み、「見て、触れて、参加する、光で遊ぶ現代アート」による、ゲーム感覚で楽しめる体験型の展覧会。	新潟美術館	6月20日～8月23日
第27回ふるまちな新潟をどり	(公財)新潟市芸術文化振興財団	新潟市の誇るべき伝統文化を継承する目的で、新潟の芸妓に伝わる伝統的な日本舞踊、三味線などを披露。振付・構成・演出は日本舞踊山流七代目家元の市山七十七世。	りゅーとびあ劇場	6月21日
オーケストラアンサンブル金沢 新潟公演 with 五嶋みどり	石川県文化振興事業団、新潟市芸術文化振興財団	井上道義率いる「オーケストラアンサンブル金沢」が、世界的なヴァイオリニスト五嶋みどりを迎えての特別演奏会。ロシアニ：歌劇「シンデレラ」序曲 ほか	りゅーとびあコンサートホール	6月24日
絵師100人展05 新潟篇	絵師100人展05 新潟篇実行委員会	ポップカルチャーの第一線で活躍する画家「絵師」100名の描き下ろし作品を一堂に紹介。高い技術と独特の世界観を通して、日本が世界に発信できる新たな価値観・文化を模索する。	新潟市マンガ・アニメ情報館	6月25日～7月26日
月潟まつり・伝統芸能フェスティバル	月潟まつり実施協議会	昔から角兵衛獅子の一党全てが守護神とした角兵衛地蔵尊の例祭。伝統芸能フェスティバルが同時開催され、角兵衛獅子の舞をはじめ、さまざまな伝統芸能が披露される。	月潟商店街 月潟白山神社	6月27日～6月28日
ゆびきりげんまん～新潟空港事件簿～	東区まんなか文化プロジェクト演劇公演実行委員会	東区市民劇団 座・未来による新潟空港を舞台にした演劇(東区まんなか文化プロジェクト)。歌や踊りと共に送る、笑いあり涙ありのドラマ。	東区プラザホール	6月27日～6月28日
茂木大輔のオーケストラコンサート No.11	(公財)新潟市芸術文化振興財団	N響首席オーボエ奏者の茂木大輔による楽曲徹底解説シリーズ。モーツァルト：レクイエム 二短調 K.626 ほか	りゅーとびあコンサートホール	6月28日
春の能楽鑑賞会(観世流)	(公財)新潟市芸術文化振興財団	本格的な建築様式の能楽堂で、日本の伝統芸能の能楽を上演する。春の公演は観世流による演能。	りゅーとびあ能楽堂	6月28日
りゅーとびあ 1コイン・コンサート プレミアム	(公財)新潟市芸術文化振興財団	名物シリーズ、「1コインコンサート」に、さらにクラシック音楽の神髄を楽しめる新シリーズ誕生!巨匠作曲家が魂を込めた傑作を高い技術と熟成された心を持つ真の実力派が奏でる。	りゅーとびあコンサートホール	7月6日
「文化プログラム」に向けたシンポジウム	新潟市	「スポーツの祭典」であると同時に「文化の祭典」でもあるオリンピック・パラリンピック競技大会。「文化プログラム」に「オール新潟」で取り組むためのシンポジウムを開催。	ホテルイタリヤ軒 3階サンマルコ	7月11日
ロシア国立交響楽団演奏会	(公財)新潟市芸術文化振興財団、NST	名匠ボリヤンスキー指揮、ロシア国立交響楽団による、チャイコフスキー三大交響曲演奏会。	りゅーとびあコンサートホール	7月17日
cocoon	(公財)新潟市芸術文化振興財団	漫画家・今日マチ子原作の、沖縄戦に動員された少女たちから想を得て描いた作品を、気鋭の演出家・藤田貴大が舞台化。圧倒的な支持を受けた作品を新潟演出で再び創造する。	りゅーとびあ劇場	7月18日
リパブル国立美術館所蔵 英国の夢 ラファエル前派展	新潟市美術館、新潟日報社、BSN 新潟放送	イギリスの港町リパブルが誇る至宝の数々を紹介する展覧会。明治初年、新潟に来港した英国人たちの母国を彩ったヴィクトリア朝の精華の数々を楽しむことができる。	新潟市美術館	7月19日～9月23日
新潟市ジュニア合唱団第25回定期演奏会	(公財)新潟市芸術文化振興財団	澄んだ歌声と楽しいステージ・パフォーマンスで人気の新潟市ジュニア合唱団、年1回の定期演奏会。	りゅーとびあコンサートホール	7月20日

事業名	主催者	概要	会場	期間
メアリーステュアート	(公財)新潟市芸術文化振興財団	バルコ劇場制作作品。1990年に、白石加代子VS麻実れいで初演して以来、何度も様々な女優の共演により再演を繰り返している名作。	りゅーとびあ劇場	7月24日
新潟漆器展 in 旧小澤家住宅	新潟市漆器同業組合	江戸時代から北前船により栄えた湊町新潟の歴史を伝える伝統的工芸品「新潟漆器」の展示会を、北前船の時代館・新潟市文化財「旧小澤家住宅」にて開催。	旧小澤家住宅	7月25日～8月30日
新潟市ジュニア邦楽合奏団 第20回定期演奏会	(公財)新潟市芸術文化振興財団	設立20周年を記念して、これまでに作曲委嘱した全7作品を一挙演奏!	新潟市音楽文化会館	7月26日
ジュニア邦楽合奏フェスティバル2015 in NIIGATA	(公財)新潟市芸術文化振興財団	新潟市ジュニア邦楽合奏団は、開設20周年。その記念すべき年に、東京及び浜松のジュニア邦楽合奏団を招き、3団体でフェスティバルを開催。	りゅーとびあコンサートホール	8月2日
新潟まつり	新潟まつり実行委員会	住吉祭、商工祭、川開き、開港記念祭という歴史ある4つの祭りが1つとなり始まった新潟まつり。日本最大級の「民謡流し」、毎日打ち上げられる「まちなか花火」など特徴的な催しを楽しめる。	新潟市中央区 ほか	8月7日～8月9日
にいがたマンガ大賞	にいがたマンガ大賞実行委員会	アマチュアによる創作活動も大変盛んな新潟市で行うマンガコンテスト。マンガ創作の楽しさ、マンガのもつ表現の豊かさを、新潟から全国に向けてアピールする。	りゅーとびあ能楽堂	8月14日～9月7日
APRICOT & 劇団ひまわり合同特別公演「赤毛のアン」	(公財)新潟市芸術文化振興財団、劇団ひまわり	全国でも数少ない通年で活動する公立青少年劇団が、劇団ひまわり新潟エクステンションスタジオと合同で作品を創り上げる。同劇団からプロの役者を招き、市民からも出演者を募集。	りゅーとびあ劇場	8月15日～8月17日
新津松坂流し(にいつ夏まつり)	新津祭り実行委員会	戦国時代に新津に伝えられ歌い踊りつがれてきた盆踊り・盆歌。毎年1,500人を超える踊り子が浴衣に編み笠をかぶり、新津本町目抜き通りを流す、華麗な民謡流し。	秋葉区 新津本町通り	8月17日
まちなかアウトドア	志民委員会 N・Vision プロジェクト、新潟市	市の中心部を流れる信濃川空間の緑地などをステージに、カヌーやテント体験、シテイトレイルランニングなどを開催。豊かな自然や水辺に触れながら新潟の魅力を感じてみる。	萬代橋周辺信濃川空間(やすらぎ堤など)	8月22日～8月23日
西川まつり	西川まつり実行委員会	曾根神社秋季大祭に合わせて、福みこし、民謡流し、コンサート、花火大会などを開催。神輿御渡は「傘ぼこ」を先頭に、山車、御稚児さま、鉄砲持ちなどが、商店街を練り歩く。	傘鉦通商店街	8月21日～8月23日
東京交響楽団第91回新潟定期演奏会	(公財)新潟市芸術文化振興財団	東響定期初のお楽しみ企画。豪華ソリストによる協奏曲の夕べ。指揮：沼尻竜典 ヴァイオリン：神尾真由子 チェロ：宮田大 ヒアノ：ミロスラフ・クルティシエフ	りゅーとびあコンサートホール	8月23日
小須戸喧嘩燈籠まつり	小須戸まつり協賛会	京都祇園祭の灯籠に由来し360余年の伝統を誇るまつり。思い思いの意匠を凝らした人形を飾った4基の燈籠を、数十人の若衆がかつぎ、太鼓やほら貝の音も勇ましく、町内をかつぎ回る。	秋葉区 小須戸本町	8月25日
阿賀野川ござれや花火	阿賀野川ござれや花火協賛会 実行委員会	阿賀野川にかかる松浜橋上流で開催される。花火をごく間近で体験できるのが最大の特徴の花火大会。超特大スターマインのほか、水中花火や2尺玉など多彩な花火が打ち上げられる。	阿賀野川 松浜橋上流	8月25日
観世流能楽鑑賞教室	(公財)新潟市芸術文化振興財団	「伊勢物語」を題材にした能「杜若」を解説付スペシャル版で上演するほか、解説や実演によりわかりやすく能の魅力を紹介。関連企画として、能楽体験講座「舞の習い」を開催。	りゅーとびあ能楽堂	8月29日
わらアートまつり	新潟市	「稲わら」を活用した新潟市西蒲区ならではのイベント。会場となる上堰潟公園では、稲わらを使用した大小さまざまな「わらアート」の展示。わら工芸品作り体験なども開催。	上堰潟公園	8月29日～8月30日
新潟日本酒リーグフェスタ	株式会社トッキー	CoCoLo サマーフェスタの開催に合わせ、新潟日本酒リーグを新潟駅西側連絡通路で開催。新潟の財産でもある日本酒と合わせて、中国、韓国のお酒を紹介。	新潟駅 西側連絡通路	8月29日～8月30日
デビュー30周年記念 さくらももこの世界展	さくらももこ展新潟展実行委員会	さくらももこ原作「ちびまる子ちゃん」の原画約130点を中心に、生原稿やゆかりの品々、アニメーションのオープニング、エンディング映像の上映などを行う展示会。	新潟美術館	8月29日～10月18日
山本真希オルガンリサイタルシリーズ No.20	(公財)新潟市芸術文化振興財団	【曲目】バッハ：トッカータ 小短調 J.S.バッハ：目覚めよと呼ぶ声がかた BWV645 ほか 【出演】：山本真希(りゅーとびあ専属オルガニスト)	りゅーとびあコンサートホール	9月5日
2015 新潟ヒルクライム	新潟ヒルクライム実行委員会	開湯300年を超える岩室温泉を拠点に、通称「だいら坂」と呼ばれる連続ヘアピンカーブなど、起伏に富んだ弥彦山スカイラインを山頂まで駆け上がる。	弥彦山スカイライン ほか	9月5日
ドイツの詩と歌曲の愉しみ	(公財)新潟市芸術文化振興財団	【曲目】シューベルト：「セレナード」、「アトラス」 ほか 【出演】三浦淳(講師)、小鉄和広(バス・解説)、シモーナ・マンガ(メゾ・ソプラノ) ほか	りゅーとびあスタジオA	9月6日
葛塚まつり	葛塚まつり実行委員会	旧豊栄市街地を舞台とした、約250年の歴史がある地域の伝統あるお祭り。灯籠入舞(灯籠押し合い)でのぶつかり合いが最大の見物。	北区葛塚地内	9月6日～9月8日
りゅーとびあ・1コイン・コンサート Vol.78	(公財)新潟市芸術文化振興財団	チェロの名曲集&「愛燦燦」などの「ひばりメロディー」を両方楽しめる、超お得なプログラム! 【曲目】『美空ひばりクラシックス』より：「愛燦燦」 ほか 【出演】アウラ・ヴェーリス	りゅーとびあコンサートホール	9月9日
新潟市ジュニアオーケストラ教室 第34回演奏会	(公財)新潟市芸術文化振興財団	絶大な人気を誇る交響曲、ドヴォルザーク「新世界より」に挑戦! 【出演】松村秀明(B合奏指揮)、藤井裕子(A合奏指揮)	りゅーとびあコンサートホール	9月13日
ストラディヴァリア新潟公演2015(市民招待演奏会)	新潟市、(公財)新潟市芸術文化振興財団	本市の姉妹都市・ナント市を中心に活躍するバロック・アンサンブル「ストラディヴァリア」が、文化交流の一環として演奏会を開催。	りゅーとびあ劇場	9月18日

事業名	主催者	概要	会場	期間
2015にいがた総おどり祭	新潟総踊り祭実行委員会	日本海側最大の規模を誇り、200団体・1万5千人以上の踊り子達が国内外から集結し、さまざまなジャンルの踊りを披露。「新潟下駄総踊り」は、新潟でしか見ることができない迫力の光景。	万代シティ十字路口メイン会場 ほか	9月19日～9月21日
新潟日本酒リーグフェスタ	株式会社トッキー	にいがた総おどり駅南会場開催に伴い、新潟駅西側連絡通路で新潟日本酒リーグを開催。新潟の財産でもある日本酒と合わせて、中国、韓国のお酒を紹介。	新潟駅西側連絡通路	9月19日～9月21日
中央区えんでこ(まち歩き)事業	新潟市	中央区の見どころを新潟シティガイドの皆さんの解説を聞きながら、みなとまち新潟の歴史的・文化的な宝物に触れるため、中央区まち歩き事業。	中央区 各所	9月19日～10月31日
福島潟自然文化祭	福島潟自然文化祭実行委員会	今年で18回目を迎えた福島潟の一大イベント。10,000本以上のロウソクで巨大な絵を描く「雁迎灯(かんげいび)」や、自然体験イベントなどを開催。	水の公園福島潟	9月23日
東響定期+α日本のオーケストラシリーズNo.7	(公財)新潟市芸術文化振興財団	三大有名交響曲で、勝負!【曲目】ドヴォルザーク:「新世界より」、シューベルト:「未完成」、ベートーヴェン:「運命」【出演】高関健(指揮)	りゅーとびあコンサートホール	9月26日
気づかいルーシー	新潟県次世代の舞台芸術担い手育成事業実行委員会	あの松尾スズキの絵本が音楽劇に!こどもと大人に贈るちよっぴり風変わりなおとぎ話。	りゅーとびあ劇場	9月26日
月潟大道芸フェスティバル	月潟観光キャンペーン実施協議会	大道芸人によるストリートパフォーマンスや月潟太鼓、市指定無形民俗文化財「角兵衛獅子の舞」の演技を披露。旧月潟駅では駅舎・保存電車の開放、トロッコ体験などが行われる。	月潟商店街メインストリート ほか	9月27日
東区歴史浪漫プロジェクト	東区歴史浪漫プロジェクト実行委員会	東区にあったとされる「淳足堀」と、平成26年度に確認された「牡丹山諏訪神社古墳」。これらを地域の誇りづくりと活性化につなげるため、さまざまなイベントを実施。	東区全域	10月1日～1月31日
秋の能楽鑑賞会(宝生流)	(公財)新潟市芸術文化振興財団	<第1回>狂言「腰折」三宅右近 能「敦盛」大友 順 ほか<第2回>狂言「萩大名」三宅右近 能「巻絹」宝生和英 ほか	りゅーとびあ能楽堂	10月3日
風と大地のめぐみ～南区風フェスティバル&産業まつり～	風と大地のめぐみ実行委員会	風フェスティバルでは、白根の大風、ユニーク風など、普段触る機会のない風を見て、実際に揚げる事ができる。産業まつりでは、地場農産物の販売など、南区の秋の味覚が楽しめる。	白根総合公園及び白根学習館	10月4日
第65回新潟市民茶会	新潟市民茶会実行委員会	新潟市民と共に和楽の精神で茶道を通じ、日本の伝統文化を楽しむことを目的に開催。市民茶会としては、全国で最も古い歴史がある。	新潟市内10会場 17席	10月4日
KERA・MAP#006「グッドバイ」	(公財)新潟市芸術文化振興財団	【原作】太宰治「グッド・バイ」【脚本・演出】ケラリーノ・サンドロヴィッチ【出演】仲村トオル、小池栄子 ほか	りゅーとびあ劇場	10月7日
かぐら in 笹川邸	新潟市南区観光協会	重要文化財旧笹川家住宅(笹川邸)において22回目を数え、神楽舞や郷土芸能を披露。水と土の芸術祭とタイアップした、ダンスパフォーマンスの特別講演も同日開催。	重要文化財旧笹川家住宅(笹川邸)	10月10日
にいつ鉄道まつり	にいつ鉄道まつり実行委員会	鉄道の要衝、「鉄道のまち」として栄えた新津。ステーションや駅弁販売、鉄道資料の展示、ミニSL乗車、鉄道模型(HOゲージ)の実演走行を行う鉄道一色のイベント。	JR新津駅東口駅前広場新・津地域交流センター	10月10日
ホルンで奏でる紅白歌合戦2015 THE FINAL	(公財)新潟市芸術文化振興財団	東京交響楽団首席ホルン奏者らがお贈りする、魅惑の懐メロショー!これを逃すと二度と見られないファイナル公演!	りゅーとびあコンサートホール	10月10日
新潟シティマラソン2015	新潟シティマラソン実行委員会	重要文化財「萬代橋」、日本一の大河「信濃川」そして佐渡島を望む「日本海夕日ライン」など、みなとまち新潟の魅力を詰め込んだコースを駆け抜ける。食や文化のおもてなしも。	新潟市陸上競技場 他	10月11日
越後にしかわ時代まつり	がっど!にしかわ実行委員会	江戸時代、西川地区に曾根代官所がおかれていた歴史的背景を活かし、時代衣装で商店街を練り歩く「代官献上米行列」や、昔の町並の屋台などの催しを行う。	越後善光寺～傘鉾通～西川ふれあい公園	10月11日
いくとびあ食花 秋の収穫感謝祭	いくとびあ食花	収穫の秋、食、新潟の農産物をテーマにしたイベント。いくとびあ食花全体で秋の到来を体感できるさまざまなイベントを二日間にわたって開催。	いくとびあ食花	10月11日～10月12日
地産地消フェア	新潟市	「地産地消推進の店」加盟の飲食店・小売店等が出品し、地場産の野菜や果物を使ったメニューを販売。ステージではボーカルグループ「Banana Cat's」がキャンペーンソングを披露。	いくとびあ食花集いの広場	10月11日～10月12日
第47回新潟市美術展	新潟市美術展運営委員会、(公財)新潟市芸術文化振興財団	美術を愛好する新潟市民の創作作品を一堂に集める「第47回新潟市美術展」を新潟市美術館で開催。本展覧会の会期中は、常設展も無料で観覧可能。	新潟市美術館	10月14日～10月25日
中国韓国陶磁展	(一財)北方文化博物館	新潟市新津美術館で開催する「中国・韓国陶磁展」との連携企画。北方文化博物館が戦後、博物館としてスタートするにあたり購入された中国・韓国のコレクションの中から約30点を展示。	北方文化博物館	10月18日～12月20日
第92回新潟定期演奏会	(公財)新潟市芸術文化振興財団	【曲目】ブラームス:悲劇的序曲 作品81 ほか【出演】クシユトフ・ウルバンスキ(指揮)、ステファン・ジャッキーフ(ヴァイオリン)	りゅーとびあコンサートホール	10月18日
東京交響楽団名曲コンサート	(公財)新潟市芸術文化振興財団	【曲目】ビゼー:歌劇「カルメン」より前奏曲、ティスニーのメロディによる管弦楽入門 ロッシーニ:歌劇「ウィリアム・テル」序曲 ほか【出演】飯森範範(指揮とお話)	りゅーとびあコンサートホール	10月21日
日中韓クリエイティブ・シティ・ネットワークフォーラム	新潟市、文化庁	文化を活かしたまちづくりを進める「創造都市」が、文化芸術活動による社会課題解決という視点で、未来志向で協力し、相互理解を深めることを目的としたシンポジウム。	朱鷺メッセ	10月23日

事業名	主催者	概要	会場	期間
高校生文化フェスティバル	新潟市	全日本ダンスフェスティバル優勝、準優勝のダブル受賞や、書道パフォーマンス全国優勝など、全国的に高いレベルで活躍する本市高校生の文化活動を市民に披露。	新潟市民プラザ	10月24日
第63回新潟市芸術まつりメインステージ	(公財)新潟市芸術文化振興財団	【曲目】八橋検校:六段の調/峯崎勾当:越後獅子/武藤祥圃:柳都八景 ほか【出演】新潟市三曲連盟【賛助出演】新潟市日本舞踊協会、新潟市長唄連盟、糸魚川高校箏曲部	りゅーとびあ劇場	10月25日
りゅーとびあ1コイン・コンサート Vol.79	(公財)新潟市芸術文化振興財団	【曲目】モンティ:チャルダッシュ アイルランド民謡:ダニーボーイ ほか【出演】小関郁(ヴァイオリン)、竹田詩織(ヴァイオリン)	りゅーとびあコンサートホール	10月27日
りゅーとびあ・1コイン・コンサート Vol.80	(公財)新潟市芸術文化振興財団	イタリアで研鑽を積み、フェニーチェ歌劇場における「ロッシーニ・ガラ・コンサート」のリストに採擷された逸材!絶品の「カンツォーネ」は必聴。	りゅーとびあコンサートホール	11月1日
いくとびあ食花 ウィンターイルミネーション	いくとびあ食花	曜日限定でウィンターイルミネーションを開催。クリスマスシーズンにはさらに演出を加え、最大20万球の明かりが毎日点灯。花が少なくなる冬の時期でも、光の演出を楽しむことができる。	いくとびあ食花キラキラガーデン	11月1日～3月27日
グザヴィエ・ドゥ・メストレ ハープ・リサイタル	(公財)新潟市芸術文化振興財団	フランス生まれの若きハープの帝王!ウィーンの女性たちを魅了した美音をこの秋、あなたも。【曲目】:スメタナ:『わが祖国』より「モルダウ」 ほか	りゅーとびあコンサートホール	11月2日
第7回食の国際見本市フードメッセ in にいがた2015	フードメッセ in にいがた運営会議、新潟市	2007年から始まった本州日本海側最大の食の総合見本市。地域独自の優れた「食に関するあらゆるモノ」が新潟市に大集合。食品業界関係者などの商談の機会を設ける。	朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター	11月4日～11月6日
りゅーとびあ発 物語の女たちシリーズ第10弾 十朱幸代「華岡青洲の妻」	(公財)新潟市芸術文化振興財団	好評朗読劇シリーズ第10弾。華岡青洲という天才外科医を巡る嫁姑の確執を描いた有吉佐和子の代表作を十朱幸代でお贈りする。	りゅーとびあ能楽堂	11月21日
オペラシアターごんやく座 オペラ「銀のロバ」	(公財)新潟市芸術文化振興財団	ソーニャ・ハートネットの児童文学を原作に萩京子が作曲した、姉妹と脱走兵の心の触れ合いを軸にした物語。	りゅーとびあ劇場	11月21日
野村万作・萬齋狂言公演	(公財)新潟市芸術文化振興財団	人間国宝・野村万作と、狂言にとどまらず幅広い活躍をみせる野村萬齋による大好評の狂言シリーズ。【演目】狂言「名取川」「岡太夫」【出演】野村万作、野村萬齋 ほか	りゅーとびあ能楽堂	11月22日
文学の集い	新潟市	「にいがた市民文学」受賞者の表彰式と講演会。講演会では「小説を読むこと、小説を書くこと」と題し、椎名誠さんから作家になった経緯などをお話いただく。	新潟市民プラザ	11月22日
フランチェスコ・トリスターノ ピアノ・リサイタル	(公財)新潟市芸術文化振興財団	天才ピアニストという言葉は、彼のためにある!新時代を拓くピアニストが、りゅーとびあに初登場!【曲目】ストラヴィンスキー:ペトルーシュカの3章 ほか	りゅーとびあコンサートホール	11月26日
キャラメルボックス 30th vol.5 2015 クリスマズアー「BREATH」	(公財)新潟市芸術文化振興財団	劇団創立30周年を迎えたキャラメルボックス。メモリアルイヤーを締めくくる最新作は、15人の男女が織りなすクリスマス・ラブストーリー。	りゅーとびあ劇場	11月28日
第93回新潟定期演奏会	(公財)新潟市芸術文化振興財団	【曲目】フェルトマン:ザ・ヴィオラ・イン・マイ・ライフII ほか【出演】ジョナサン・ノット(指揮)	りゅーとびあコンサートホール	11月29日
2015NIIGATA 光のページェント	NIIGATA 光のページェント実行委員会	新潟駅南口へやき通りの約200本の街路樹を26万個のイルミネーションで鮮やかに彩る新潟市の冬の風物詩となった美しいイベント。	JR新潟駅南口へやき通り	12月4日～2月14日
カルミナ四重奏団	(公財)新潟市芸術文化振興財団	バラエティに富んだレパートリーと確固たる音楽性に裏付けされた国際的弦楽四重奏団。19年ぶりの新潟公演が実現! モーツァルト:弦楽四重奏曲 ハ長調「不協和音」K.465 ほか	りゅーとびあコンサートホール	12月2日
能楽基礎講座「若手能楽師に聞く能の楽しみ」<第2回>	(公財)新潟市芸術文化振興財団	第2回は平家の公達能「忠度」をテーマに狂言界の若手ホープをゲストに迎える。【ゲスト】野村太一郎【出演】佐々木多門、大島輝久、梅内美華子 ほか	りゅーとびあ能楽堂	12月5日
「ブロッケン」の妖怪	(公財)新潟市芸術文化振興財団	竹中直人×生瀬勝久 個性派俳優の激突!笑いといと怪奇が入り混じるホラーコメディ。【作・演出】倉持裕【出演】竹中直人、生瀬勝久、佐々木希、高橋恵子 ほか	りゅーとびあ劇場	12月8日
りゅーとびあオルガン・クリスマス☆コンサート	(公財)新潟市芸術文化振興財団	専属オルガニスト就任10周年を迎えた山本真希からの音楽のクリスマスプレゼント!【曲目】M. グランジャーニー:ハープとオルガンのための古典様式によるアリア ほか	りゅーとびあコンサートホール	12月11日
Noism2 定期公演	(公財)新潟市芸術文化振興財団	2014年に初演し、好評を博した山田勇気演出振付の「Painted Desert」再演と新作の2本立て!【演出振付】山田勇気(Noism2 専属振付家兼リハーサル監督)	りゅーとびあ能楽堂	12月11日
日韓アイドルコンサート in にいがた	BSN 新潟放送	日韓国交正常化50周年・「東アジア文化都市2015」を記念し開催。新潟からはNegicco、韓国からはRion Fiveが登場し日韓文化交流を図る。	りゅーとびあ劇場	12月12日
馬場あき子特選 能楽鑑賞会	(公財)新潟市芸術文化振興財団	馬場あき子がおすすめる「今みていただきたい舞台」【演目】解説 馬場あき子(歌人) 能「自然居士」 浅見真州(シテ方観世流)	りゅーとびあ能楽堂	12月12日
りゅーとびあ・1コイン・コンサート Vol.81	(公財)新潟市芸術文化振興財団	東京交響楽団奏者のほか「思い出のマーニー」等のレコーディングでも活躍!オーボエ独特の哀愁、甘美、華麗な音色に酔いしれる1時間。出演:最上峰行(オーボエ)、中桐聖(ピアノ)	りゅーとびあコンサートホール	12月16日
Xmas Candle & Jazz Live	まちなかアート・スタジオ実行委員会	フルマチ・アートスタジオが贈るクリスマスイベントとして、キャンドル制作ワークショップとジャズライブを開催。キャンドルを灯し、柔らかな光に包まれた空間でジャズライブを楽しめる。	フルマチ・アートスタジオ	12月23日

「東アジア文化都市 2015 新潟市」フレンドシップ事業一覧

事業名	主催者	開催期間	会場
潟の音風景一癒しの空間・福島潟夕方コンサート	日比野音療研究所	4/25、6/27、8/29	水の駅「ビュー福島潟」
福島潟 潟舟レガッタ	ねっとわーく福島潟	7/20	福島潟放水路
市民演劇公演「潟端の月」	演劇くらぶ「葛の葉」	9/19、9/20	北区文化会館
潟 総おどりー福島潟の未来ー	福島潟みらい連合	9/23	水の公園福島潟
雁迎灯	福島潟自然文化祭実行委員会	9/23	水の公園福島潟
水と土がつながる未来、そして新潟。世界が奏でる水と土の演奏会	北区フィルハーモニー管弦楽団	9/26	葛塚小学校
通船川クルーズで“まち”を聞く、撮る、つくる	「通船川クルーズ」プロジェクト	8/22、9/25～27	通船川、新潟市美術館
「水と土と情熱と」しげやんとおどるコミュニティダンスの旅	Breathing Art	7/31～8/2、ほか	旧江東車体内アートスペース
Green Factory	Breathing Art	9/19、9/20	旧江東車体
うちのdeチンドン	うちのdeチンドン	4/1 ほか	中央区・西区各地
ちぎってつくれば、だれでもゲージツ家!	ジョイフェス	5/9、5/10 (6/24～10/12 展示)	子ども創造センターほか
早川堀みずつちPRプロジェクト	早川堀みずつちPRプロジェクト	5/16、5/17	早川堀通り(西湊町2～4)
「ちんでん街」プロジェクト	舞踏団トロンデ空静	7/10、7/19、7/20	木場協会のほか
天のめぐみ 地の祈り	わいわい夢工房	7/12、10/9	子ども創造センターほか
手部のガタガタ移動部活プロジェクト 2015	手部	7/18、8/23、9/13	日比野克彦 BOAT HOUSE DOCK YARD [船の家 造船所]
新潟漆器と市民の交流広場 2015	新潟市漆器同業組合	7/18～7/22	NEXT 21 ビル 1F
鳥屋野潟“水と土コラボ”巡り	STUDIO U STYLE	7/18～8/31	各店舗
「水と土の芸術祭」を着こなす、鳥屋野潟まわり市民プロジェクト	新潟市南商工振興会	7/18、8/1、8/8	STUDIO U STYLE
にいがた「田んぼとマチのある風景」学ぶ、感じる、今を遺す	「田んぼとマチ」を感じてつくるプロジェクト	7/18、8/22、9/25～9/27	天寿園ほか
ホームタウン・オレンジプロジェクト～みんなで作る新潟が誇る風景～	特定非営利法人アライアンス 2002	8/6～10/10	新潟駅西側連絡通路
砂丘展	新潟大学旭町学術資料展示館	7/18～10/11	新潟大学旭町学術資料展示館
ニュー沼垂ラジオ	なじらね沼垂	7/18～10/11	沼垂テラス商店街とその界隈
「清五郎八人衆」を未来に語り継ぐ～ふるさと新潟市を開拓した人々～	清五郎倶楽部	7/18～10/11	新潟市清五郎周辺
地上125mからズームアップ!スマホで探索する水と土の芸術祭	にいがた文化交流NET	7/18～10/12	Befcolばかうけ展望室
礎窯 2015 ONE MORE CUP STORY	礎窯サポーターズ	7/18～10/11	旧礎保育園
市鳥「白鳥」立体造形展	新潟鳥風の会	7/18～10/12	ベースキャンプ
みずつちオーケストラ!	みずつちオーケストラ	7/25	ベースキャンプ
PONPONナイト☆カーニバル	のんびり青山の会のんびりサックス	7/25	新潟駅南口広場
新潟市の潟を鳥の目で訪ねる旅	特定非営利活動法人 新潟映像製作ボランティア	7/27～7/31、9/28～10/2	ベースキャンプ
新潟美人寿司プロジェクト	新潟美人実行委員会	7/30	ホテル日航新潟

「東アジア文化都市 2015 新潟市」ロゴマーク使用取扱要領

(趣旨)

第1条 この要領は、「東アジア文化都市 2015 新潟市」ロゴマークの使用に関し、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要領において「ロゴマーク」とは、別紙「『東アジア文化都市 2015 新潟市』ロゴマークグラフィックマニュアル」(以下「マニュアル」という。)に規定するシンボルマーク及びロゴタイプのことをいう。(別紙省略)

(使用範囲)

第3条 ロゴマークは、その目的が次の各号のいずれかに該当する場合のみ、使用できるものとする。

- 「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会(以下「実行委員会」という。)が、「東アジア文化都市 2015 新潟市」及び関連する事業を広報するため使用するとき。
- 実行委員会の構成団体が、「東アジア文化都市」実施期間内に自ら主催・共催する文化芸術・国際交流イベントの広報のため使用するとき。
- 報道機関が報道のために使用するとき。
- その他「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会事務局長(以下「事務局長」という。)が適当と認めたとき。

(使用上の遵守事項)

第4条 ロゴマークを使用する者は、次の各号に掲げる事項を遵守しなければならない。

- 「東アジア文化都市 2015 新潟市」の品位や信用を傷つけ、又はイメージを損なわないこと。
- マニュアルに定める色、形及び表現方法等の規定に従い使用すること。
- ロゴマーク及びロゴマークを使用した物件について、商標及び意匠登録の出願をしないこと。
- 特定の個人、団体等の売名に利用しないこと。
- 特定の個人、政党、宗教団体を支援し、若しくは公認しているような誤解を与えないこと。
- 暴力団、暴力団員及び暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有するものに使用させないこと。
- 法令又は公序良俗に反しないこと。

(その他)

第5条 この要領に定めるもののほか、ロゴマークの使用について必要な事項は事務局長が別に定める。

附 則

(施行期日)

この要領は、平成26年12月1日から施行する。

事業名	主催者	開催期間	会場
一日だけ二番堀再生プロジェクト	本町中央商店街協同組合	8/1	人情横丁
みずつちこどもファインダー学校	みずつちこどもファインダー学校	8/2、8/16、8/23	こども創造センター
にいがたりんかいがっこう2015	にいがたりんかいがっこう2015実行委員会	8/8、8/9	水と土の芸術祭会場ほか
妖怪は文化だ。「河童の招待状」妖怪パレード	新潟妖怪研究所	8/23	新潟日報メディアシップほか
新潟風景ほか堀と川、農村風景の思いでフィルム写真収集と上映展示会	にいがた映像ギャラリー	7/18～9/30、10/12	クロスバル映像ホール
潟ファンタジーIN新潟&福島 -音楽で心をつなぐ-	Boku 国際交流音楽倶楽部	8/31、9/23、9/24	万代市民会館、福島市こもこもわいわいホールほか
映画「阿賀に生きる」を観ながら、これからの話をしよう。	あがこれ実行委員会	9/12	新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」
稲穂で表現・にいがたアグリクラフト	にいがたアグリクラフト	9/19～9/27	食育・花育センター アトリウム
「新潟町500年水と土の歴史展」	新潟中心商店街協同組合	9/19～10/4	NEXT 21 アトリウム(1階)
みずつちチェックイン	株式会社 けんと放送	9/20	駅南貸会議室 KENTO ROOM A 集合
とやの物語 2015	とやの物語実行委員会	9/23	新潟県スポーツ公園及び鳥屋野潟周辺
わらぼっちパフォーマンスプロジェクト	わらぼっちパフォーマンスプロジェクト	9/26、9/27	エコスタ脇の田んぼ
西大畑 まち散策+野点プロジェクト	ヒッコリースリートラベラーズ	9/27	旧湊小学校グラウンド
新潟市8区ムービー2015	にいがた映画塾	10/3、10/12	ベースキャンプほか
つながる世界☆短編映画制作プロジェクト	Deep inside neo vision	9/13、9/14、9/16、9/18、10/3、10/12	ベースキャンプほか
「潟」の短編映画製作	葵学園	10/3、10/10	葵高等学院 新潟校ほか
潟の朗読会Ⅱ	さがなの会	10/11	駅南キャンパス ときめいと
水郷の里「嫁入船」復活プロジェクト	横越コミュニティ協議会	6/7、7/15～8/30	小阿賀野川、北方文化博物館
演劇「2015年のゴールデンタイム～ステキナハナヲサカセマ・ショー～」	演劇「2015年のゴールデンタイム」公演実行委員会	7/18	江南区文化会館
呼び覚ます土の記憶～古代ハスと豪農の歴史～	一般社団法人 北方文化博物館	7/18～10/4	北方文化博物館
旧米蔵を活用したアート展示及び製作体験と食の交流	杜の蔵でアートにふれる会	7/18～10/12(毎週水曜・8月休館)	杜の蔵
よこごし旬物語～えんではよこごしVer.～	特定非営利法人えんでくる	7/18～10/12	えんではよこごし
よこごし田園風景 歴史学びプロジェクト	特定非営利法人えんでくる	7/19、8/23、9/6、10/11	えんではよこごしと周辺
わく灯籠で夕涼み	亀田商工会議所青年部	7/26～8/25	JR亀田駅周辺
地域活動支援センタースワンと酒屋町の人達の劇「一杯の水」	劇団 スワンの木	8/9	酒屋町民の家
てんでん祭り～田んぼで生まれた文化を後世に伝えるプロジェクト～	一般社団法人 北方文化博物館	9/20、9/21	北方文化博物館
市民参加の演劇「江戸時代に亀田町誕生」	劇団BOBLEED	9/26	江南区文化会館
「あがのりゅう&しなのりゅう」2015	ほん木館	7/18～10/12	石油の里古代館
小須戸ARTプロジェクト2015	小須戸小学校区コミュニティ協議会	7/18～10/12	町屋ギャラリー 薩摩屋ほか
「七色の池」伝説を訪ねる	秋葉七色の会	7/18～10/12	七色の池周辺

事業名	主催者	開催期間	会場
伝承文化を稲わらや稲穂を使って表現	稲穂アレンジの会	7/30、8/6、8/27	秋葉区文化会館
小須戸綿の記憶を繋ぐプロジェクト	小須戸小学校区コミュニティ協議会	8/1～10/3	小須戸綿工場跡ほか
大囃祭	大囃祭実行委員会	8/16	新津本町中央公園
味方アートプロジェクト	味方アートプロジェクト実行委員会	7/18～10/12	笹川邸ほか
白井アートプロジェクト	白井コミュニティ協議会	7/18～10/12	旧「つかせ」ほか
白根アートプロジェクト	白根青年会議所	7/18～10/12	白根商店街内空き店舗
白根・共に・灯火プロジェクト	白根青年会議所	8/26、9/12	白根神社付近ほか
しろね大風ワークショップ	しろね大風ワークショップ実行委員会	9/6、9/13、10/4	しろね大風と歴史の館ほか
月潟角兵衛囃子と横笛	月潟竹籟の会	10/4	笹川邸
「盆踊りサミット in うちの&内野大盆踊り大会」内野で語ろう!踊ろう!新潟市域の盆踊り談議と実演	内野地域の盆踊りを楽しむ会	6/24、7/1、7/8、7/15、7/22、8/1	清徳寺ほか
新川開削の生い立ちを学び、見学、交流する事業	越後新川まちおこしの会	7/23～10/3	内野新川周辺
2015 内野新川ほたる	夢アートうちの	8/8～8/15	西川水路橋から新川の太藪橋の間
この地から 木場・亀倉プロジェクト	木場の郷土を愛する会	8/15～9/23の土日祝15日間	木場集落内
新潟・福島 DANCE COLLABORATION～TSUNAGU～	SPC スタイルリッシュラテン・パフォーマンスクラブ	8/23	黒崎市民会館
ふるさと坂井輪の昔といま～Ⅱ 旧青山村、旧小針村、旧平島村	NPO 坂井輪地域学	9/1、9/3、9/8、9/10、9/15、9/17	坂井輪地区公民館
「ごはんのチカラ、ニイガタの力」～ご飯を中心とした「新潟食」で世代をつなぐ	うちのまち なじみのおみせ ものがたり	7/11、8/8、8/22、9/5、9/19～10/12	飯塚商店
みんなで踊り子ワークショップ	踊り子クラブ	9/27	新潟みずほ福祉会敷地内および周辺
三根山藩治水物語(米100俵のふるさと史料館)	県営土地総合整備事業栄新谷地区推進協議会	5/10～10/12	農産物直売所【ニシカン】
日韓芸術文化交流「ともだちとモダチと友達展」	日韓芸術文化交流実行委員会	7/18～7/31	中之口先人館ほか
中吉川レンガ造煙突のライトアップ	中吉川 AP	8/1、9/5、9/26	中吉川旧醤油蔵
矢垂川プロジェクトパート2	福井自治会	8/14～10/12	矢垂川縁辺
水土キャンドルナイトプロジェクト「燭光の祈り」	燭光の祈り実行委員会	8/22、9/5、10/11	新潟市万代市民会館ほか
巻菱湖を偲ぶ将棋大会	巻菱湖顕彰委員会	8/23	巻地区公民館
関敦子ピアノリサイタルと在りし日の鯉淵を語る集い	西蒲区文化施設を運営する市民の会	9/11～10/12	潟東歴史民俗資料館、潟東樋口記念美術館
大地の響き、命のつながり「アフリカのお祭体験ワークショップ&ライブ」	アフリカ音楽文化交流会	10/3、10/4	越前浜 海の家 ばうわう
休耕地復活の花畑プロジェクト	休耕地復活の花畑プロジェクト実行委員会	10/12	西蒲区越前浜下谷地
にいがたコレクションRPG	にいがたコレクションRPG実行委員会	4/1～10/12	ベースキャンプほか
明後日朝顔プロジェクト NIIGATA2015	明後日朝顔プロジェクト NIIGATA2015	7/18～10/12	ベースキャンプ、県立植物園ほか
第3回かもめ企画-みずきわだつーエンゲキプロジェクト	かもめ企画 2015	5/9、5/10、9/19、9/22、9/26、10/3、10/9～10/12	静浜亭ほか
LAGOON TRAVELING	LAGOON TRAVELING 実行委員会	5/11～10/12	ネット上

事業名	主催者	開催期間	会場
いがた稲作ドキュメンタリー&シンポジウム『暮らしの骨格』	プリコール	6/28、9/27	旧庄屋佐藤家など
Kid'sの陶板アート	郷土の文化に親しむ会	7/4～10/12	みなとトンネル歩道(海側)
未来へつなく希望の光“鯛車”	鯛車復活プロジェクト	7/11～7/25	ニコプラザ仙台
アート亀田 2015 「記憶・追想・夢 in 亀田～玉垣より～」	アート亀田 2015 実行委員会	7/18～10/12	亀田駅周辺ほか
Niigata Good Contents 動画配信事業	新潟商工会議所	9/7～11/9	ネット上
新潟縣越後國 古町鯛車雪洞(ぼんぼり)で、人降る町へ	柳都わいやらの会	7/18～10/12	ベースキャンプほか
みずつち大学	水と土の芸術祭サポーターズ会議	7/25、7/26、9/5、9/6、10/3、10/4	ベースキャンプほか
文学で参加する水と土の芸術祭 2015	新潟ゆかりの文学を楽しむ会	7/25、8/1、8/22、8/29、9/12、9/19、9/26、10/10	ベースキャンプほか新潟市内各所
いがた北国街道～岩室温泉ものがたり	いがた北国街道まちあるきの会	7/26、8/29、9/25～9/27	赤塚～岩室ほか
市民参加のこども演劇「ふしぎなたいこ」	劇団あかつき	7/31、8/11、8/17、8/24、9/6、9/12	こども創造センター、新潟浄化センター
わたしのマチオモイ帖・新潟	わたしのマチオモイ帖・新潟実行委員会	8/1～10/12	ベースキャンプ、白根商店街空き店舗
燃える水、燃える土	石油の世界館友の会	8/3、9/19、10/3	クロスバルにいがたほか
「みずつち合宿」のためのプレ企画	南相馬市子ども支援プログラム	8/9	福島県南相馬市鹿島区生涯学習センター
はばたけ 21 「水と土の探検隊」	はばたけ 21 の会	8/22	ビュー福島潟、メディアシップほか
ウポポリムセ・アイスに遊ぶ～宇梶静江さんとともに	ウポポリムセの会	8/28～8/30、9/25～9/26	ベースキャンプほか
ファイヤーパフォーマンス～element of the EARTH～	ファイヤーパフォーマンス～element of the EARTH～	9/26	鳥屋野潟公園鐘木地区メイン広場
水都にいがた五感塾 2015	水都にいがた五感塾・世話人会	9/27、9/28	新潟市内 5 会場
異界とのダイアローグー里、潟に生きる	Niigata Navy Blue	9/27、10/3	砂丘館ほか
「亀田郷水と土の記憶」発行	杜の蔵でアートにふれる会	7/18～10/12	杜の蔵、ベースキャンプほか
新潟中央高等学校音楽科 1 期生コンサート	音楽科卒業生の会	4/5	だいしホール
門前音楽市	門前音楽市プロジェクト	5/9～5/10	県政記念館、古町 1～4 番町、古町通 7 番町
えんとつ王決定戦～短編演劇コンテスト「劇王」を新潟で開催!～	短編演劇コンテスト えんとつ王決定戦 実行委員会	5/23～5/24	新潟古町えんとつシアター
田中真由美&小竹美穂ジョイントライブ with 松尾明カルテット	サニー・エンターテインメント・ジャパン	5/29	レストラン「ジョイアミア」
NPO 法人にいがた映像ギャラリー活動報告「発掘・収集・新潟の映画と映像」	特定非営利活動法人 にいがた映像ギャラリー	5/30	新潟市民プラザ
幸会 40 周年記念 第 16 回演奏会	幸会	5/31	新潟市音楽文化会館ホール
おはなしと音楽のひとつ 「ら・ぼーる」10 周年記念朗読コンサート	朗読コンサートグループ「ら・ぼーる」	6/14	江南区文化会館 音楽演劇ホール
北区フィルハーモニー管弦楽団 第 4 回定期演奏会	北区フィルハーモニー管弦楽団	6/28	新潟市北区文化会館ホール
フランス・ロシア音楽のタベ ～フルートとともに～	室井 まりか	7/9	りゅーとびあ スタジオ A
第 5 回ベルカントのタベ 寺川悦男リサイタル	第 5 回ベルカントのタベ 寺川悦男リサイタル 実行委員会	9/29	新潟市音楽文化会館
舞台「しあわせの笑顔」	しあわせの笑顔実行委員会	10/4	新潟ふるさと村 アピール館3F ふるさとシアター

事業名	主催者	開催期間	会場
小山瑠美子 斉藤晴海 うたとピアノのコンサート	斉藤晴海(代表者)	10/15	りゅーとびあ スタジオ A
第 12 回カサレス会展・第 6 回国内スケッチ旅行作品展	海外スケッチグループ「カサレス会」事務局	10/28～11/3	県民会館ギャラリー B
蒲原ファンタジア 演劇公演「ヤマトタケル」	蒲原ファンタジア	11/5～11/8	新潟古町えんとつシアター
酔話会 in 新潟	非日常倶楽部	11/7	ギャラリー「葦織」
伊奈るり子 林佳保里 クラリネット DUO リサイタル	C'La more(ク・ラモーレ)	11/7	だいしホール
劇団@ nDANTE 第 10 回公演「バット男」	劇団@ nDANTE	11/28～11/29	新潟古町えんとつシアター
新潟美人寿司の開発プロジェクト「新潟美人～やさいめいを味わおう～」	新潟美人実行委員会、鮎・割烹丸伊	3/3	ホテル日航新潟 30 階 スカイバンケット鶴
いがた MY おちょこムーブメント	いがた 和の酒の会	3/10～10/31	協賛各店舗
2015 にいがた花絵プロジェクト	にいがた花絵プロジェクト実行委員会	4/29	東区河渡、新発田市紫雲寺のチューリップ畑、JR新潟駅南口広場
第 5 回新潟クラシックストリート	NPO 法人新潟ジャズストリート実行委員会	5/5	市内各地
恋するクラシック ～情熱の音～	恋するクラシック～情熱の音～実行委員会	5/2	新潟市音楽文化会館 ホール
合唱団ユートライ&混声合唱団鈴優会 ジョイントコンサート	合唱団ユートライ	5/10	新潟市音楽文化会館 ホール
「みんなの音楽入門」セッション・セッション・エデュケーション	こどものための音楽の家ハルモニア	5/3	新潟市民芸術文化会館 スタジオ A
新潟ウインドオーケストラ第 55 回定期演奏会	新潟ウインドオーケストラ	4/26	新潟県民会館大ホール
法政大学 教授 王敏先生 講演会「異文化交流の知恵」～驚きから理解へ～	新潟・ハルビン友好市民の会	2/21	クロスバルにいがた 4 階 映像ホール
新潟県モンゴル相撲親善大会	新潟内モンゴル親善交流協会	6/6	県立鳥屋野潟公園多目的運動広場
日韓写真交流(写真サークル「シリウス」・フォトグラフ「道」) 定期作品展	写真サークル「シリウス」	7/4～7/16	西蒲区中之口先人館 ギャラリー
東日本大震災復興応援津波遺児チャリティコンサート NIIGATA フォーク・ジャンボリー 2015	NIIGATA フォーク・ジャンボリー実行委員会	9/6	新潟市音楽文化会館 ホール
第 32 回大正琴新潟友の会演奏会	大正琴新潟友の会	5/17	新潟県民会館
新潟室内合奏団第 69 回演奏会	新潟室内演奏団	6/13	新潟市音楽文化会館
第 4 回新潟ジャズコンテスト	新潟ジャズコンテスト実行委員会	11/14	りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館スタジオA
東アジアの作家交流展—所蔵作品より	公益財団法人知足美術館	5/11～6/26	知足美術館
第 9 回新潟ジュニア俳句大会	新潟万代ライオンズクラブ	9/8	ホテルオークラ新潟
映画「ハナ」上映会	スペシャルオリンピックス日本・新潟 卓球プログラム 10 周年記念事業実行委員会	8/23	新潟市黒埼北部公民館
藤本流三味線 第二十二回秀潟会 おざらい会	三味線 秀潟会	10/4	りゅーとびあ 能楽堂
第 37 回くにたちコンサート	国立音楽大学 新潟県同調会	6/14	新潟市音楽文化会館ホール
王羲之の正統を今に伝える — 日本・巻菱湖	(株) 養玲社 巻菱湖記念時代館	9/1～12/20	巻菱湖記念時代館
第 2 回オカリナの集い～甲信越大会～	ライリッシュ・オカリナ連盟	11/28	りゅーとびあ 能楽堂
明和義人祭	名和議人祭実行委員会	8/24	新潟市上古町商店街(古町通 1 番町～4 番町)、古町愛宕神社・口之神社
新潟大学管弦楽団第 52 回定期演奏会	新潟大学管弦楽団	12/12	りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館 コンサートホール

2015年東アジア文化都市 3都市協議経過

新潟市、青島市、清州市相互に文化交流を進めるにあたり、共通ルールや交流事業計画、成果文書の内容などについて実務者レベルで協議を行ったほか、各都市で行われるオープニングやクロージングなど、各都市の代表が参集する機会を捉えてシンポジウムなどを開催し、取り組みの方向性や成果などを確認しました。

開催経過

協議等の場	開催日	概要
実務者準備会議	2014年11月29日	今後の実務者会議の持ち方、事業計画、費用負担などについての意見交換
第1回実務者会議	2015年2月5日	交流事業案の提示、交流事業の費用負担ルールに関する協議
新潟市オープニングシンポジウム	2月27日	各都市の文化的特徴紹介、2015年の取り組みや交流についての意見交換
清州市オープニングシンポジウム	3月9日	各都市の文化に対する取り組みや今後の事業展開の発表
青島市オープニングシンポジウム	3月29日	各都市の文化に対する取り組みや今後の事業展開の発表
第2回実務者会議	5月22日	交流事業の費用負担ルールについて合意・署名、交流事業への参加に関する協議
第3回実務者会議	11月9日	成果文書、2016年以降の交流事業、アーカイブ作成についての協議
新潟市クロージングシンポジウム	11月23日	1年の取り組み内容及び成果の発表、2016年以降の交流についての意見交換
青島市クロージングシンポジウム	12月30日	1年の取り組み内容、成果及び2016年以降の取り組みについての発表
第4回実務者会議	2016年3月15日	2016年以降の交流事業、ネットワーク構築についての協議

「東アジア文化都市 2015 新潟市」フレンドシップ事業 募集要項（一部抜粋）

※「東アジア文化都市 2015 新潟市」フレンドシップ事業

「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会は、様々な文化イベントや国際交流イベントなどを行っている皆様と一緒に盛り上げを図るため、「東アジア文化都市 2015 新潟市」の趣旨に合致し、相互 PR において連携する事業を「東アジア文化都市 2015 新潟市」フレンドシップ事業として募集します。

認定された事業は、公式ホームページ及びその他の媒体に掲載するなど広報面で支援いたします。また、認定事業主催者には、「東アジア文化都市 2015 新潟市」フレンドシップ事業のロゴマークを認定事業の印刷物、インターネット等の広告に使用していただき、相互に広報の連携を行うことで相乗効果を図ります。

1 募集期間

平成 26 年 12 月 22 日（月）から平成 27 年 12 月 4 日（金）まで

2 対象となる事業

対象となる事業は、次のすべての要件を満たすものとします。

- 平成 27 年 1 月 1 日から平成 27 年 12 月 31 日までに実施される事業であること
- 法人またはこれに準ずる団体（規約及び代表者の定めのある任意団体を含む）が主催者であること
- 東アジア文化都市の趣旨に合致する事業として次の①から③のいずれかに資する事業であること
 - 現代の芸術文化や伝統文化、多彩な生活文化に関連する展示会や文化イベント
 - 東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進する事業
 - 東アジアの多様な文化の国際発信力の強化を図る事業

※ただし、次に該当する事業は対象となりません。

- 「東アジア文化都市 2015 新潟市」の品格を傷つけたり、正しい理解への妨げとなる事業
- 特定の政治、思想、宗教等の活動を目的とする事業、特定の個人の売名となるような事業及び公序良俗に反する事業
- 営利を目的とする事業
- 暴力団、暴力団員及び暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者が関係する事業

3 提出書類

- 「東アジア文化都市 2015 新潟市」フレンドシップ事業認定申請書
- 収支予算書（書式は任意です。）
- 規約、会則その他のこれに類するもの
- 役員名簿（書式は任意です。）
- その他（チラシ等作成済みのものがあれば添付ください。）

4 申請方法・提出先

- 申請方法：提出書類一式を、Eメールにて次の提出先に送付してください。
- 提出先：「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会事務局 「フレンドシップ事業」担当（(株)新潟博報堂内）
- その他：Eメールでの提出が困難な方は、次の問い合わせ先までお問合せください。
お問合せ：「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会事務局 「フレンドシップ事業」担当（(株)新潟博報堂内）

5 認定までの流れ

申請書受付 → 審査（概ね 1 週間） → 認定結果通知ロゴデータ送付 → ホームページへの掲載

6 審査のポイント

- 次の 2 項目について審査します。
- 「2 対象となる事業」に示した要件が満たされていること。
 - 対象外となる条件に当てはまらないこと。

7 認定後の流れ～相互 PR の連携～

- 認定を受けた事業は、「東アジア文化都市 2015 新潟市」公式ホームページで、「東アジア文化都市 2015 新潟市」フレンドシップ事業として紹介します。
- 認定された事業は、実施する事業に関する印刷物及びインターネット等の告知に、「東アジア文化都市 2015 新潟市」フレンドシップ事業のロゴマークを掲載してください。
- 認定された事業のホームページには、「東アジア文化都市 2015 新潟市」公式ホームページへのリンクをお願いいたします。

8 報告書の提出

事業終了後 30 日以内に「事業報告書」を提出してください。

2015.05.22

2015年東アジア文化都市の都市間交流に係る費用負担のルールについて

○実務者会議で交流事業と位置づけられた事業について、派遣側は渡航費を負担し、受入側は滞在費（国内交通費、宿泊費、食費）を負担する。交流事業は概ね以下の通りとし、具体的な事業については、実務者会議での協議により決定する。

- ・開催都市における「開会イベント」、「閉会イベント」
- ・3都市間共通のテーマによる相互交流事業
- ・各選定都市が独自にテーマ設定し、他の2都市または1都市が参加して行う交流事業

○受入側が負担する国内交通費は、原則として受入都市の最寄の空港からの費用とする。

○受入側の費用負担人数の制限について、芸能団は制限を設けないが、予算の範囲内で協議により決定する。

○受入側の費用負担人数の制限について、行政団は8名を上限とし、事業の規模に応じて人数を協議する。上回る場合はその経費の全てを派遣側が負担するが、そのうち現地イベント進行に必要な交通経費は受け入れ側が負担できる。

○芸能団への謝金や道具の輸送経費は派遣側が負担する。

○通訳を頼んで団に同行させる場合の経費は派遣側が負担する。受入先で開催されるイベント等で必要になる通訳は受入側が手配し費用も負担する。

上記内容を5月22日清州市で開催した第2回実務者会議で確認し、3都市関係者の同意の上で署名します。

日本国 新潟市	大韓民国 清州市	中華人民共和国 青島市
「東アジア文化都市2015新潟市」 実行委員会 事務局長	東アジア文化都市 事務局長	「2015東アジア文化都市・中国青島」 組織委員会弁公室 主任

広報・パブリシティ等

1 記者会見

東アジア文化都市の選定や主要文化芸術イベントの告知、「にいがた★JIMAN!」完成などの案件の発表をはじめ、2016年1月までに28回の記者会見で東アジア文化都市に触れました。



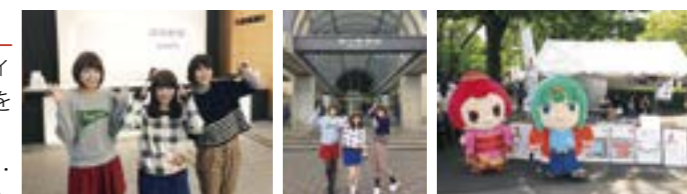
2 市報にいがたへの掲載

毎週27万8千部発行し、新聞折込等で配布する新潟市広報紙「市報にいがた」に、開催決定後ほぼ毎週ロゴマークを掲載しました。また、東アジア文化都市及び主要事業に関する記事を2016年1月までに92回掲載しました。



3 プロモーション活動

文化親善大使 Negicco による在京4新聞社へのメディアキャラバンを実施（2月6日）し、開幕に向けたPRを行いました。



「にいがた酒の陣」（3月14日～15日）、「ヨコハマ・カワイイパーク」（5月3日）にブース出展し、食文化や前年開催地と絡めて「東アジア文化都市2015新潟市」をPRしました。

4 パブリシティ実績

事業の実施や各種広報活動を通じて、さまざまな媒体でのパブリシティが得られました（以下実績は事務局調べ）。文化親善大使を活用し、市民と一体で進めたプロモーション「にいがた★JIMAN!」の各種媒体への波及と、青島市、清州市との文化交流による中国・韓国国内でのパブリシティに成果が見られ、東アジア文化都市事業実施を契機に国内外に文化創造都市・新潟市をアピールすることができました。

- 東アジア文化都市・新潟市のパブリシティ
 広告費換算 約2億9千万円
- 「にいがた★JIMAN!」のパブリシティ
 広告費換算 約1億5千万円

（単位：件・千円）

媒体	東アジア文化都市・新潟市		にいがた★JIMAN!		
	件数	広告費換算	件数	広告費換算	
新聞	全国	147	143,427	23	14,462
	県内	10	7,448	6	3,783
		137	135,979	17	10,679
テレビ	全国	29	101,730	14	82,538
	県内	5	59,922	6	61,907
		24	41,808	8	20,631
ラジオ	5	1,014	—	—	
雑誌等	5	240	—	—	
ネットニュース	74	40,700	56	56,788	
その他	16	1,800	—	—	
合計	276	288,911	93	153,787	

（端数処理のため、各項目の和と合計が一致しないことがあります。）

(3) 国外における新潟市のパブリシティ
 広告費換算 約2億4千万円

(単位：件・千円)

媒体		中国	韓国	計	広告費換算
新聞	全国	62	46	108	28,639
	地方	13	6	19	10,853
テレビ	全国	49	40	89	17,786
	地方	19	19	38	215,998
ネットニュース		0	8	8	174,887
その他		19	11	30	41,111
合計		117	99	216	—
合計		31	2	33	—
合計		229	166	395	244,638

(端数処理のため、各項目の和と合計が一致しないことがあります。)

広報費換算合計 約6億8千万円

5 広告

事業趣旨やイベント告知のため、主にオープニング、春季、中核期間の別に県内メディアを中心に切れ目なく広告を掲出しました。

また、国内のほか青島市、清州市にウェブやSNSの広告を掲出し、本市文化に関心を寄せる層に対して東アジア文化都市・新潟市やその取り組みを周知しました。

新聞(広告)

媒体名	エリア	掲載日	仕様	主な内容
新潟日報	全県版	4月20日	3段1/2モノクロ	春季イベント
新潟日報	ふむふむJ	4月26日	4段1/2カラー	春季イベント
朝日新聞	東京セット版	4月30日	2段1/4モノクロ	春季イベント
新潟日報	全県版	8月15日	5段1/2カラー	中核期間イベント
新潟日報	全県版	9月19日	7段カラー	中核期間イベント

テレビ(CM)

媒体名	放送期間	秒数	本数	主な内容
BSN	2月9日~2月17日	15秒	17本	オープニングイベント
NST	2月9日~2月17日	15秒	20本	オープニングイベント
TeNY	2月9日~2月17日	15秒	19本	オープニングイベント
UX	2月9日~2月17日	15秒	20本	オープニングイベント
BSN	4月20日~5月7日	15秒	20本	春季イベント
NST	4月20日~5月7日	15秒	24本	春季イベント
TeNY	4月20日~5月7日	15秒	12本	春季イベント
UX	4月20日~5月7日	15秒	16本	春季イベント
BSN	9月5日~9月18日	15秒	17本	中核期間イベント
NST	9月5日~9月18日	15秒	20本	中核期間イベント
TeNY	9月5日~9月18日	15秒	17本	中核期間イベント
UX	9月5日~9月18日	15秒	20本	中核期間イベント

ラジオ(CM)

媒体名	放送期間	秒数	本数	主な内容
FM新潟	4月20日~5月7日	20秒	25本	春季イベント
FMPORT	4月20日~5月7日	20秒	28本	春季イベント

雑誌(広告)

媒体名	エリア	発売日	仕様	主な内容
ことりっふ	全国	5月27日	1ページ	事業概要・メインイベント
旅の手帖	全国	7月10日	1ページ	事業概要・メインイベント
Komachi	県内	8月25日	2ページ	中核期間イベント
月刊にいがた	県内	8月25日	2ページ	中核期間イベント

Web(広告)

媒体名	エリア	掲載期間	表示回数	主な内容
Facebook	国内	3月26日~3月31日	56,337回	春季イベント 文化政策課FBへ誘導
Facebook	国内	4月20日~5月8日	71,251回	春季イベント 東アジア文化都市FBへ誘導
Facebook	清州市	8月13日~8月31日	879,369回	新潟市の文化 東アジア文化都市HPへ誘導
Google ディスプレイ ネットワーク	青島市 清州市	8月13日~8月31日	4,926,984回	新潟市の文化 東アジア文化都市HPへ誘導
微博	青島市	8月24日~8月31日	895,000回	新潟市の文化 東アジア文化都市HPへ誘導

このほか、主要文化芸術イベントで150件の広告を行っています。
 (新聞81、テレビ17、ラジオ3、雑誌39、ウェブその他10)

6 国外プレスリリース

中国・韓国のメディアに向けたプレスリリースを実施。記事化してもらうことで「東アジア文化都市2015新潟市」の取り組みを国際発信しました。

配信日	主な内容	対象	掲出件数
2015年3月31日	春季イベント告知	中国・韓国の ニュースワイヤー(広報通信サービス)	ウェブニュース212件 (内訳 中国45件、韓国167件)
2015年8月31日	新潟市の文化紹介 中核期間イベント告知	中国・韓国の ニュースワイヤー(広報通信サービス)	ウェブニュース220件 (内訳 中国46件、韓国174件)

7 屋内外広告物

東アジア文化都市事業実施について広く市民に周知するため、特に初動の広報では各種屋外広告物の掲出を重点的に行うとともに、年間を通じて掲出して機運の盛り上げを図りました。

また、区役所や文化施設、イベント会場などで、東アジア文化都市事業の趣旨や開催3都市を紹介するパネルを展示し、意義の浸透に努めました。

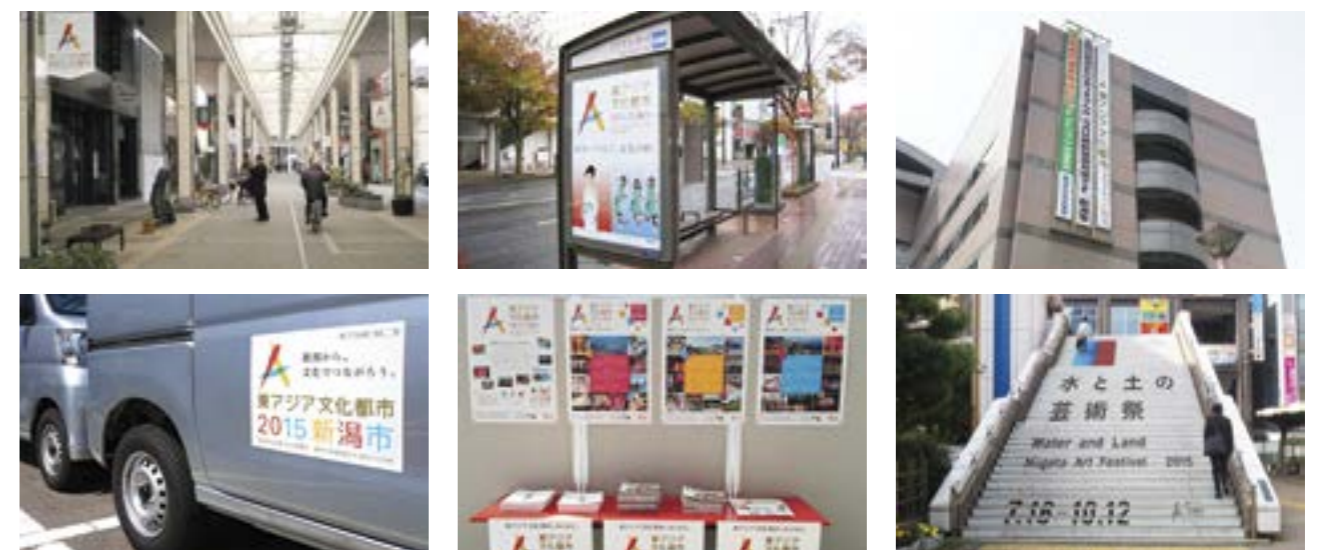
メイン事業の「水と土の芸術祭2015」の開催期間に向けては、来訪者を受け入れ、おもてなしするための環境整備の一環として、各種サインを設置しました。

屋内外広告物

種別	設置箇所	数量	期間
バナーフラッグ	新潟駅東西自由通路ほか市内中心部	319枚	2月下旬~12月下旬
旧新潟大和壁面広告	旧新潟大和	1面	3月初旬~12月下旬
シティスケープ(バス停広告)	市内各所	26面	11月16日~11月29日
懸垂幕・横断幕	各区役所(東区を除く)	7枚	3月初旬~12月下旬
のぼり	市役所・区役所、文化施設、イベント会場、飲食店など	300本	4月中旬~12月下旬
公用自動車マグネットシート	市役所・区役所の公用車121台	250枚	2月下旬~12月下旬
東アジア文化都市、 都市紹介パネル	市役所・区役所、文化施設、イベント会場など	4枚50セット	3月中旬~12月下旬

中核期間のおもてなし

種別	設置箇所	数量	期間
新潟駅構内デジタルサイネージ	新潟駅構内	14面	6月18日~10月12日
フラッグ	新潟駅構内	12枚	6月18日~10月12日
階段装飾	新潟駅西口	1面	7月1日~10月12日
懸垂幕	新潟駅	1枚	7月18日~10月12日
出入口ガラス面装飾	新潟空港	1面	7月18日~10月12日
造形物	新潟空港	1基	7月18日~10月12日
バナー	東大通り	15枚	6月18日~10月12日
万代シティデジタルサイネージ	万代シティ	4基	7月18日~10月12日
窓上A3ポスター	BRT内	2ブロック×4車両	9月27日~10月11日
西堀ローサ上屋装飾	西堀ローサ	5か所	7月16日~10月12日
カウンタダウンボード	市役所本庁舎前	1基	5月1日~10月12日
誘導サイン・作品解説板	市内各所	160か所	7月17日~10月12日
簡易インフォメーション	市内各所	15か所	7月18日~10月12日



また、県内タウン誌と連携し、市内ラーメン店、焼肉店66店舗の店頭でのぼり・チラシの設置などを行いました。

8 チラシ・ポスター等

チラシ・ポスターなどの印刷物は、イベント告知にとどめず、東アジア文化都市に選定された意義や趣旨などを盛り込みました。また、小中学生向けに平易な表現でリーフレットを作成するなど、機運醸成に努めました。

印刷物

内 容	制作時期	サイ ズ	制作枚数
「東アジア文化都市 2015 新潟市」ロゴポスター	2014年11月、2015年3月、7月	B2	600
「東アジア文化都市 2015 新潟市」コンセプトチラシ	1月、6月、7月、9月	A4	25,000
「東アジア文化都市 2015 新潟市」オープニングポスター	2月	B2	750
「東アジア文化都市 2015 新潟市」オープニングチラシ	2月	タブロイド	300,000
日中韓「わたしは未来」合唱交流ポスター	6月	B2	150
日中韓「わたしは未来」合唱交流チラシ	6月	A4	10,000
「東アジア文化都市 2015 新潟市」子ども向けリーフレット	7月	A3 二つ折り	70,000
東アジア文化都市文化ウィーク in 新潟ポスター	7月	B2	250
東アジア文化都市文化ウィーク in 新潟チラシ	7月	A4	5,000
「東アジア文化都市 2015 新潟市」中核期間イベント告知チラシ	8月	A4	40,000
「東アジア文化都市 2015 新潟市」クロージングポスター	10月	B2	750
「東アジア文化都市 2015 新潟市」クロージングチラシ	10月	A4	30,000
「にいがた★JIMANI!」チラシ	11月	A4	3,000
日中韓合唱曲「わたしは未来」チラシ	11月	A4	1,500



このほか、東アジア文化都市に決定後、主要文化芸術イベントで120万部超の印刷物を制作・配布し、その多くにロゴマークや東アジア文化都市の概要などを盛り込んで一体的に広報しました。

9 ノベルティグッズ等

ロゴマーク入りエコバッグ 4,000枚
 ロゴマーク入りボールペン 4,500本
 ロゴマーク入り封筒 角形2号 2,750枚 長形3号 3,000枚



10 ウェブサイト

東アジア文化都市選定直後から、市の公式サイトで選定の意義や取り組みの方向性について日本語・中国語・韓国語の3か国語での発信を開始しました。

1月30日に特設サイトをオープンして本格配信をスタート。7月からは英語を加えた4か国語としました。イベント情報は、実行委員会が行う主要事業だけでなく、地域の関連イベントや市民企画のフレンドシップ事業も掲載して一体的な盛り上げを図りました。

また、東アジア文化都市選定の経過や意義、ビジョンのほか、青島市、清州市の紹介、「にいがた★JIMANI!」や「わたしは未来」といったかわりの深い楽曲の紹介など、多面的に発信しました。

事業終了後は順次レポートを掲載。1年間の取組終了後はさまざまな記録や成果をアーカイブ化して公開しています。

「東アジア文化都市 2015 新潟市」公式サイト

開設日	2015年1月30日	
ユーザー数	68,893	2016年2月25日現在
ページビュー数	213,670	2016年2月25日現在
国別比率	セッション構成比	
	国内	92.4%
	国外	7.5%
	韓国	4.0%
	中国	2.3%



このほか、主要事業独自のサイトが11開設され、新潟市公式サイトに関連ページと合わせ、年間で170万超のページビューがありました。

11 SNS

フェイスブックページを開設し、関係課などのページと接続しながら、東アジア文化都市に興味関心を有するファンを取り込み、密に情報発信しました。

ここでも主要な情報は中国語・韓国語を加えた3か国語で配信したほか、中国向けに同国のSNS「微博」のページも開設して、新潟市の文化などについて国際発信しました。

東アジア文化都市公式フェイスブックページ

開設日	2015年2月3日	
投稿数	226	2016年2月25日現在
最大ファン数	1,654	同
リーチ数	716,041	同、コンテンツを見た人の数
国別ファン数・比率	ピーク時のファン構成比	
	国内	1,563 94.5%
	国外	91 5.5%
	韓国	32 1.9%
	中国	2 0.1%
	中国国内からアクセス制限あり	



東アジア文化都市公式微博ページ

開設日	2015年6月26日	
投稿数	52	2016年2月25日現在
最大ファン数	39	同
リーチ数	37,869	同、コンテンツを見た人の数



このほかにも、主要事業独自のページ、アカウントが14開設。1万8千近くのファンやフォロワーに向けて情報発信され、フェイスブックのリーチだけで年間140万件以上を数えました。

12 動画配信

動画共有サービス YouTube を活用し、事業告知やニュース、プロモーションビデオなどを配信しました。また、事業終了後には、記録やダイジェストなどを配信しています。コンテンツの中で一部多言語対応しているほか、中国の動画共有サービス「優酷」でも中国語の解説を付して国際発信しました。

YouTube 配信実績

ジャンル	配信本数(予定を含む)	主なコンテンツ
実施記録・ダイジェスト	36	「東アジア文化都市 2015 新潟市」ダイジェスト(日中韓英)ほか、オープニング、クロージングをはじめとする事業の記録映像やダイジェスト
CM	12	事業告知 CM 動画
プロモーションビデオ	2	「にいがた★JIMAN!」
スマートアバターニュース	18	各種事業告知、レポートなどの動画ニュース
市広報・関連施策の PV 等	7	市プロモーション動画、食文化創造都市プロモーション動画、総おどり体操ほか
計	75	

優酷配信実績

区分	配信本数(予定を含む)	主なコンテンツ
事業記録・ダイジェスト動画等	11	「東アジア文化都市 2015 新潟市」ダイジェストほか
プロモーションビデオ	3	「にいがた★JIMAN!」、食文化創造都市プロモーション動画ほか
動画ニュース	18	スマートアバターニュース
計	32	

「にいがた★JIMAN!」

新潟市の文化等の魅力之歌にしたプロモーションビデオ「にいがた★JIMAN!」。親しみやすい曲調と明るく楽しい映像そのものが人気を得たほか、段階的に話題化を図り、一定期間広報展開したことなども奏功し、2015年6月30日の公開以来、再生回数 13 万回を超える大変な人気となりました。

この人気さがさらに他の媒体への波及効果を生み、最終的なパブリシティ効果は 1 億 5 千万円に達しました。また、市内の小中高校や幼稚園、保育所等に CD、DVD を配布するなど、多面的に活用した結果、多くの市民に親しんでもらうことができました。



にいがた★JIMAN!

プロデュース：小西康博
作詞・作曲：conie
歌：Negicco feat. 小林幸子

<p>おーい！みんなー！ Negicco Sachiccoと一緒に 歌おう踊ろう！</p> <p>新潟ってなんだか もったいないと思わない？ 良いところ沢山もってるのに もったいない！ もったいない！</p> <p>「あたりまえ」って思って 遠慮しているんじゃない？ 良いところはアピールしなくちゃ！ 自慢しよう！ 自慢しよう！</p> <p>思い出してみよう こんなに素敵な みなとまち 大好き新潟 「もってる」街</p> <p>新潟は良いところいっぱいあるのに 知られてないなんてもったいない！ 新潟の良いところ みんなに自慢しよー！</p> <p>コシヒカリ 日本酒 おせんべい ル レクチエ 越後焼 くるさき茶豆 のどぐる 南蛮えびとか いっぱいあるよ！ もー もったいない！ もったいない！</p> <p>たしかつ井 イタリアン ぼっほ焼き かきのもと こざれや花火 淨足橋 北方文化博物館を 知らない？なんて もったいない！もったいない！</p>	<p>北前船 新潟漆器 大風合戦 古墳 朝市 芸妓さん にいがた美人を 知らない？なんて もったいないよー</p> <p>ジャズストリート がたふえす 夕日コンサート ジュルネ 光の響演 総おどり 水と土の芸術祭 知らない？なんて もったいない！ もったいない！</p> <p>思い出してみよう こんなに素敵な みなとまち よそにはないもの 「もってる」街</p> <p>新潟ってなんだか もったいないと思わない？ ほんと知られてないだけなんだよなー もったいない！ もったいない！</p> <p>奥手で つつましく 控えめすぎじゃない？ 宝物がいっぱいあるんだから 自慢しない？ 自慢しない？</p> <p>思い出してみよう こんなに素敵な みなとまち 大好き新潟 「もってる」街</p> <p>さあさあ！ お次はこの方 ラスボス Sachicco</p>	<p>みんなー！準備はOK？ 声出していきよー！</p> <p>せーの！ N・I・I・G・A・T・A にいがた もうー丁！ N・I・I・G・A・T・A にいがた Let's GO! N I I G A T A 湯！ ×3 さわげー！</p> <p>日本海に夕日が沈みゃ 花火 萬代橋 徳瀨川 新潟甚句 民謡流し 知らない？なんて もったいない！ もったいない！</p> <p>マンガ アニメに ヒッグスワウン みなとびあ！ いくとびあ！ 本町市場 古町 知らない？なんて もったいない！ もったいない！</p> <p>思い出してみよう こんなに素敵な みなとまち 大好き新潟 「もってる」街 よそにはないよ マイホームタウン 遊びにおいでよ この街へ</p> <p>新潟ってなんだか もったいないと思わない？ これからはみんなで新潟のいいところを 自慢しよう！ 自慢しよう！</p>
---	---	---

「にいがた★JIMAN!」プロモーション一覧

ジャンル	内容	実施日
プレスリリース	歌制作及びプロモーションビデオ撮影会の開催について	2015年5月14日
プレスリリース	プロモーションビデオ撮影会の開催について	2015年6月3日
プレスリリース	プロモーションビデオ完成記者会見の開催について	2015年6月23日
記者会見	完成発表記者会見	2015年6月30日
プレスリリース	プロモーションビデオ完成について	2015年6月30日
プレスリリース	映像 DVD の配布・貸出等について	2015年11月4日

「にいがた★JIMAN!」広報一覧

媒体名	エリア	放送期間	数量
FM新潟 PowerPlay	県内	7月1日～7月31日	20回以上
FM PORT PowerPlay	県内	7月1日～7月31日	20回以上
JR 車内デジタルサイネージ「トレインチャンネル」	県内	7月8日～8月7日	372回以上
カラオケ JOY SOUND 曲間 CM	全国	7月20日～9月19日	32,000回
カラオケ JOY SOUND カラオケリスト化	全国	8月8日～12月31日	期間中表示
BSN「あざちゃん」内お天気フィラー	県内	7月8日～8月26日	8回(水曜日)
NST「天気予報」内お天気フィラー	県内	7月1日～7月31日	5回(ランダム)
TeNY「スッキリ！」内お天気フィラー	県内	7月1日～7月31日	4回(火曜日)
You Tube 動画広告	全国	8月8日～8月31日	416,728回



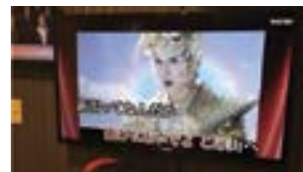
NST お天気フィラー



トレインチャンネル



カラオケ JOY SOUND 曲間 CM



カラオケ JOY SOUND カラオケ

「にいがた★JIMAN!」活用一覧

(単位：枚)

内容	実施時期	枚数
市役所・区役所や文化施設等での放映のほか、市が主催する各種会議・イベント等での活用	7月～	—
音源 CD を市立幼稚園、小・中学校に配布 校内放送等で活用	7月	178
映像 DVD を市内全小中高校、幼稚園、保育所、商工会などに配布 校内放送や町内のイベント等で活用	10月	541
市立図書館 12 館で視聴・貸出対応	CD7月～ DVD11月～	各 12

動画ニュース「スマートアバターニュース」

「マンガ・アニメのまちにいがた」サポートキャラクターの花野古町と笹団五郎がキャスターを務める動画ニュースを制作・配信しました。



No.	内容
1	東アジア文化都市 2015 新潟市について
2	新潟ジャズストリート紹介
3	水と土の芸術祭(みづつち羊羹)紹介
4	にいがた☆ MINATOPIKA 作品募集
5	新潟国際ダンスフェスティバル紹介
6	東アジア「書の美学」企画展覧会紹介
7	文化ウィークリポート
8	にいがた☆ MINATOPIKA 開催内容紹介
9	日中韓踊りと食の文化交流紹介
10	2015NIIGATA オフィス・アート・ストリート紹介
11	青少年交流リポート
12	にいがた★ JIMAN! 紹介
13	がたふえす Vol.6 紹介
14	クロージングイベント紹介
15	中国・韓国陶磁展紹介
16	韓国舞踊家レジデンスプログラム& Noism2 紹介
17	クロージングイベントリポート
18	文化親善大使活動リポート

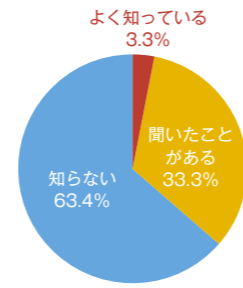
「東アジア文化都市 2015 新潟市」認知度調査

調査対象者	新潟市内に在住する男女 (年代5区分：29歳以下、30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上)
調査手法	ネットリサーチ
調査期間	2016/1/30～2/3
回答者数	511名

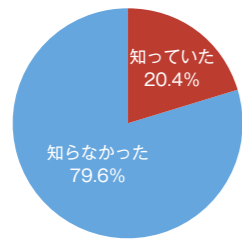
Q1：このロゴマークを見たことがありますか？



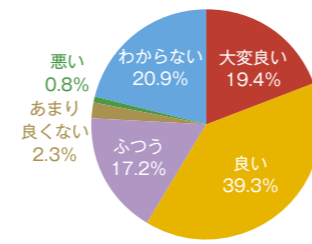
Q2：「東アジア文化都市」について知っていますか？



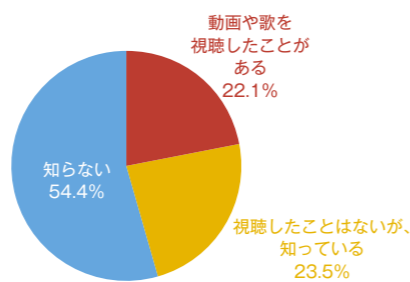
Q3：新潟市が2015年東アジア文化都市の日本代表都市に選ばれたことを知っていましたか？



Q4：新潟市が東アジア文化都市に選ばれたことについてどう思いますか？



Q5：歌手の小林幸子さんと地元アイドルのNegiccoが歌い、プロモーションビデオで共演した「にいがた★JIMAN!」という歌を知っていますか？



総括

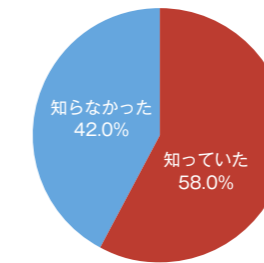
- ・ ロゴマーク及び東アジア文化都市は市民の3人に1人が認知
- ・ 新潟市が2015年の日本代表都市に選定されたことは市民の5人に1人が認知
- ・ 東アジア文化都市に選定されたことは市民の約6割が評価
- ・ 「にいがた★JIMAN!」は市民の半数近くが認知し、5人に1人が視聴

来場者アンケート

対象事業

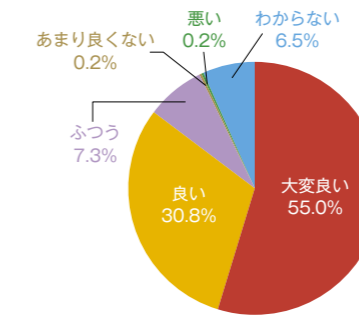
- 東アジア文化都市選定を受けて実施した以下の事業
- オープニングイベント
 - 東アジア<書の美学>
 - 日中韓「わたしは未来」合唱交流
 - モンゴル友好書道展
 - 日中韓踊りと食の文化交流
 - 中国・韓国陶磁展
 - クロージングイベント

新潟市が2015年の東アジア文化都市に選ばれたことを知っていましたか？



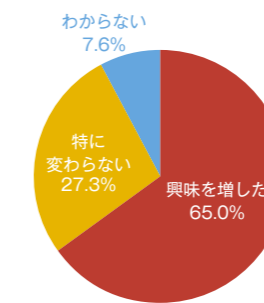
回答数 n = 950
※オープニングイベントでは本設問なし

新潟市が東アジア文化都市に選ばれたことについてどう思いますか？



回答数 n = 1010

「東アジア文化都市 2015 新潟市」実施により中・韓の文化に興味関心を増しましたか？



回答数 n = 981

総括

- ・ 東アジア文化都市として特別に実施した事業の来場者の約6割が、新潟市が東アジア文化都市に選定されたことを認知
- ・ 新潟市が東アジア文化都市に選定されたことは、来場者の85%が評価
- ・ 事業実施により来場者の65%が中国・韓国の文化に興味関心を増加

「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会規約

「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会規約

平成 26 年 12 月 1 日施行

(趣旨)

第 1 条 この規約は、東アジア文化都市 2015 新潟市実行委員会（以下「委員会」という。）の組織及び事業の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

(事業)

第 2 条 委員会が行う事業は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 東アジア文化都市事業の準備、実施及び事後処理
- (2) 東アジア文化都市事業の趣旨に沿って他団体が行う事業への協力及び支援
- (3) 前 2 号に掲げるもののほか、東アジア文化都市事業の実施に関し必要な事項

(組織)

第 3 条 委員会は、別表に掲げる委員をもって構成する。

(委員の任期)

第 4 条 委員の任期は、就任の日から委員会の解散の日までとする。ただし、特別な理由があるときは、この限りでない。

2 前項の規定にかかわらず、委員がその属する機関又は団体において、当該委員の就任時に就いていた役職を離れたときは、当該委員の任期は、当該役職にあった日までとする。

3 前項の規定により委員が欠けたときは、前任者の属していた機関又は団体において、前任者と同一の職に就いた者が委員に就任するものとする。

(オブザーバー)

第 5 条 会務に関する意見を聴取するため、委員会にオブザーバーを置くことができる。

- 2 オブザーバーは、会長が指名する。
- 3 オブザーバーは、会議に出席し、意見を述べることができる。

(監事)

第 6 条 会計及び会務の適正な執行を確保するため、委員会に監事を置く。

- 2 監事は、委員会の決議をもって選任する。
- 3 監事は、会議に出席し、意見を述べることができる。

(会長及び副会長)

第 7 条 委員会に会長 1 名及び副会長 2 名を置く。

- 2 会長は、新潟市長をもって充てる。
- 3 会長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 4 副会長は、委員のうちから会長が指名する。
- 5 会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、副会長がその職務を代理する。

(会議)

第 8 条 委員会の会議（以下この条において「会議」という。）は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 会議は、次に掲げる事項を審議し、決定する。
 - (1) 事業計画に関すること。
 - (2) 予算及び決算に関すること。
 - (3) 規約の改廃に関すること。
 - (4) 前 3 号に掲げるもののほか、会長が特に必要と認める事項
- 3 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 4 委員は、会議に出席できないときは、代理者を出席させることができる。
- 5 前項の規定による代理者の出席は、第 3 項における出席とみなす。
- 6 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長が決するところによる。
- 7 前各項の既定にかかわらず、緊急に決議を要する事項があるとき、又は特別な事情があるときは、付議される事項について、持ち回り又は書面により委員の可否を求め、決議に代えることができる。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務を処理するため、新潟市文化スポーツ部文化政策課に事務局を置く。

- 2 事務局に事務局長を置き、新潟市文化スポーツ部文化政策課東アジア文化都市担当課長をもって充てる。
- 3 事務局長は、事務局の事務を総理する。
- 4 事務局長に事故があるとき又は事務局長が欠けたときは、事務局に属する者のうち事務局長があらかじめ指名する者が、その職務を代理する。

(経費等)

第 10 条 委員会の経費は、新潟市からの負担金、文化庁からの委託料その他の収入をもって充てる。

2 委員会の会計に関し必要な事項は、事務局長が別に定める。

(会計年度)

第 11 条 委員会の会計年度は、4 月 1 日から翌年の 3 月 31 日までとする。ただし、委員会の設立年度の会計年度は、委員会の設立の日からその日以後の最初の 3 月 31 日までとする。

(解散)

第 12 条 委員会は、その目的が達成されたとき又は委員会の議決により解散する。

2 委員会が解散する時に有する残余財産は、新潟市に帰属する。

(その他)

第 13 条 この規約に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成 26 年 12 月 1 日から施行する。

別表

(順不同・敬称略)

区 分	所属/役職	氏 名
有 識 者	新潟大学/学長	高橋 姿
	新潟県立大学/教授	村山 伸子
	同志社大学経済学部/特別客員教授 (新潟市創造都市推進アドバイザー)	佐々木雅幸
	三菱UFJリサーチ&コンサルティング 株式会社/経済・社会政策部 兼 芸術・文化政策センター主席研究員/センター長 (新潟市「東アジア文化都市」推進アドバイザー)	太下 義之
	BeSeTo 演劇祭/国際委員 (新潟市文化創造アドバイザー)	金森 穰
経 済 団 体	新潟商工会議所/会頭	福田 勝之
	新潟経済同友会/筆頭代表幹事	池田 弘
農 業 団 体	新潟県農業協同組合中央会/会長	今井 長司
観 光 団 体	一般社団法人 日本旅行業協会 関東支部 新潟県地区委員会/委員長	三邨 佳之
	公益財団法人 新潟観光コンベンション協会/専務理事	貝瀬 功一
文化団体・文化施設 管 理 団 体	公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団/理事長	小池 泰子
国 際 交 流 団 体	公益財団法人 新潟市国際交流協会/代表理事	堀川 武
	はばたけ 21 の会/会長	宇尾野 隆
交 通 関 係	東日本旅客鉄道 株式会社 新潟支社/支社長	須間 俊則
	新潟交通 株式会社/代表取締役	佐藤 丈二
報 道 機 関	株式会社 新潟日報社/代表取締役社長	小田 敏三
	日本放送協会 新潟放送局/局長	坂本 務
	株式会社 新潟放送/代表取締役社長	竹石 松次
	NST/代表取締役社長	大橋 武紀
	株式会社 テレビ新潟放送網/代表取締役社長	室川 治久
株式会社 新潟テレビ 21 /代表取締役社長	玉 知夫	
行 政 機 関	新潟市長	篠田 昭
	新潟市観光・国際交流部/部長	斎藤 博子
	新潟市農林水産部/部長	松宮 直樹
	新潟市文化スポーツ部/部長	長井 亮一

(2016 年 2 月 29 日現在)

未来へつなぐ、文化の絆。

「東アジア文化都市 2015 新潟市」事業報告書

発行日 2016年3月
発行 「東アジア文化都市 2015 新潟市」実行委員会
(事務局：新潟市文化スポーツ部文化政策課内)

〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1
TEL (025) 228-1000 (代表)
FAX (025) 230-0450
<http://culturecity-niigata.com/>

収録映像

- 1 「東アジア文化都市 2015 新潟市」記録映像
- 2 プロモーションビデオ「にいがた★JIMAN!」Negicco feat. 小林幸子
- 3 「東アジア文化都市 2015 新潟市」オープニングイベント (2015年2月27日)
- 4 「千の風音楽祭」全員合唱 (2015年2月21日)
- 5 「千の風になって」絆トーク (2015年2月21日)
- 6 アート・ミックス・ジャパン 2015 (2015年4月25日～26日)
- 7 みなと新潟春フェスタ 2015 ～光の響演～ みなとびあプロジェクションマッピング (2015年4月29日～5月6日)
- 8 みなと新潟春フェスタ 2015 ～光の響演～ 新潟県民会館プロジェクションマッピング×ラ・フォル・ジュルネ (2015年5月8日～10日)
- 9 日中韓「わたしは未来」合唱交流 (2015年8月14日)
- 10 にいがた☆MINATOPIKA プロジェクションマッピング国際コンペティション 1 minute projection mapping 2015 (2015年9月19日～23日)
- 11 「東アジア文化都市 2015 新潟市」クロージングイベント (2015年11月23日)



新潟市

文化庁